

**東金市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書**

令和6年3月

東金市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査対象者	3
3. 調査期間及び調査方法	3
4. 回収結果	3
5. 本報告書を見るにあたって	4
第2章 就学前児童保護者調査結果	5
1. お子さんご家族の状況	7
(1) 回答者	7
(2) 配偶者	7
(3) 年齢	8
(4) きょうだいの数	8
(5) 居住地区	9
(6) 子育てに日常的に関わっている方・施設	9
(7) みてもらえる親族・知人	10
(8) 気軽にできる相談先	10
(9) 昨年の収入	12
(10) 現在の暮らしの状況	12
2. お子さんの母親・父親の就労状況	13
(1) 母親の就労状況	13
(2) 父親の就労状況	16
3. 平日の定期的な教育・保育事業の利用	21
(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用	21
(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向	28
4. 各種事業の利用の状況	36
(1) 病気やけがの時の対応	36
(2) 泊りがけでみてもらう事業の利用意向	37
(3) 泊りがけでみてもらう経験の有無	37
(4) 一時的に預けられる事業の認知度と利用意向	41
(5) 市で実施している各種事業の認知度と利用意向	44
(6) 給食についての関心	47
5. 土曜・休日や長期休業中の「定期的な教育・保育事業」の利用希望	48
(1) 土曜日	48
(2) 日曜日・祝日	49
(3) 長期休業日(夏休みや冬休みなど)	49
(4) 夜間	50

6. 小学生になってからの放課後の過ごし方	51
7. 仕事と子育ての両立支援	53
(1) 育児休業の取得	53
(2) 育児休業を取得しなかった理由	54
(3) 育児休業取得後の復職	55
(4) 復職の時期	56
(5) 実際の復職時期と希望の差	57
(6) 満1歳までの育児休業取得希望	58
(7) 希望する事業や制度がある場合の復帰時期	59
8. 市の子育て施策の充実	60
(1) 市の子育ての環境や支援への満足度	60
9. 自由記入	62
(1) 困ったこと、利用しなかった支援サービス	62
(2) 子育ての環境や支援	63
第3章 小学生保護者調査結果	65
1. お子さんご家族の状況	67
(1) 回答者	67
(2) 配偶者	67
(3) 学年	67
(4) きょうだいの数	68
(5) 居住地区	68
(6) 子育てに日常的に関わっている人	69
(7) みてもらえる親族・知人	69
(8) 気軽にできる相談先	70
(9) 昨年の収入	71
(10) 現在の暮らしの状況	72
2. 母親・父親の就労状況	73
(1) 母親の就労状況	73
(2) 父親の就労状況	75
3. 放課後の過ごし方	80
(1) 現在過ごしている場所	80
(2) 高学年になった時に過ごさせたい場所	81
(3) 土曜日、日曜日・祝日の利用意向	82
(4) 長期休業中の利用意向	83
4. 各種事業の利用状況	84
(1) 各種事業の利用状況	84
5. 市の子育て施策の充実	87
(1) 市の子育ての環境や支援への満足度	87

6. 自由記入	88
(1) 困ったこと、利用しなかった支援サービス	88
(2) 子育ての環境や支援	89
第4章 市民調査結果	91
1. 回答者について	93
(1) 年齢	93
(2) 性別	93
(3) 居住地区	93
(4) 家族の状況	94
(5) 子どもを持ちたいか	94
2. 将来の子どもの育ちをめぐる環境	95
(1) みてもらえる親族・知人	95
(2) 気軽にできる相談先	96
3. 就労状況	97
(1) 就労の状況	97
(2) 子が産まれた後の就労意向	98
(3) 子が産まれた後の配偶者にしてほしい就労	99
4. 教育・保育事業の利用意向	100
(1) 平日の教育・保育事業の認知度	100
(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向	101
(3) 土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の利用意向	103
(4) 一時的に預けられる事業の認知度と利用意向	104
(5) 市で実施している各種事業の認知度と利用意向	106
5. お子さんが小学生になった時のこと	107
(1) 小学校の低学年（1～3年生）になったとき	107
(2) 小学校の高学年（4～6年生）になったとき	107
6. 仕事と子育ての両立支援	108
(1) 育児休業の取得意向	108
(2) 希望する事業や制度がある場合の復帰時期	109
7. 自由記入	111
(1) 子育ての環境や支援	111

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、市民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や、今後の利用希望を把握することにより、新たな「東金市子ども・子育て支援事業計画」を策定する際の基礎資料とするために実施しました。

2. 調査対象者

(1) 就学前児童保護者調査

対象者：平成 29 年 4 月 2 日～令和 5 年 11 月 1 日の間に生まれたお子さんのいる全世帯
※ただし兄弟姉妹がいる場合には、その末子についてのみを回答

対象者数： 1,530 人

(2) 小学生保護者調査

対象者：住民基本台帳の中から小学生 1 年生から 3 年生のお子さんのいる全世帯から無作為に抽出

対象者数： 600 人

(3) 市民調査

対象者：令和 5 年 11 月 1 日現在、市内に在住する 22 歳から 34 歳の市民から無作為に抽出

対象者数： 1,000 人

3. 調査期間及び調査方法

(1) 調査期間：令和 5 年 11 月 28 日～12 月 26 日

(2) 調査方法：郵送配布、郵送回収

※ただし市立幼稚園・保育所在籍児童の保護者については、各施設を通じて配布・回収（郵送回収も可）

4. 回収結果

調査対象者	対象者数（人）	有効回収数（人）	有効回収率（％）
①就学前児童保護者調査	1,530	727	47.5
②小学生保護者調査	600	270	45.0
③市民調査	1,000	161	16.1

5. 本報告書を見るにあたって

- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した数値を掲載しているため、比率の合計が100%とならないことがあります。
- ・1人の回答者が2つ以上の回答を行う、いわゆる複数回答の設問では、比率の合計が100%を上回る場合があります。
- ・グラフ内の「n」は回答者数です。
- ・説明においては、設問文や選択肢の表現について一部省略して用いることがあります。
- ・全体より高い、または低いといった表現については、5.0ポイント以上の上下があったもののうち特徴的なものについて言及します。回答者数が少ない場合などでは、誤差の可能性を考慮し言及を行いません。

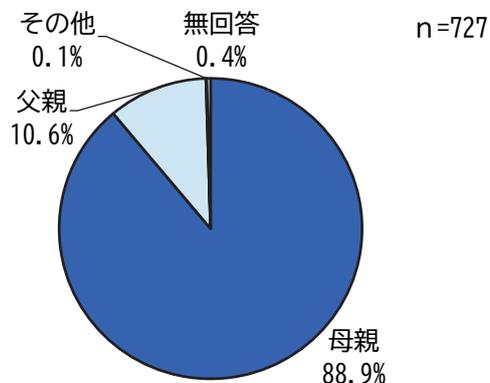
第2章 就学前児童保護者調査結果

1. お子さんご家族の状況

(1) 回答者

問1 この調査票にご回答いただく方(以降、「あなた」とします)は、宛名のお子さんからみてどなたですか。(1つに○)

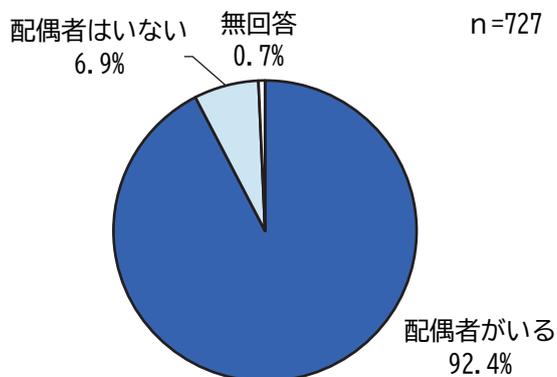
回答者については、「母親」が88.9%、「父親」が10.6%となっています。



(2) 配偶者

問2 あなたは、現在、配偶者(妻・夫)がいますか。(1つに○)

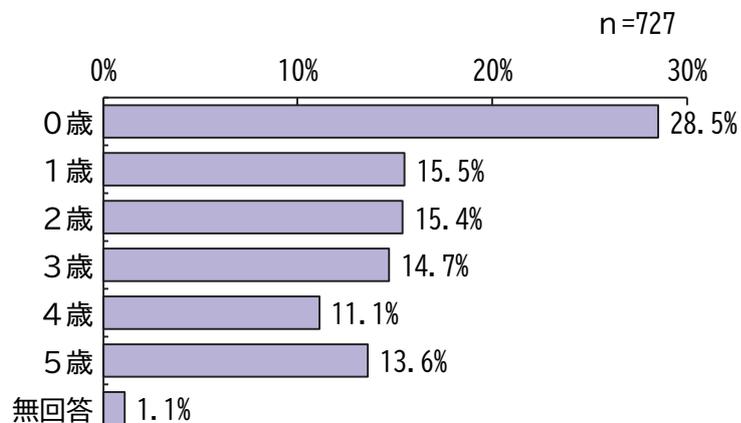
配偶者については、「いる」が92.4%となっています。



(3)年齢

問3 宛名のお子さんの生まれた年と月をご記入ください。(数字を記入)

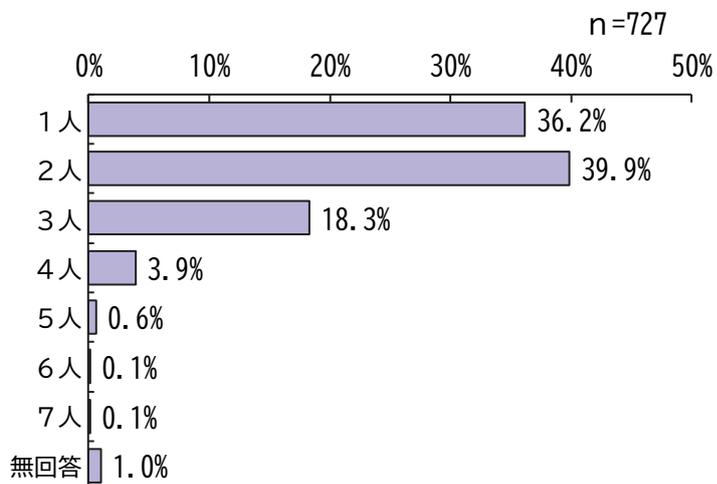
子の生年月については、「0歳」が28.5%などとなっています。



(4)きょうだいの数

問4 あなたの世帯の、宛名のお子さんを含めた お子さんの数(きょうだいの数)は何人ですか。(数字を記入)

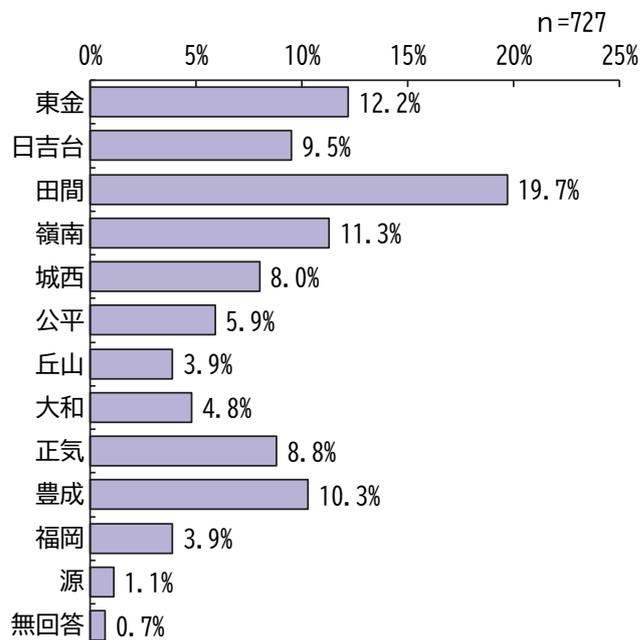
子の数(きょうだいの数)については、「2人」が39.9%、次いで「1人」が36.2%、「3人」が18.3%となっています。



(5) 居住地区

問5 あなたの、お住まいの地区を○で囲んでください。(1つに○)

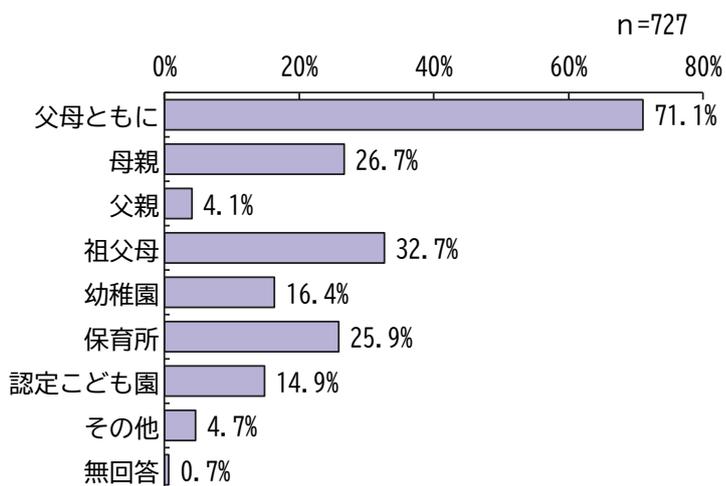
居住地区については、「田間」が19.7%などとなっています。



(6) 子育てに日常的に関わっている方・施設

問6 宛名のお子さんの、子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(あてはまるものすべてに○)

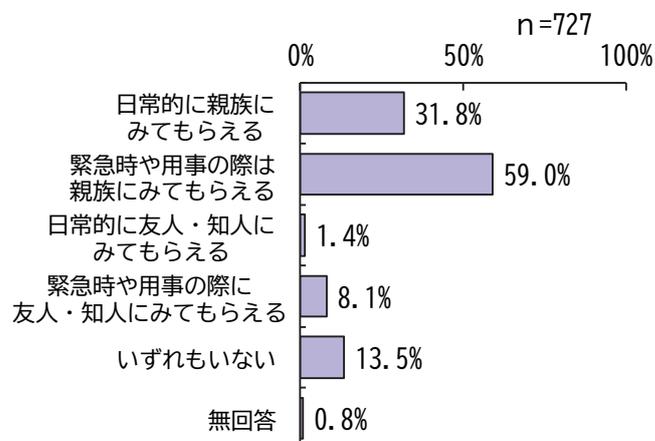
子育てに日常的に関わっている方については、「父母ともに」が71.1%、次いで「祖父母」が32.7%、「母親」が26.7%などとなっています。



(7) みてもらえる親族・知人

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる祖父母などの親族や友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

子をみてもらえる状況については、「緊急時や用事の際は親族にみてもらえる」が59.0%で最も高く、次いで、「日常的に親族にみてもらえる」が31.8%などとなっています。



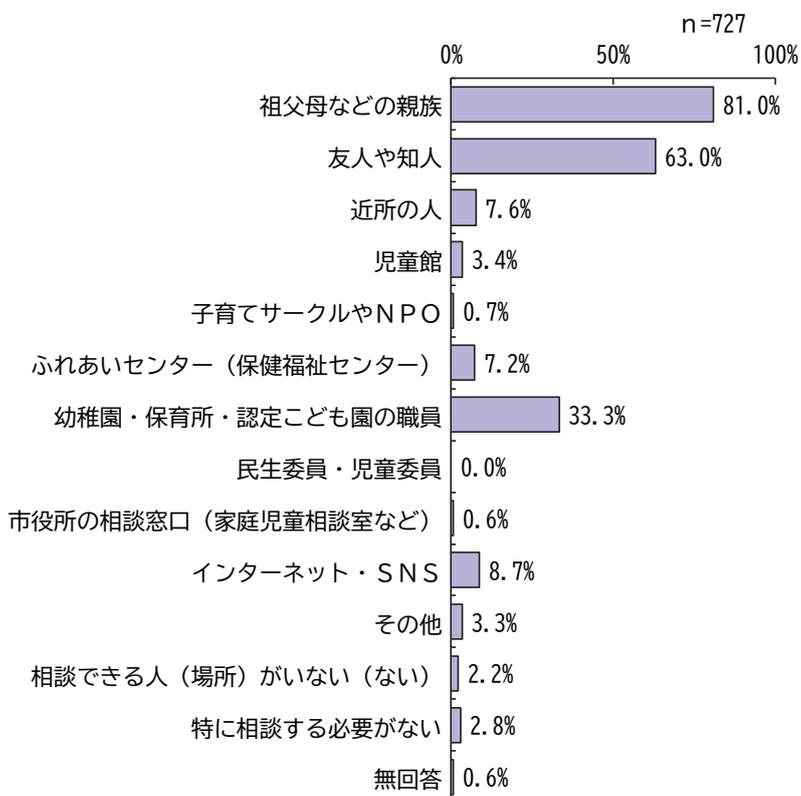
(8) 気軽にできる相談先

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所)は誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

気軽にできる相談先については、「祖父母などの親族」が81.0%で最も高く、次いで「友人や知人」が63.0%と、身近な人への相談の割合が高くなっています。

他の選択肢では、「幼稚園・保育所・認定こども園の職員」が33.3%、「インターネット・SNS」が8.7%、「近所の人」が7.6%、「ふれあいセンター(保健福祉センター)」が7.2%などとなっています。

「相談できる人(場所)がない(ない)」との回答も2.2%みられます。



●年齢別、母親の就労別の相談相手の状況●

◆主な分析の方法について

ここでは、各回答の状況について、他設問の回答別に見るとどのような傾向が見られるかについて述べます。今回は、未就学児と小学生については、特に年齢別、母親の就労別の傾向を中心に分析を行います。

分析項目	設問	分類
年齢・学年	問3	未就学児：0歳、1～2歳、3歳以上 の3分類、あるいは1歳ずつ 小学生：1学年ずつ
母親の就労	問11	6つの選択肢のうち、「現在フルタイムの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」と「現在パート・アルバイトなどの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」を『産休・育休等中』、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」を『現在は就労せず』として、4分類

この分析では、それぞれ分類された回答者数を全体と見た割合を%で表記しています。主な傾向に目立った違いが見られない項目については掲載を省略しています。回答者数が少ない場合については基本的には言及しません。

(単位：%)

	回答者数 (n)	祖父母などの親族	友人や知人	近所の人	児童館	子育てサークルやNPO	ふれあいセンター (保健福祉センター)	幼稚園・保育所・認定 こども園の職員	民生委員・児童委員	市役所の相談窓口 (家庭児童相談室など)	インターネット・SNS	その他	相談できる人(場所)が いない(ない)	特に相談する必要がない	無回答	
全体	727	81.0	63.0	7.6	3.4	0.7	7.2	33.3	0.0	0.6	8.7	3.3	2.2	2.8	0.6	
年齢	0歳	207	87.4	60.4	4.8	5.3	0.0	11.6	13.0	0.0	0.0	13.0	2.9	1.0	3.4	0.5
	1～2歳	225	83.1	62.2	9.3	4.0	0.4	5.8	36.0	0.0	0.9	9.3	2.7	0.9	3.6	0.4
	3歳以上	287	76.3	65.9	8.4	1.4	1.4	4.9	46.0	0.0	0.7	4.9	4.2	4.2	1.7	0.0
母親の就労	フルタイムで『就労中』	208	77.4	61.5	7.7	1.9	1.0	3.4	44.7	0.0	0.5	6.3	2.9	3.4	3.4	0.0
	パート等で『就労中』	205	82.9	71.7	9.8	0.5	0.5	6.3	45.4	0.0	0.5	7.3	3.9	2.0	2.4	0.0
	産休・育休等中	122	87.7	58.2	2.5	6.6	0.8	13.1	13.9	0.0	0.0	12.3	1.6	0.8	3.3	0.0
	現在は就労せず	173	79.2	59.5	9.2	6.4	0.6	8.1	20.2	0.0	0.6	11.0	4.0	1.7	1.7	0.0

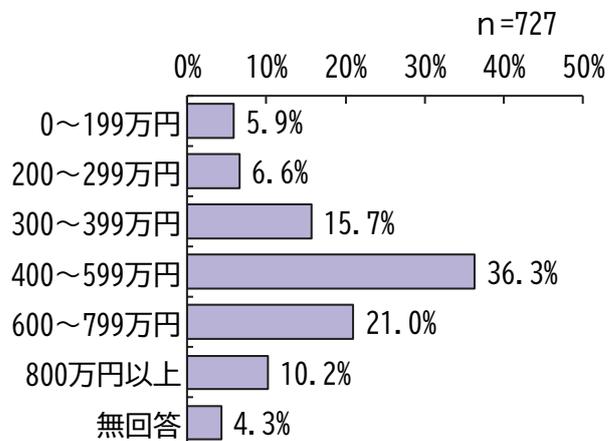
相談先を年齢別に見たところ、「親族」・「児童館」・「ふれあいセンター」・「インターネット・SNS」については、年代が上がるにつれて割合が低くなっているのに対し、「幼稚園・保育所・認定こども園の職員」は割合が大きく伸びています。

母親の就労別に見たところ、産休・育休中や現在は就労せずで、「インターネット・SNS」がそれぞれ1割を超え、全体と比べ高くなっています。

(9) 昨年の収入

問9 昨年(令和4年1月～12月)1年間のあなたの世帯(生計を共にする家族の収入も含みませず)のおよその手取りの総収入(養育費や手当等すべての収入を含みます)を教えてください。(1つに○)

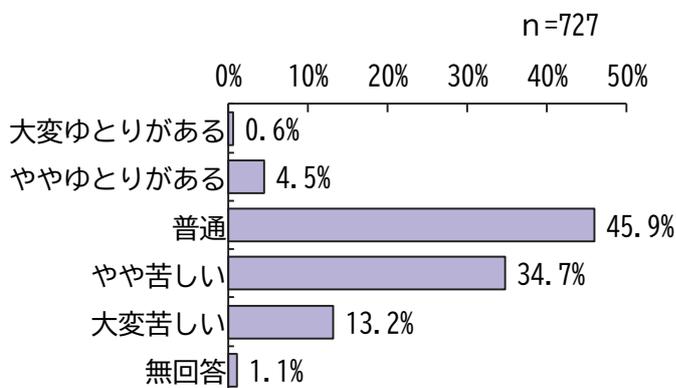
令和4年1年間の、世帯の総収入額(手取り)については、「400～599万円」が36.3%で最も高く、次いで「600～799万円」が21.0%、「300～399万円」が15.7%となっています。



(10) 現在の暮らしの状況

問10 現在の暮らしの状況について、経済的な面でどのように感じていますか。(1つに○)

現在の暮らしの状況をどのように感じているかについては、「普通」が45.9%で最も高く、次いで「やや苦しい」が34.7%、「大変苦しい」が13.2%となっています。



2. お子さんの母親・父親の就労状況

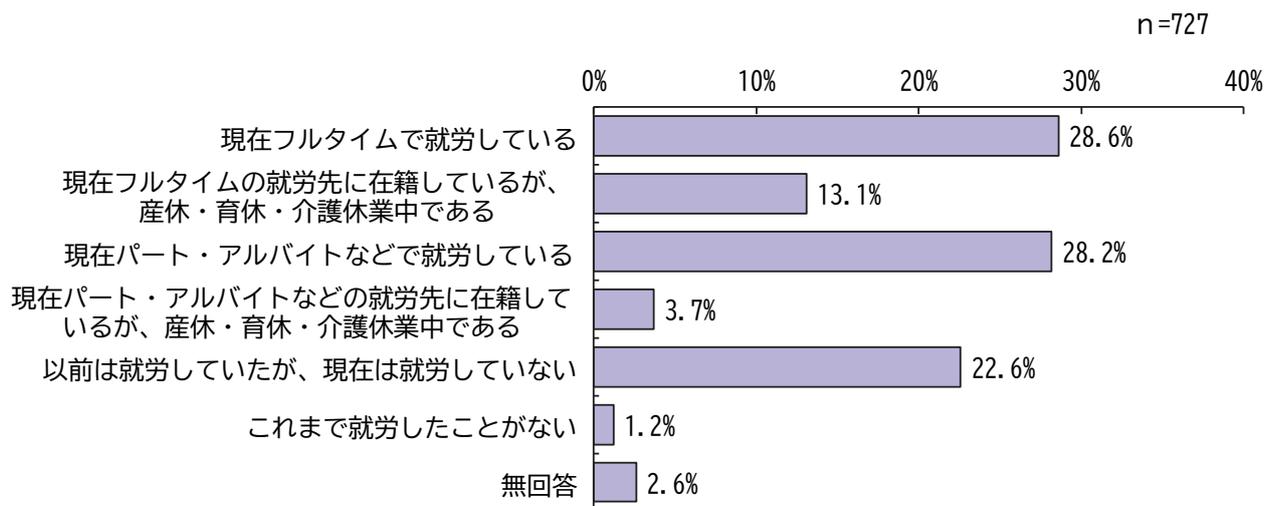
※以下の各項目では、働き方の基準を次の通りとします。

フルタイム：概ね週5日・1日8時間以上の就労 パート・アルバイトなど：フルタイム以外の就労

(1) 母親の就労状況

① 母親の就労状況

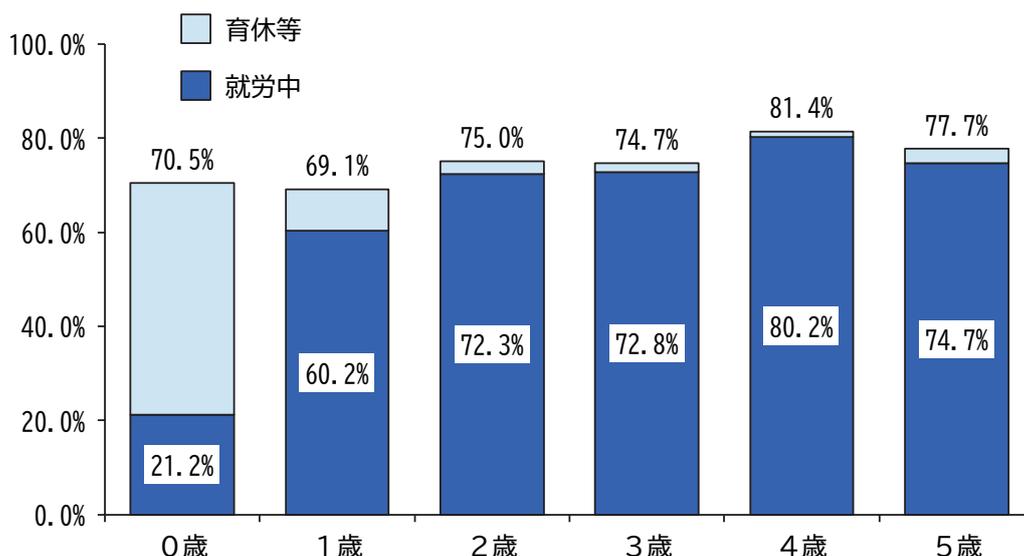
問 11 宛名のお子さんの母親の、現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)はどれですか。
(1つに○)



母親の就労状況については、「現在フルタイムで就労している」が28.6%で最も高く、僅差で「現在パート・アルバイトなどで就労している」が28.2%、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.6%となっています。

「現在フルタイムで就労している」、「現在フルタイムの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」(13.1%)、「現在パート・アルバイトなどで就労している」、「現在パート・アルバイトなどの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」(3.7%)を合わせた『就労の状態にある』方は、全体の73.6%となっています。

●年齢別の母親の就労状況●
 <就労している人の割合>



問 11 のうち、「現在フルタイムで就労している」、「現在フルタイムの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」、「現在パート・アルバイトなどで就労している」、「現在パート・アルバイトなどの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」の4つの選択肢のいずれかを選んだ『就労の状態にある』人を年齢別に見ると、どの年齢でも6割以上と高く、特に4歳では81.4%となっています。

このうち、「現在フルタイムで就労している」と「現在パート・アルバイトなどで就労している」のみを合計した『就労中』の方の割合を見ると、0歳で21.2%と最も低く、4歳の80.2%をピークに割合が高くなっていく傾向が見られます。

【集計結果】

(単位：%)

	回答者数 (n)	就労中 (A)	育休中 (B)	『ある』(A) + 『ない』(B)	『現在就労していない』	無回答	
全体	727	56.8	16.8	73.6	23.8	2.6	
年齢	0歳	207	21.2	49.3	70.5	26.6	2.9
	1歳	113	60.2	8.9	69.1	30.1	0.9
	2歳	112	72.3	2.7	75.0	23.2	1.8
	3歳	107	72.8	1.9	74.7	19.7	5.6
	4歳	81	80.2	1.2	81.4	17.2	1.2
	5歳	99	74.7	3.0	77.7	21.2	1.0

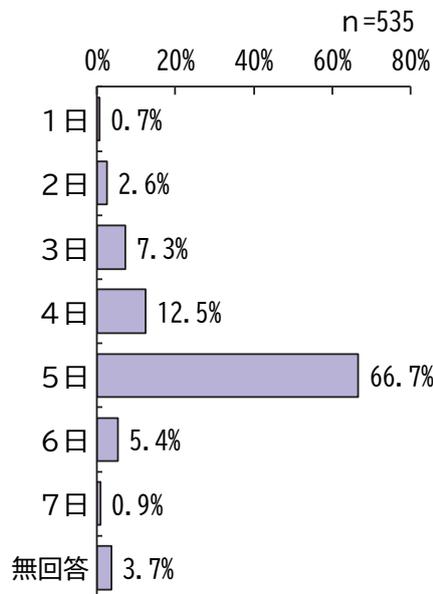
※ 「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」を合わせたものを『現在就労していない』としています。

②就労の様子

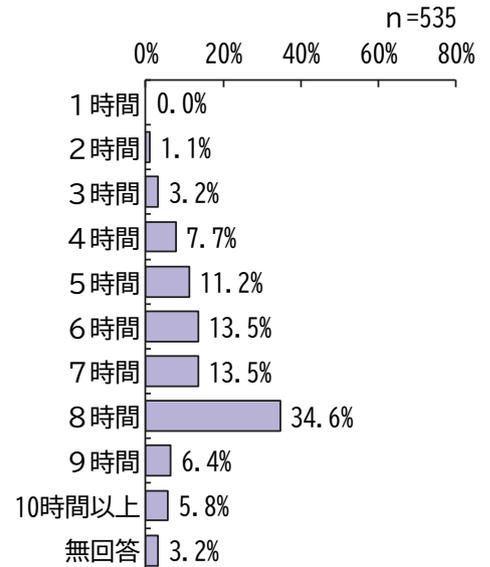
問 12 問 11 で「1～4」(就労・在籍している)に○をつけた方にかがいます。①週あたりの就労日数、②1日あたりの就労時間(残業時間を含む)、③仕事がある日の家を出る時刻、④仕事がある日の帰宅時刻をそれぞれお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。(時刻は24時間制で記入)

問 11 で『就労中』と回答した方の就労日数については、「5日」が66.7%、就労時間では「8時間」が34.6%で、それぞれ最も高くなっています。

◆ 就労日数

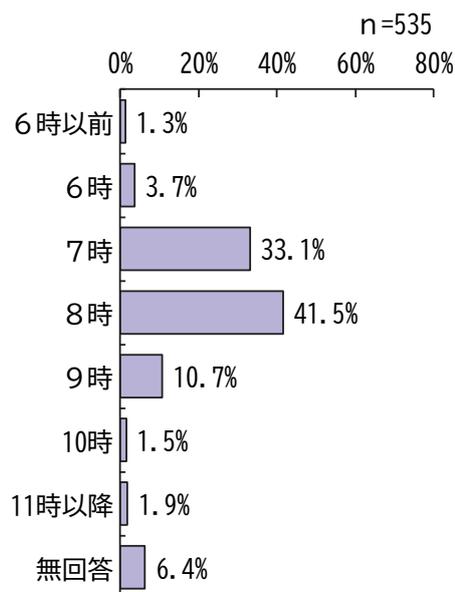


◆ 就労時間

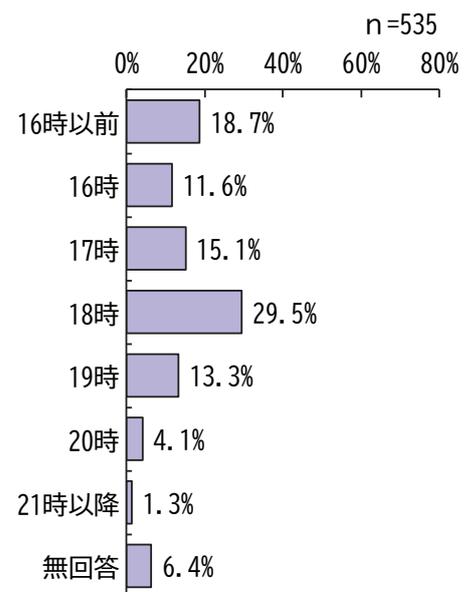


家を出る時間では、「8時」が41.5%、帰宅時間では「18時」が29.5%で、それぞれ最も高くなっています。

◆ 家を出る時間



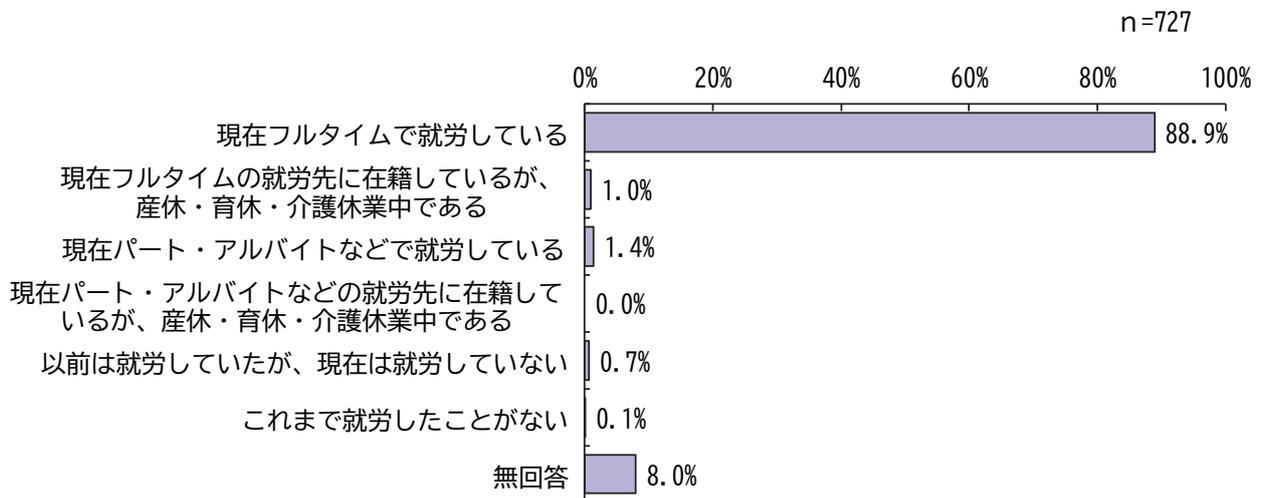
◆ 帰宅時間



(2)父親の就労状況

①父親の就労状況

問 13 宛名のお子さんの父親の、現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)はどれですか。
(1つに〇)



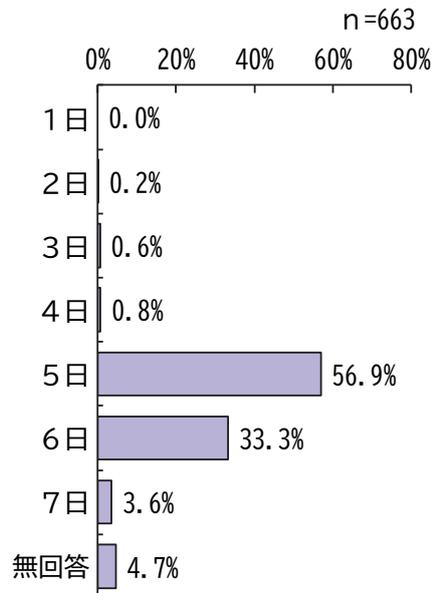
父親の就労状況については、「現在フルタイムで就労している」が 88.9%と非常に高くなっています。

②就労の様子

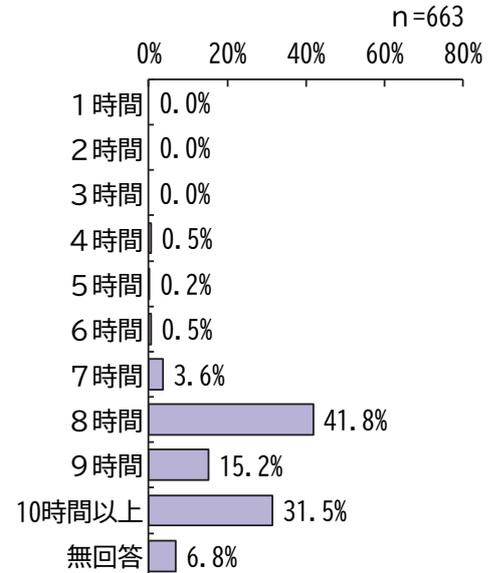
問 14 問 13 で「1～4」(就労・在籍している)に○をつけた方にかがいます。①週あたりの就労日数、②1日あたりの就労時間(残業時間を含む)、③仕事がある日の家を出る時刻、④仕事がある日の帰宅時刻をそれぞれお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。(時刻は24時間制で記入)

問 13 で『就労中』と回答した方の就労日数については、「5日」が56.9%、就業時間は「8時間」が41.8%で、それぞれ最も高くなっています。

◆ 就労日数

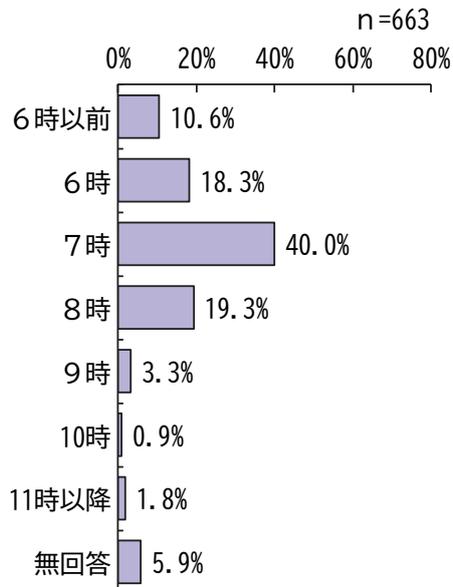


◆ 就労時間

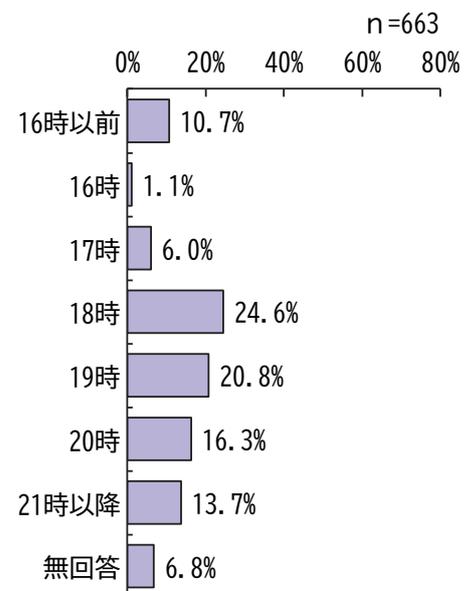


家を出る時間では「7時」が40.0%、帰宅時間では「18時」が24.6%で、それぞれ最も高くなっています。

◆ 家を出る時間



◆ 帰宅時間

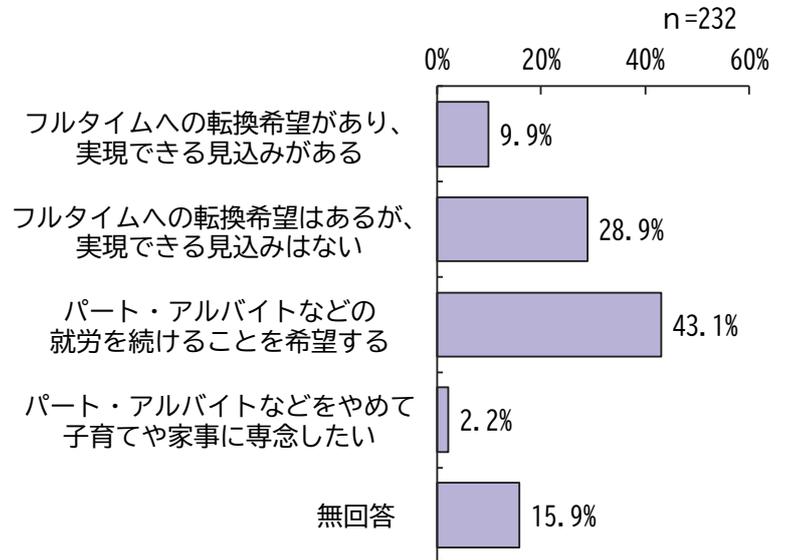


③パート・アルバイト等の今後の働き方

問 15 問 11 の「3」「4」、問 13 「3」「4」(パート・アルバイトなどで就労)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は問18(次ページ)へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

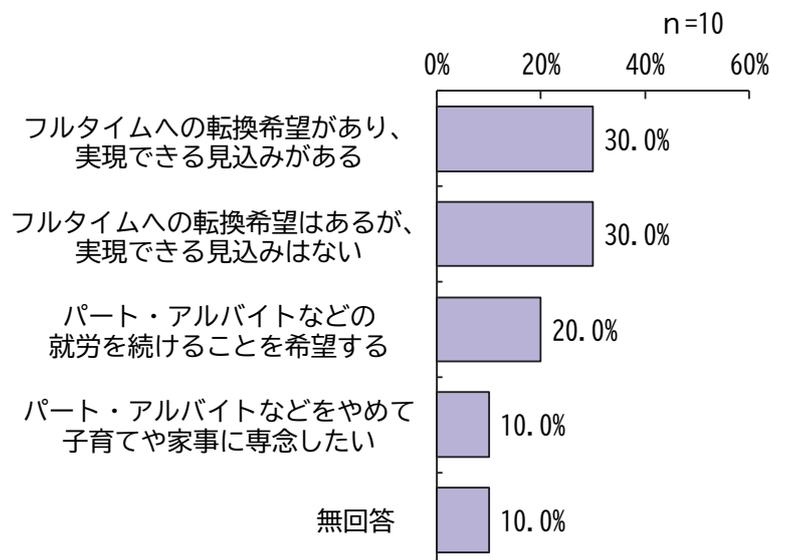
①母親

問 11 でパート・アルバイトなどで就労していると回答した方の、フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望する」が 43.1%で最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 28.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.9%となっています。



②父親

問 13 でパート・アルバイトなどで就労していると回答した 10 人の方の、フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」との回答がそれぞれ 3 人ずつ (30.0%)、「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望する」が 2 人 (20.0%) となっています。

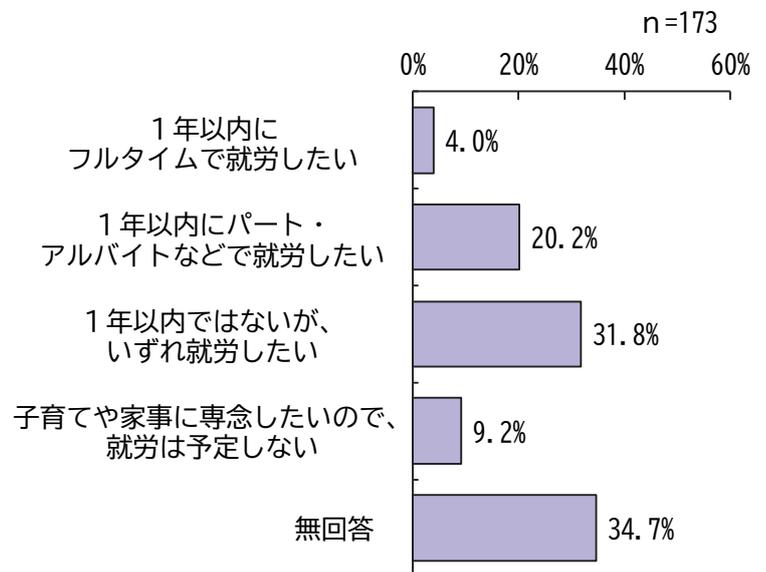


④就労していない方の今後の働き方

問 16 問 11 の「5」「6」、問 13 「5」「6」(現在、就労していない)に○をつけた方にうかがいます。今後の就労についてどのようにお考えですか。(1つに○)

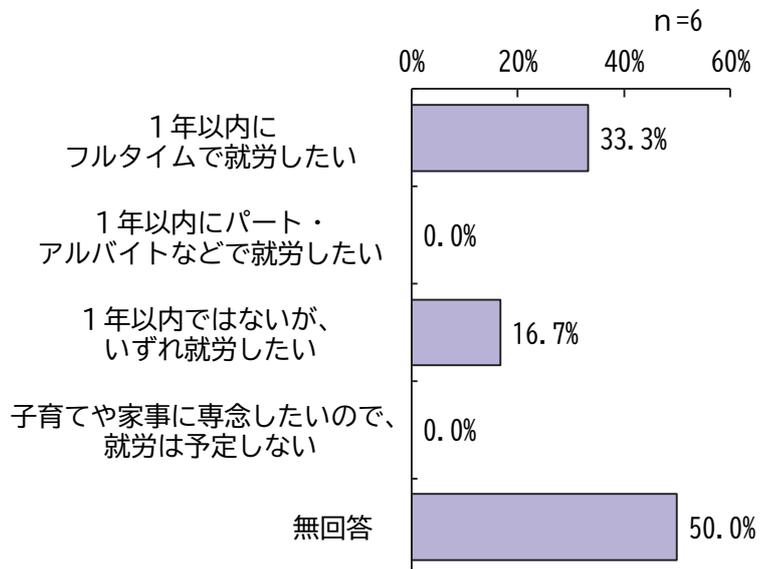
①母親

問 11 で現在就労していないと回答した方の、今後の就労については、無回答を除き、「1年以内ではないが、いずれ就労したい」が31.8%で最も高く、次いで「1年以内にパート・アルバイトなどで就労したい」が20.2%、「子育てや家事に専念したいので、就労は予定しない」が9.2%となっています。



②父親

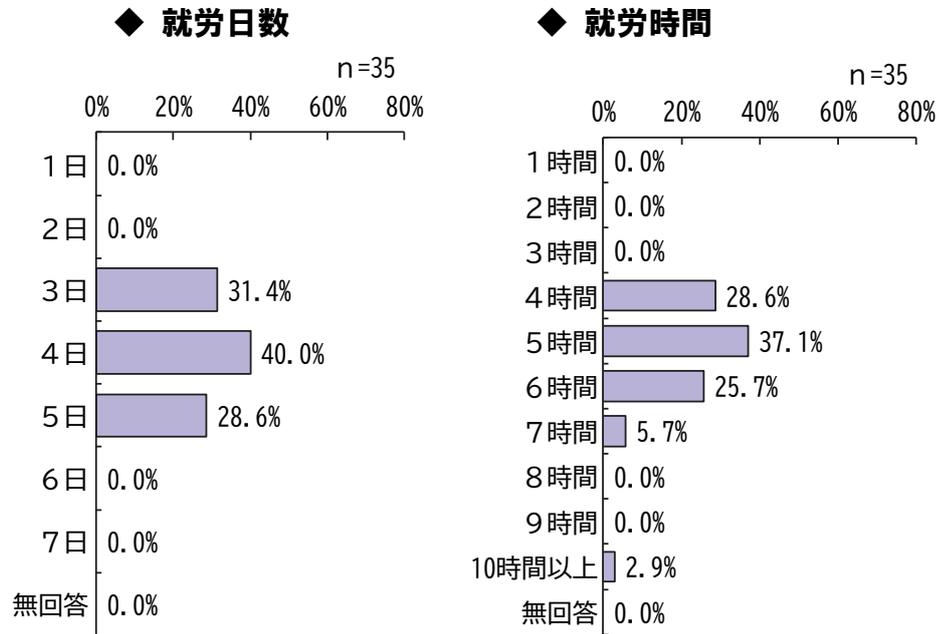
問 13 で現在就労していないと回答した6人の方の、今後の就労については、無回答を除き、「1年以内にフルタイムで就労したい」との回答が2人(33.3%)、「1年以内ではないが、いずれ就労したい」が1人(16.7%)となっています。



問 17 問 16 で「2」(パート・アルバイトなどで就労したい)に○をつけた方にうかがいます。希望する①週あたりの就労日数、②1日あたりの就労時間についてどのようにお考えですか。(数字で記入)

①母親

問 16 でパート・アルバイトなどで就労したいと回答した方の、希望する就労日数や時間については、就労日数では「4日」が40.0%、就労時間では「5時間」が37.1%で、それぞれ最も高くなっています。



②父親

(回答者がいないため省略)

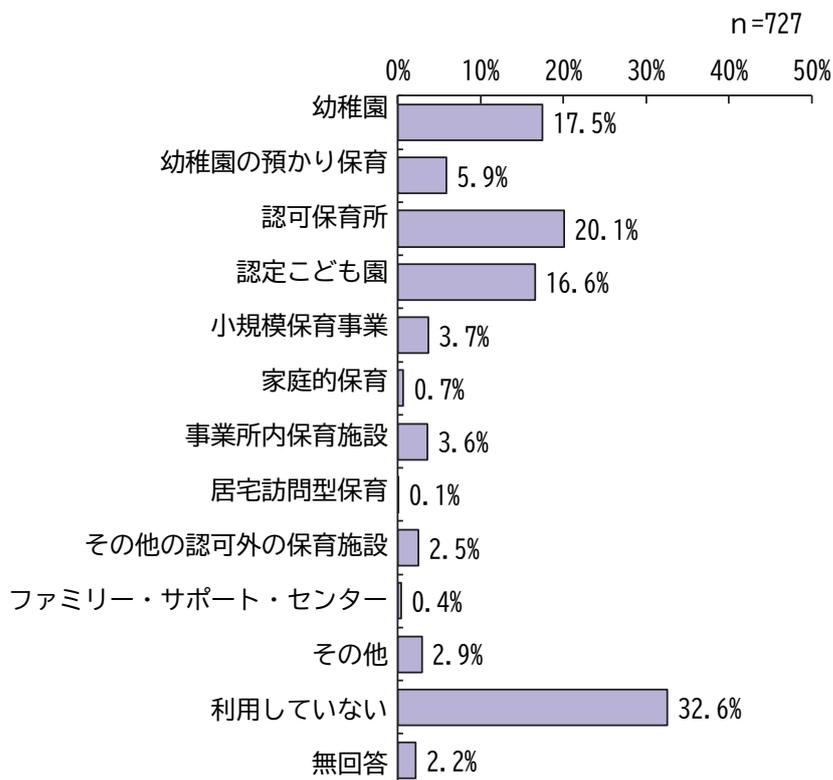
3. 平日の定期的な教育・保育事業の利用

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用

① 現在の利用状況

問 18 宛名のお子さんは、どのような教育・保育事業を定期的に利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

定期的な教育・保育の事業の利用については、「利用していない」との回答が32.6%見られますが、それ以外の選択肢では「認可保育所」が20.1%で最も高く、「幼稚園」が17.5%、「認定こども園」が16.6%などとなっています。



●年齢別、母親の就労別の現在の利用状況●

(単位：%)

		回答者数 (n)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答
全体		727	17.5	5.9	20.1	16.6	3.7	0.7	3.6	0.1	2.5	0.4	2.9	32.6	2.2
年齢	0歳	207	1.0	0.0	4.8	3.4	1.0	0.5	2.4	0.5	2.9	0.0	0.5	79.7	3.4
	1～2歳	225	1.3	0.9	26.2	17.8	9.8	1.3	6.7	0.0	2.7	0.4	3.6	30.2	1.8
	3歳以上	287	41.8	13.9	26.5	25.4	0.7	0.3	1.7	0.0	2.1	0.7	4.2	1.4	0.7
母親の就労	フルタイムで『就労中』	208	4.8	2.9	48.1	26.9	4.3	1.0	7.2	0.0	3.4	0.5	1.9	3.4	1.0
	パート等で『就労中』	205	30.2	14.6	17.1	24.9	6.8	0.5	3.9	0.5	4.9	1.0	4.4	12.2	0.5
	産休・育休等中	122	3.3	0.0	3.3	4.1	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	82.8	0.8
	現在は就労せず	173	27.7	3.5	1.2	4.6	0.6	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	3.5	56.6	5.2

利用状況を年齢別に見たところ、3歳以上では「幼稚園」が41.8%と高くなっているほか、「認可保育所」が26.5%、「認定こども園」が25.4%などとなっており、これに伴い「利用していない」との回答の割合が低くなっています。

母親の就労別に見たところ、フルタイムで『就労中』では「認可保育所」が48.1%、パート等で『就労中』では「幼稚園」が30.2%と、それぞれ全体よりも高くなっています。産休・育休中と現在は就労せずでは、「利用していない」が全体よりも高くなっています。

●居住地区(問5)別の現在の利用状況●

(単位：%)

	回答者数 (n)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答	
全体	727	17.5	5.9	20.1	16.6	3.7	0.7	3.6	0.1	2.5	0.4	2.9	32.6	2.2	
問5 居住地区	東金	89	20.2	5.6	23.6	9.0	6.7	1.1	2.2	1.1	0.0	4.5	34.8	0.0	
	日吉台	69	17.4	10.1	30.4	7.2	4.3	1.4	2.9	0.0	1.4	1.4	33.3	2.9	
	田間	143	15.4	3.5	28.0	8.4	4.2	0.7	4.2	0.0	4.2	1.4	32.9	1.4	
	嶺南	82	18.3	7.3	19.5	22.0	3.7	0.0	3.7	0.0	2.4	3.7	31.7	0.0	
	城西	58	22.4	6.9	22.4	3.4	3.4	1.7	3.4	0.0	1.7	0.0	34.5	1.7	
	公平	43	11.6	7.0	25.6	7.0	0.0	0.0	2.3	0.0	2.3	0.0	46.5	0.0	
	丘山	28	25.0	3.6	25.0	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	35.7	3.6	
	大和	35	17.1	5.7	14.3	22.9	5.7	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0	37.1	0.0	
	正気	64	28.1	9.4	3.1	29.7	1.6	0.0	7.8	0.0	3.1	0.0	4.7	25.0	1.6
	豊成	75	9.3	2.7	6.7	40.0	2.7	1.3	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	26.7	6.7
	福岡	28	10.7	7.1	7.1	50.0	7.1	0.0	0.0	0.0	3.6	3.6	21.4	3.6	
	源	8	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0	

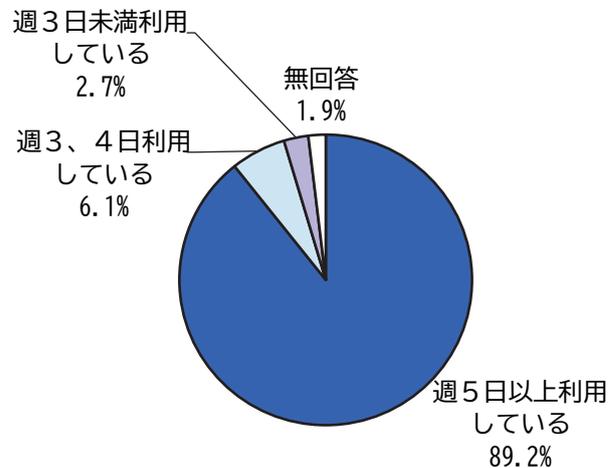
回答者数にばらつきが見られるものの、利用状況を地区別に見たところ、「幼稚園」については正気（28.1%）などが、「認可保育所」については源（37.5%）などが、「認定こども園」については福岡（50.0%）などが、全体よりも高くなっています。

②利用の様子

問 19 問 18 で「1」～「11」(利用している)に○をつけた方にうかがいます。現在、幼稚園・保育所・認定こども園などの「定期的な教育・保育事業」をどの程度利用されていますか。(1つに○)

n=474

問 18 で定期的な教育・保育の事業を『利用している』と回答した方の、週当たりの利用状況については、「週5日以上利用している」が89.2%となっています。



●利用している事業(問 18)別の週当たりの利用●

(単位：%)

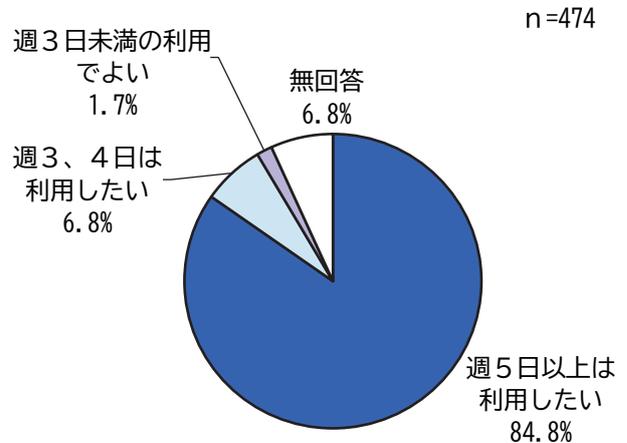
		回答者数 (n)	週5日以上利用している	週3、4日利用している	週3日未満利用している	無回答
全体		474	89.2	6.1	2.7	1.9
問 18 利用している事業	幼稚園	127	90.6	5.5	2.4	1.6
	幼稚園の預かり保育	43	86.0	7.0	7.0	0.0
	認可保育所	146	97.3	2.7	0.0	0.0
	認定こども園	121	95.0	2.5	0.8	1.7
	小規模保育事業	27	92.6	7.4	0.0	0.0
	家庭的保育	5	40.0	0.0	0.0	60.0
	事業所内保育施設	26	69.2	23.1	7.7	0.0
	居宅訪問型保育	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他の認可外の保育施設	18	61.1	33.3	5.6	0.0
ファミリー・サポート・センター	3	100.0	0.0	0.0	0.0	

週当たりの利用日数を利用している事業別に見たところ、認可保育所、認定こども園、小規模保育事業、幼稚園の順に高い割合で、いずれも9割以上が「週5日以上利用している」と回答しています。

③利用希望の様子

問 20 問 18 で「1」～「11」(利用している)に○をつけた方にかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、希望としてはどのくらい利用したいですか。(1つに○)

問 18 で定期的な教育・保育の事業を『利用している』と回答した方に、希望する週当たりの利用状況をたずねたところ、「週5日以上は利用したい」が 84.8%となっています。



●利用している事業(問 18)別の週当たりの利用希望●

(単位：%)

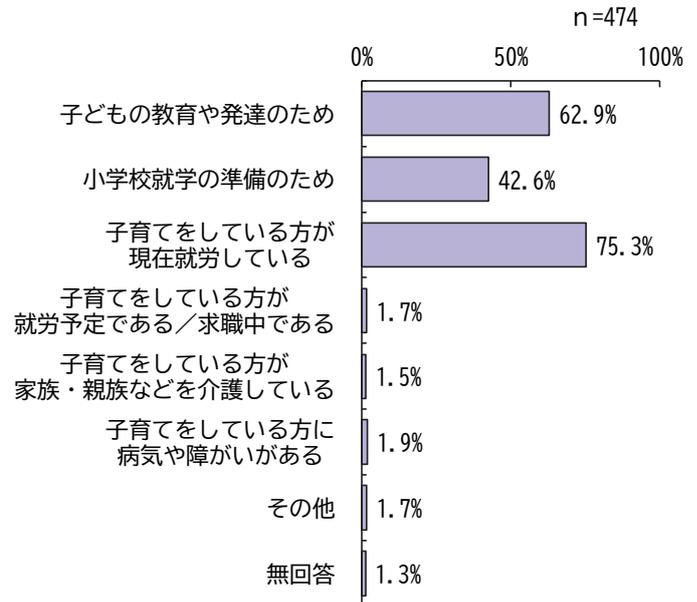
		回答者数 (n)	週5日以上は利用したい (%)	週3、4日は利用したい (%)	週3日未満は利用したい (%)	無回答 (%)
全体		474	84.8	6.8	1.7	6.8
問 18 利用している事業	幼稚園	127	86.6	6.3	1.6	5.5
	幼稚園の預かり保育	43	79.1	11.6	2.3	7.0
	認可保育所	146	93.2	4.8	0.0	2.1
	認定こども園	121	86.0	3.3	0.8	9.9
	小規模保育事業	27	88.9	7.4	0.0	3.7
	家庭的保育	5	60.0	0.0	0.0	40.0
	事業所内保育施設	26	65.4	15.4	7.7	11.5
	居宅訪問型保育	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他の認可外の保育施設	18	50.0	22.2	5.6	22.2
ファミリー・サポート・センター	3	100.0	0.0	0.0	0.0	

週当たりの利用希望日数を利用している事業別に見たところ、認可保育所で9割以上、小規模保育事業、幼稚園、認定こども園でそれぞれ8割以上が「週5日以上は利用したい」と回答しています。

④利用している理由

問 21 問 18 で「1」~「11」(利用している)に○をつけた方にかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

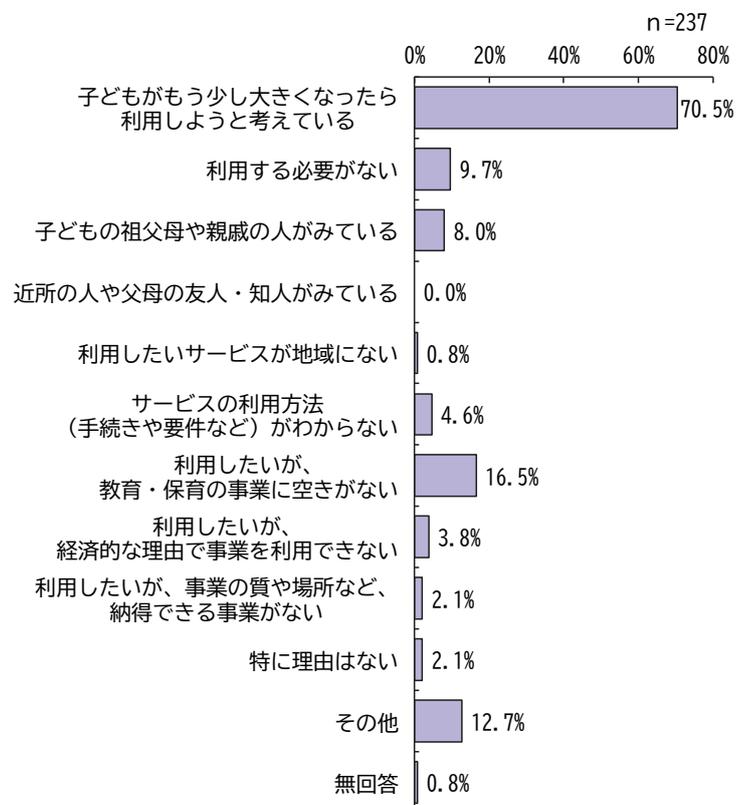
問 18 で定期的な教育・保育の事業を『利用している』と回答した方の、利用している理由については、「子育てをしている方が現在就労している」が75.3%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が62.9%、「小学校就学の準備のため」が42.6%などとなっています。



⑤利用していない理由

問 22 問 18 で「12」(利用していない)に○をつけた方にかがいます。利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

問 18 で定期的な教育・保育の事業を『利用していない』と回答した方の、利用していない理由については、「子どもがもう少し大きくなったら利用しようと考えている」が70.5%で最も高く、次いで「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」が16.5%、「利用する必要がない」が9.7%などとなっています。



●年齢別、母親の就労別の利用していない理由の状況●

(単位：%)

	回答者数 (n)	子どもがもう少し大きくなったら利用しようと考えている	利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいサービスが地域にない	サービスの利用方法(手続きや要件など)がわからない	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的でない	場所など、納得できる事業や場がない	特に理由はない	その他	無回答	
全体	237	70.5	9.7	8.0	0.0	0.8	4.6	16.5	3.8	2.1	2.1	12.7	0.8	
年齢	0歳	165	72.7	9.1	5.5	0.0	0.6	4.2	15.8	2.4	1.2	1.8	15.8	1.2
	1歳	42	64.3	11.9	19.0	0.0	2.4	9.5	19.0	11.9	4.8	2.4	7.1	0.0
	2歳	26	69.2	11.5	7.7	0.0	0.0	0.0	11.5	0.0	3.8	3.8	3.8	0.0
	3歳	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母親の就労	フルタイムで『就労中』	7	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0
	パート等で『就労中』	25	60.0	4.0	28.0	0.0	0.0	12.0	32.0	16.0	4.0	0.0	12.0	0.0
	産休・育休等中	101	64.4	9.9	3.0	0.0	1.0	1.0	17.8	2.0	1.0	2.0	19.8	2.0
	現在は就労せず	98	79.6	12.2	7.1	0.0	1.0	7.1	12.2	3.1	2.0	3.1	5.1	0.0

回答者数にばらつきが見られるものの、利用していない理由を年齢別に見たところ、「子どもがもう少し大きくなったら利用しようと考えている」との回答は、0歳で7割、1歳・2歳で6割を超えています。

母親の就労別に見たところ、産休・育休等中で「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」が17.8%と全体より高くなっています。回答者数は少ないものの、パート等で『就労中』の25人のうち8人(32.0%)も、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」と回答しています。

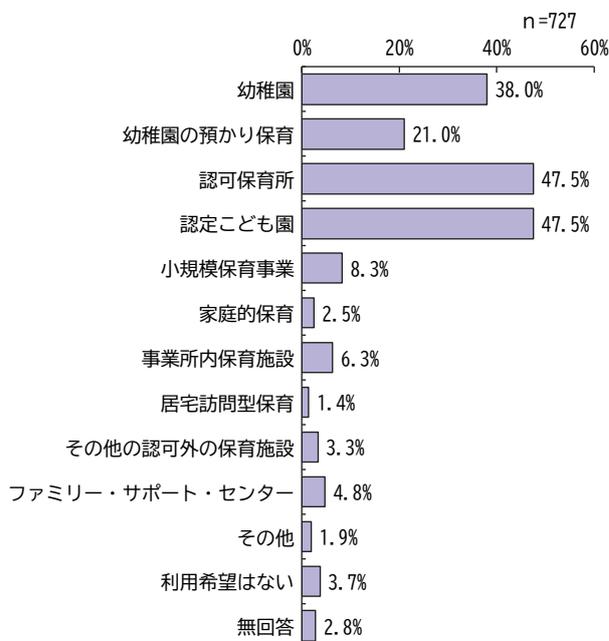
また、回答者数は少ないものの、パート等で『就労中』の25人のうち7人(28.0%)が「子どもの祖父母や親戚の人がみている」と回答しており、全体よりも高くなっています。

(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向

① 利用希望の状況

問 23 あなたは、現在の利用の有無にかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと思う事業はどれですか。なお、利用には一定の利用者負担が伴います。(あてはまるものすべてに○)

定期的に利用したい事業については、「認可保育所」と「認定こども園」がそれぞれ 47.5% で最も高く、次いで「幼稚園」が 38.0%、「幼稚園の預かり保育」が 21.0% などとなっています。



● 年齢別、母親の就労別の利用希望の状況 ●

(単位：%)

		回答者数 (n)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答
全体		727	38.0	21.0	47.5	47.5	8.3	2.5	6.3	1.4	3.3	4.8	1.9	3.7	2.8
年齢	0歳	207	34.3	18.4	58.5	55.6	14.0	1.4	11.6	1.9	3.9	3.4	0.0	3.9	1.4
	1～2歳	225	33.8	14.7	55.1	50.2	11.6	3.1	4.9	1.8	4.4	4.4	2.2	4.4	2.7
	3歳以上	287	43.9	27.9	34.1	40.1	1.7	2.8	3.5	0.7	2.1	5.6	3.1	3.1	3.1
母親の就労	フルタイムで『就労中』	208	15.9	10.1	60.6	49.0	5.8	2.9	6.7	1.9	3.8	6.7	1.9	2.4	2.9
	パート等で『就労中』	205	42.0	27.8	41.0	50.2	6.8	2.9	4.4	2.0	3.9	3.9	2.9	3.9	1.5
	産休・育休等中	122	27.9	13.1	64.8	58.2	15.6	0.8	9.8	0.0	4.1	4.9	0.8	4.1	0.0
	現在は就労せず	173	67.6	32.4	28.9	36.4	7.5	2.9	6.4	1.2	1.7	4.0	1.7	5.2	4.0

利用希望の状況を年齢別に見たところ、0歳では「認可保育所」が 58.5%、3歳以上では「幼稚園」が 43.9%、「幼稚園の預かり保育」が 27.9% と、それぞれ全体よりも高くなっています。

母親の就労別に見たところ、現在は就労せず(67.6%)、パート等で『就労中』(42.0%)では「幼稚園」が、産休・育休中(64.8%)、フルタイムで『就労中』(60.6%)では「認可保育所」が、それぞれ全体よりも高くなっています。

●居住地区(問5)別の利用希望の状況●

(単位：%)

	回答者数(n)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答
全体	727	38.0	21.0	47.5	47.5	8.3	2.5	6.3	1.4	3.3	4.8	1.9	3.7	2.8
問5 居住地区	東金	89	44.9	16.9	44.9	47.2	11.2	2.2	10.1	1.1	3.4	4.5	3.4	2.2
	日吉台	69	40.6	24.6	62.3	30.4	7.2	4.3	1.4	1.4	0.0	2.9	1.4	4.3
	田間	143	34.3	21.0	54.5	35.7	6.3	3.5	6.3	2.8	4.2	4.9	2.1	4.2
	嶺南	82	28.0	13.4	57.3	53.7	8.5	0.0	6.1	1.2	3.7	6.1	2.4	3.7
	城西	58	36.2	27.6	50.0	50.0	13.8	3.4	5.2	0.0	0.0	5.2	0.0	3.4
	公平	43	46.5	23.3	51.2	34.9	11.6	0.0	4.7	0.0	7.0	2.3	4.7	2.3
	丘山	28	50.0	32.1	35.7	21.4	0.0	0.0	7.1	0.0	3.6	0.0	3.6	3.6
	大和	35	45.7	25.7	40.0	51.4	5.7	0.0	2.9	0.0	5.7	11.4	2.9	2.9
	正気	64	43.8	31.3	35.9	57.8	7.8	1.6	9.4	0.0	1.6	1.6	0.0	6.3
	豊成	75	30.7	12.0	32.0	77.3	9.3	5.3	9.3	4.0	6.7	6.7	0.0	2.7
福岡	28	28.6	17.9	28.6	78.6	7.1	3.6	3.6	0.0	0.0	10.7	3.6	3.6	
源	8	62.5	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

回答者にばらつきが見られるものの、利用希望の状況を居住地区別に見たところ、「認可保育所」については日吉台(62.3%)などが、「認定こども園」については福岡(78.6%)などが、「幼稚園」については丘山(50.0%)などが、それぞれ全体よりも高くなっています。

● 利用していない理由(問 22)別の利用意向状況 ●

(単位：%)

	回答者数 (n)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の 保育施設	ファミリー・サポート・ センター	その他	利用していない	無回答	
全体	237	47.3	21.5	52.3	53.2	11.4	1.3	8.4	0.4	2.5	3.4	0.0	5.9	0.0	
問22 教育・保育事業を利用していない理由	子どもがもう少し大きくなったら利用しようと考えている	167	52.1	24.6	49.7	53.3	9.0	1.8	9.0	0.6	2.4	4.2	0.0	6.0	0.0
	利用する必要がない	23	56.5	30.4	30.4	43.5	8.7	0.0	8.7	0.0	0.0	4.3	0.0	13.0	0.0
	子どもの祖父母や親戚の人がみている	19	68.4	36.8	42.1	42.1	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0
	近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいサービスが地域にない	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービスの利用方法(手続きや要件など)がわからない	11	81.8	45.5	63.6	72.7	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	39	35.9	25.6	79.5	64.1	25.6	0.0	12.8	0.0	5.1	5.1	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	9	66.7	44.4	77.8	66.7	22.2	0.0	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	5	60.0	40.0	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	

回答数にばらつきが見られるものの、利用意向を「利用していない理由」(問 22) 別に見たところ、子どもがもう少し大きくなったら利用しようと考えているでは、「認定こども園」が 53.3%、「認可保育所」が 52.3%、「幼稚園」が 47.3%となっています。

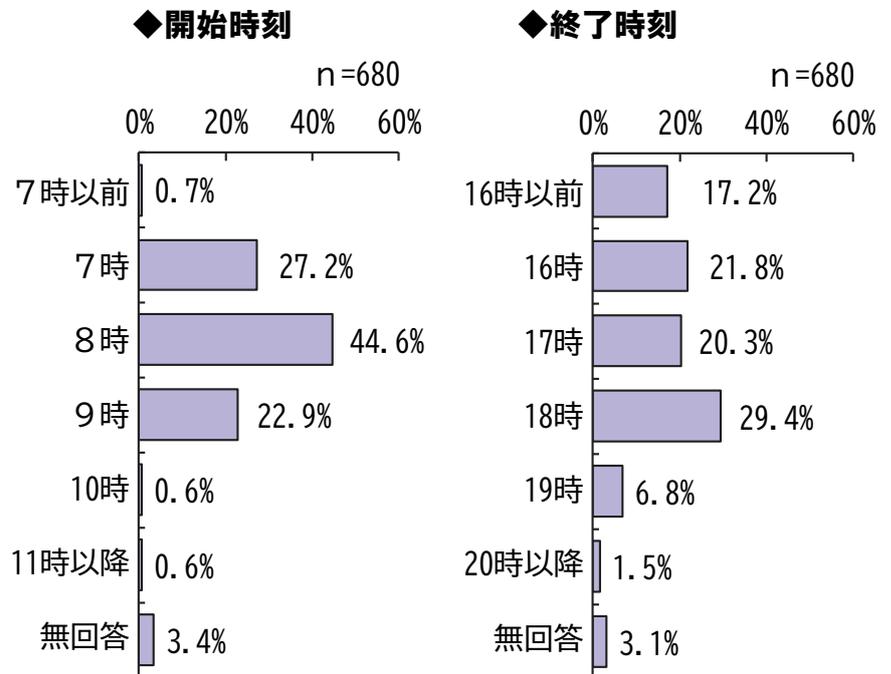
また、利用したいが、教育・保育の事業に空きがないでは、「認可保育所」が 79.5%、「認定こども園」が 64.1%と、全体よりも大幅に高くなっています。

回答者が少ないため、参考として掲載しますが、経済的な理由で利用ができないとした 9人では、「認可保育所」が 7人 (77.8%) となっています。

②利用希望の様子

問 24 問 23 で「1」～「11」(利用希望がある)に○をつけた方にかがいます。あなたが、宛名のお子さんを問 23 の事業に預けたい時間帯は、何時何分から何時何分ごろですか。(数字を記入)

問 23 で定期的な教育・保育に『利用希望がある』と回答した方の預けたい時間帯については、開始時刻では「8時」が44.6%、終了時刻は「18時」が29.4%で、それぞれ最も高くなっています。終了時刻では「16時」と「17時」も2割を超えています。



●利用したい事業(問 23)別の週当たりの希望の時間帯●

◆開始時刻

(単位：%)

		回答者数 (n)	7時以前	7時	8時	9時	10時	11時	無回答
全体		680	0.7	27.2	44.6	22.9	0.6	0.6	3.4
問 23 利用 した い 事 業	幼稚園	276	0.4	14.1	44.6	35.9	1.1	0.4	3.6
	幼稚園の預かり保育	153	0.7	18.3	45.1	30.1	0.7	2.0	3.3
	認可保育所	345	0.6	34.5	45.2	17.4	0.3	0.0	2.0
	認定こども園	345	0.9	33.6	42.9	18.8	0.6	0.3	2.9
	小規模保育事業	60	1.7	31.7	41.7	21.7	0.0	0.0	3.3
	家庭的保育	18	5.6	22.2	22.2	44.4	0.0	0.0	5.6
	事業所内保育施設	46	4.3	23.9	50.0	19.6	0.0	0.0	2.2
	居宅訪問型保育	10	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0
	その他の認可外の保育施設	24	4.2	29.2	29.2	25.0	0.0	0.0	12.5
	ファミリー・サポート・センター	35	0.0	40.0	37.1	14.3	0.0	0.0	8.6

利用したい希望の時間帯（開始時刻）を利用したい事業別に見たところ、利用の中心となる幼稚園や認可保育所、認定こども園においては、いずれも「8時」が4割を超え、最も高くなっています。

◆終了時刻

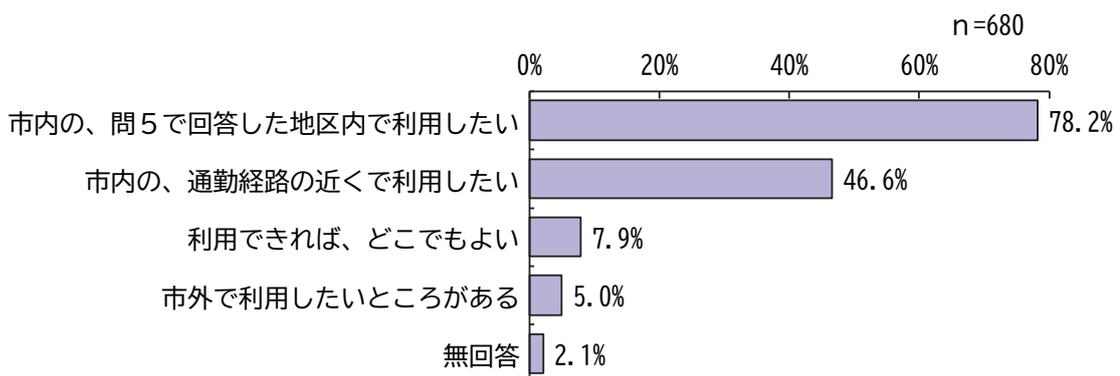
(単位：%)

		回答者数 (n)	16時以前	16時	17時	18時	19時	20時以降	無回答
全体		680	17.2	21.8	20.3	29.4	6.8	1.5	3.1
問23 利用したい事業	幼稚園	276	31.2	23.6	21.7	15.6	4.0	0.7	3.3
	幼稚園の預かり保育	153	19.6	27.5	30.7	16.3	4.6	0.0	1.3
	認可保育所	345	6.1	18.0	24.6	38.8	8.7	2.0	1.7
	認定こども園	345	10.7	23.2	19.1	34.2	8.7	1.4	2.6
	小規模保育事業	60	13.3	20.0	23.3	28.3	8.3	3.3	3.3
	家庭的保育	18	22.2	11.1	33.3	16.7	5.6	5.6	5.6
	事業所内保育施設	46	4.3	19.6	17.4	37.0	15.2	4.3	2.2
	居宅訪問型保育	10	10.0	10.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0
	その他の認可外の保育施設	24	8.3	12.5	8.3	45.8	4.2	8.3	12.5
	ファミリー・サポート・センター	35	8.6	5.7	14.3	40.0	17.1	5.7	8.6

利用したい希望の時間帯（終了時刻）を利用したい事業別に見たところ、幼稚園の預かり保育では「17時」が30.7%、認可保育所（38.8%）、認定こども園（34.2%）では「18時」が最も高くなっています。また、事業所内保育事業（15.2%）とファミリー・サポート・センター（17.1%）では「19時」の割合が他の事業に比べて高く、事業ごとに幅広い保育時間が求められていることがうかがえます。

③利用希望の場所

問25 問23で「1」～「11」（利用希望がある）に○をつけた方にうかがいます。今後、教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）



問23で定期的な教育・保育に『利用希望がある』と回答した方の、利用したい場所については、「市内の、問5で回答した地区内で利用したい」との回答が78.2%で最も高くなっています。

●利用したい事業(問 23)別の利用したい場所●

(単位：%)

		回答者数 (n)	市内の、 利用したい 地区内5 区内で	市内の、 経路の近 く、通 勤で	利用できる 地域を よければ、	市内 以外で 利用 する が	無 回 答
全体		680	78.2	46.6	7.9	5.0	2.1
問 23 利 用 し た い 事 業	幼稚園	276	84.8	37.7	9.1	6.9	1.1
	幼稚園の預かり保育	153	85.6	39.2	11.1	7.2	0.7
	認可保育所	345	80.6	57.7	7.8	6.1	1.7
	認定こども園	345	78.8	56.5	8.7	5.2	1.2
	小規模保育事業	60	81.7	70.0	18.3	13.3	0.0
	家庭的保育	18	83.3	66.7	22.2	16.7	0.0
	事業所内保育施設	46	78.3	76.1	13.0	6.5	0.0
	居宅訪問型保育	10	80.0	70.0	10.0	20.0	0.0
	その他の認可外の保育施設	24	75.0	62.5	20.8	20.8	4.2
	ファミリー・サポート・センター	35	82.9	62.9	17.1	8.6	0.0

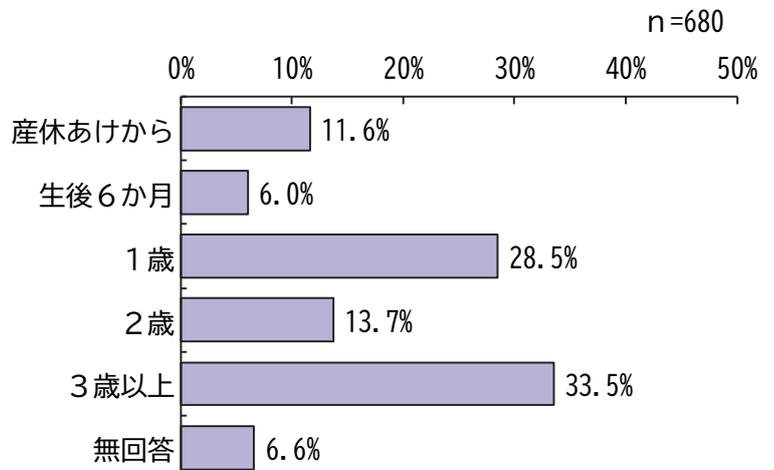
利用したい場所を利用したい事業別に見たところ、幼稚園、幼稚園の預かり保育では「市内の、問5で回答した地区内で利用したい」との回答が8割を超え、全体よりも高くなっています。認可保育所、認定こども園では「市内の、問5で回答した地区内で利用したい」が8割前後となるとともに、「市内の、通勤経路の近くで利用したい」との回答もそれぞれ5割を超えており、市内での利用意向が高いことがうかがえます。

④利用開始する希望の年齢

問 26 問 23 で「1」～「11」(利用希望がある)に○をつけた方にうかがいます。希望する教育・保育事業を、お子さんが何歳になったら利用したいと思いますか。(1つに○)

問 23 で定期的な教育・保育に『利用希望がある』と回答した方の、利用開始する希望年齢については、「3歳以上」が33.5%で最も高くなっています。

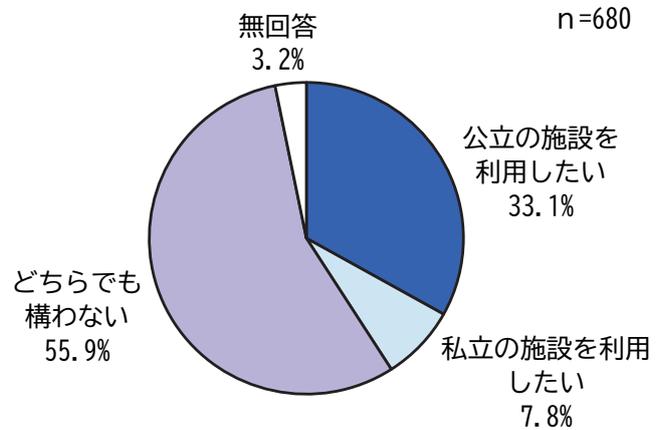
0歳段階のニーズは17.6%、1～2歳段階のニーズは42.2%です。



⑤希望する運営主体

問 27 問 23 で「1」～「11」(利用希望がある)に○をつけた方にかがいます。今後、教育・保育事業を利用する際、負担額が同一の場合は、施設の経営主体についてどのように考えますか。(1つに○)

問 23 で定期的な教育・保育に『利用希望がある』と回答した方の負担額が同一の場合の希望する経営主体については、「どちらでも構わない」が55.9%で最も高くなっています。



●利用したい事業(問 23)別の希望する運営主体●

(単位：%)

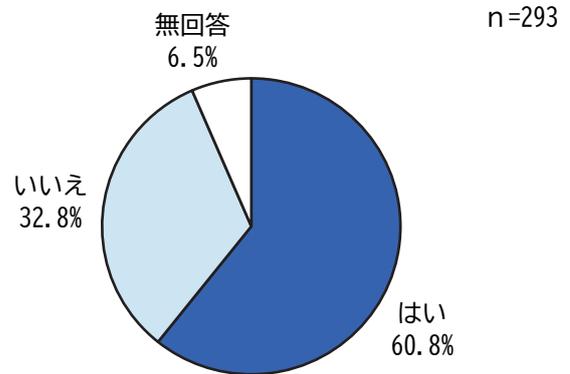
		回答者数 (n)	公立の施設 を利用したい	私立の施設 を利用したい	どちらでも 構わない	無回答
全体		680	33.1	7.8	55.9	3.2
問 23 利用 したい 事業	幼稚園	276	38.4	4.7	55.4	1.4
	幼稚園の預かり保育	153	31.4	7.2	60.1	1.3
	認可保育所	345	31.9	5.5	59.4	3.2
	認定こども園	345	25.8	9.6	62.3	2.3
	小規模保育事業	60	25.0	3.3	70.0	1.7
	家庭的保育	18	33.3	11.1	50.0	5.6
	事業所内保育施設	46	26.1	4.3	69.6	0.0
	居宅訪問型保育	10	40.0	0.0	60.0	0.0
	その他の認可外の保育施設	24	4.2	4.2	83.3	8.3
	ファミリー・サポート・センター	35	31.4	8.6	57.1	2.9

希望する運営主体を利用したい事業別に見たところ、どの事業でも「どちらでも構わない」が半数を超えています。一方、幼稚園では「公立の施設を利用したい」が38.4%と全体に比べて高くなっています。

⑥ 幼稚園利用の強い意向

問 28 問 23 で「1」または「2」(幼稚園の利用希望)に○をつけた方にうかがいます。他のサービスよりも幼稚園(通常利用・預かり保育)での利用を強く希望しますか。(1つに○)

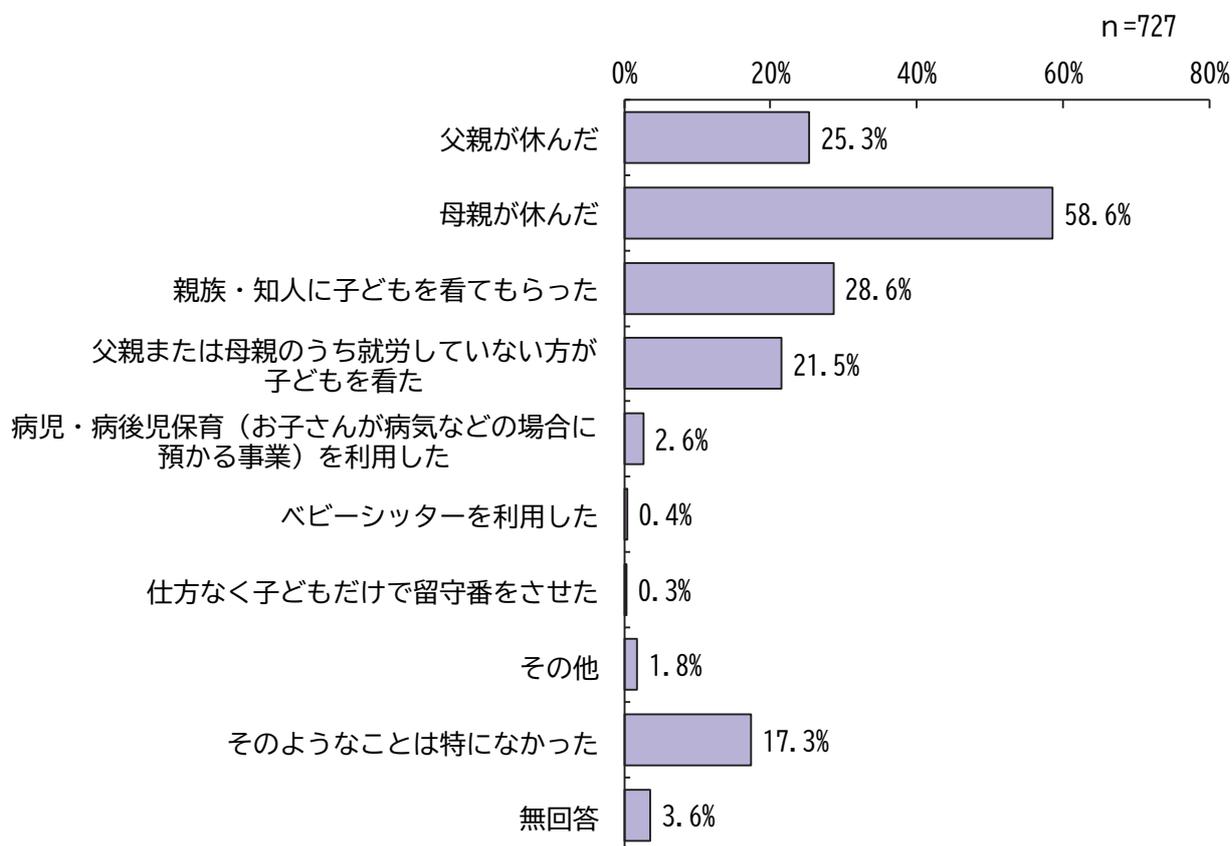
問 23 で幼稚園について利用意向があると回答した方の、他サービスと比較した幼稚園の優先利用意向については、「はい」が60.8%となっています。



4. 各種事業の利用の状況

(1) 病気やけがの時の対応

問 29 この1年間に、宛名のお子さんの病気やケガにより、通常の教育・保育が利用できなかった時にどのような対応方法をとりましたか。(あてはまるものすべてに○)



子の病気やケガにより、通常の教育・保育ができなかった時の対応については、「母親が休んだ」との回答が58.6%で最も高く、次いで「親族・知人に子どもを看てもらった」が28.6%、「父親が休んだ」が25.3%などとなっています。

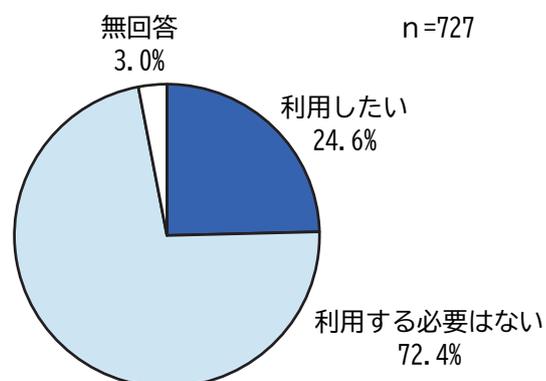
また、「そのようなことは特になかった」は17.3%となっています。

(2)泊りがけでみてもらう事業の利用意向

問 30 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

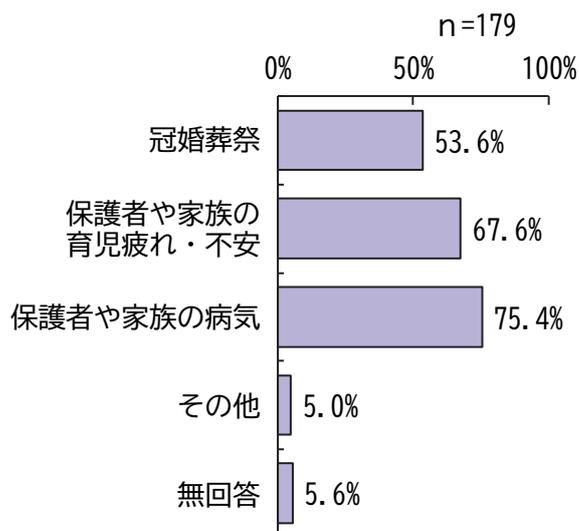
①利用意向

保護者の用事により、子を泊りがけで家族以外に預ける必要があると思うかについては、「利用したい」との回答が24.6%となっています。



②保護者の用事

問 30 で「利用したい」と回答した方の用事の内容については、「保護者や家族の病気」が75.4%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が67.6%、「冠婚葬祭」が53.6%などとなっています。



③必要と思う泊数

(単位：%)

		回答者数 (n)	1泊	2 ～ 3泊	4 ～ 5泊	6 ～ 9泊	10 ～ 19泊	20泊 以上	無回答
保護者の 用事	冠婚葬祭	96	63.5	28.1	5.2	0.0	1.0	0.0	2.1
	保護者や家族の育児疲れ・不安	121	31.4	36.4	5.0	10.7	9.1	2.5	5.0
	保護者や家族の病気	135	17.0	48.1	11.1	8.1	6.7	2.2	6.7
	その他	9	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7

年間で家族以外に預ける必要があると思う泊数を用事の種別ごとに見たところ、冠婚葬祭では「1泊」が63.5%で最も高くなっています。

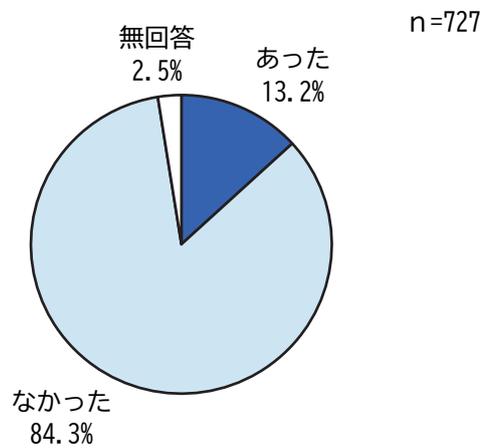
また、その他を除いたすべての項目で「2～3泊」が2割を超えており、中でも保護者や家族の病気では48.1%と最も高くなっています。

(3)泊りがけでみてもらう経験の有無

問 31 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

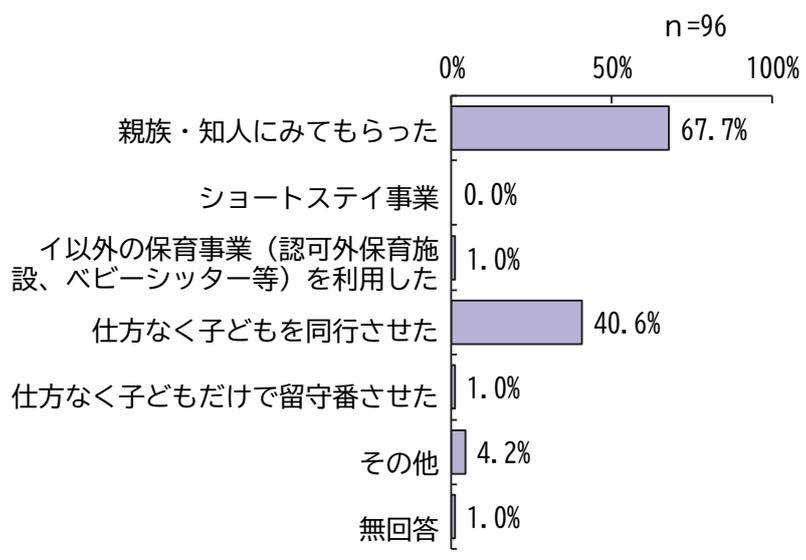
①泊りがけでみてもらう経験

子を泊りがけで家族以外にみてもらう必要があったかについては、「あった」との回答が 13.2%となっています。



②泊りがけの際の対応

子を泊りがけでみてもらわなければならなかった際の対応については、「親族・知人にみてもらった」が 67.7%、「仕方なく子どもを同行させた」が 40.6%となっています。



③泊りがけの対応を行った泊数

(単位：%)

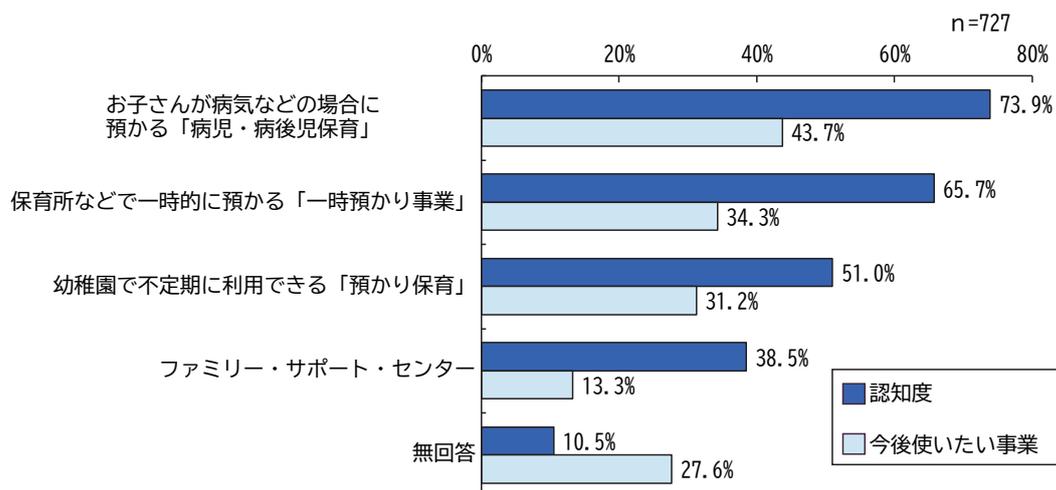
		回答者数 (n)	1泊	2 ～ 3泊	4 ～ 5泊	6 ～ 9泊	10 ～ 19泊	20泊 以上	無回答
泊りがけの 際の 対応	親族・知人にみてもらった	65	32.3	23.1	13.8	6.2	6.2	6.2	12.3
	ショートステイ事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	イ以外の保育事業（認可外 保育施設、ベビーシッター 等）を利用した	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	仕方なく子どもを同行 させた	39	33.3	25.6	2.6	0.0	12.8	2.6	23.1
	仕方なく子どもだけで 留守番させた	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	4	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0

泊りがけの対応を行った泊数をその対応別に見たところ、親族、知人にみてもらったでは「1泊」が32.3%、「2～3泊」が23.1%などとなっています。

(4)一時的に預けられる事業の認知度と利用意向

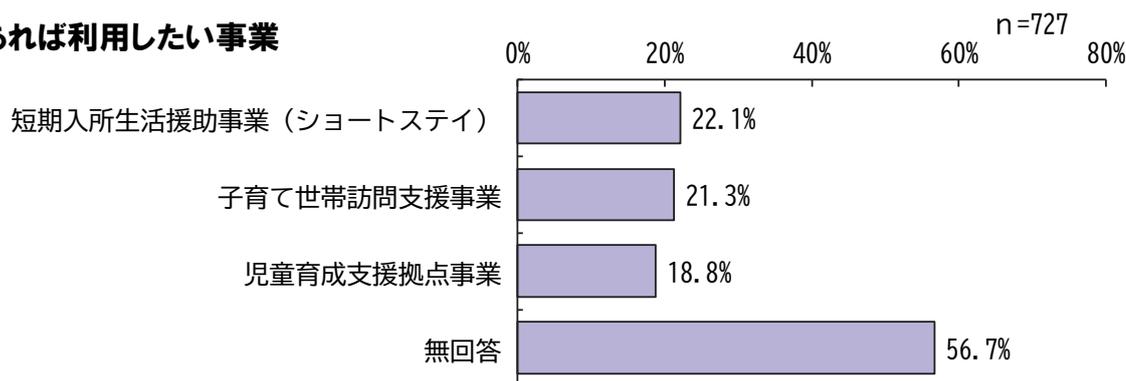
①認知度と利用意向

問 32 以下の事業は、宛名のお子さんが病気などの場合、また、あなたや保護者の用事の際に、一定の利用者負担により、宛名のお子さんを預けることができます。これらについて、あなたが知っていた事業はどれですか。また、あなたや宛名のお子さんが今後使いたい事業、制度があれば使いたい事業はどれですか。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)



子を預けることができる4事業の認知度については、「病児・病後児保育」が73.9%で最も高く、次いで「一時預かり事業」が65.7%、「幼稚園の預かり保育」が51.0%、「ファミリー・サポート・センター」が38.5%となっています。今後使いたい事業についても割合の高い順は同様となっており、傷病や緊急時のニーズが高いことがうかがえます。

②制度があれば利用したい事業



制度があれば利用したい事業については、「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」が22.1%、「子育て世帯訪問支援事業」が21.3%、「児童育成支援拠点事業」が18.8%となっています。

●年齢別、母親の就労別の各種事業の認知度●

(単位：％)

		回答者数 (n)	病後か のさ 場ん が 病 気	事 業 「 一 時 預 か り 事 業 」	「 一 時 預 か り 事 業 」	「 一 時 預 か り 事 業 」	セ サ フ ン ポ ア タ ミ ト リ ・ ・ ・	無 回 答
全体		727	73.9	65.7	51.0	38.5	10.5	
年 齢	0歳	207	68.1	69.6	43.5	36.7	14.0	
	1～2歳	225	77.8	71.1	48.4	39.6	8.9	
	3歳以上	287	75.6	59.2	58.2	38.7	8.4	
母 親 の 就 労	フルタイムで『就労中』	208	84.6	63.5	40.9	43.8	6.7	
	パート等で『就労中』	205	79.0	71.7	58.0	37.6	9.8	
	産休・育休等中	122	76.2	73.8	45.1	39.3	8.2	
	現在は就労せず	173	57.2	60.1	61.8	34.7	14.5	

各種事業の認知度を年齢別に見たところ、0歳では「一時預かり事業」が69.6%、1～2歳では「病児・病後児保育」が77.8%、「一時預かり事業」が71.1%、3歳以上では「病児・病後児保育」が75.6%、「幼稚園での預かり保育」が58.2%と、全体よりも高くなっています。

母親の就労別に見たところ、現在は就労せずでは「幼稚園での預かり保育」が61.8%、フルタイムで就労中では「病児・病後児保育」が84.6%と、いずれも全体よりも高くなっています。

●年齢別、母親の就労別の各種事業の利用希望●

(単位：％)

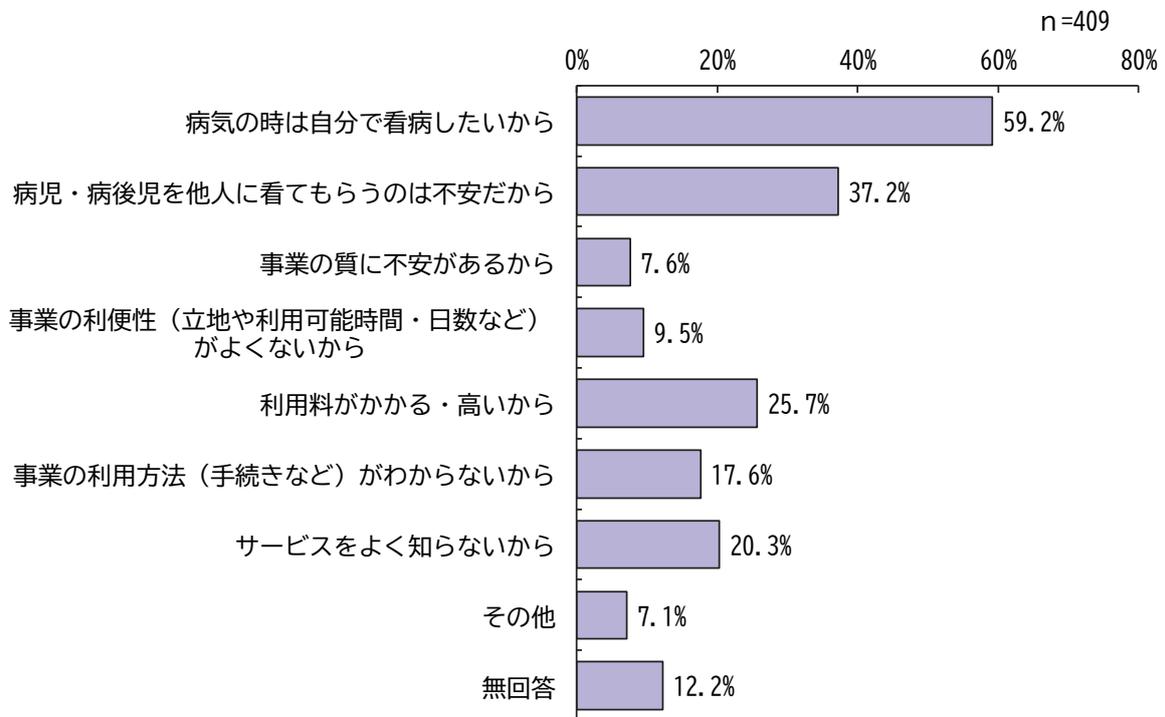
		回答者数 (n)	病後か のさ 場ん が 病 気	事 業 「 一 時 預 か り 事 業 」	「 一 時 預 か り 事 業 」	「 一 時 預 か り 事 業 」	セ サ フ ン ポ ア タ ミ ト リ ・ ・ ・	無 回 答
全体		727	43.7	34.3	31.2	13.3	27.6	
年 齢	0歳	207	48.8	55.1	31.4	13.0	25.6	
	1～2歳	225	43.1	35.6	29.3	13.8	26.2	
	3歳以上	287	40.8	18.5	32.8	12.9	30.0	
母 親 の 就 労	フルタイムで『就労中』	208	52.9	28.4	13.9	15.9	30.8	
	パート等で『就労中』	205	40.5	30.7	34.6	12.2	26.8	
	産休・育休等中	122	53.3	50.0	22.1	13.1	24.6	
	現在は就労せず	173	31.8	35.8	55.5	11.6	26.0	

各種事業の利用希望を年齢別に見たところ、0歳では「病児・病後児保育」が48.8%、「一時預かり事業」が55.1%、1～2歳では「一時預かり事業」が35.6%、3歳以上では「幼稚園での預かり保育」が32.8%と、いずれも全体よりも高くなっています。

母親の就労別に見たところ、現在は就労せずでは「幼稚園での預かり保育」が55.5%、産休・育休中では「病児・病後児保育」が53.3%と、いずれも全体よりも高くなっています。

③「病児・病後児保育」を希望しない理由

問 33 問 32 「②今後使いたい事業」で「1」(病児・病後児保育)を選ばなかった方にうかがいます。あなたが、病児・病後児保育を「今後使いたい」と思わない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)



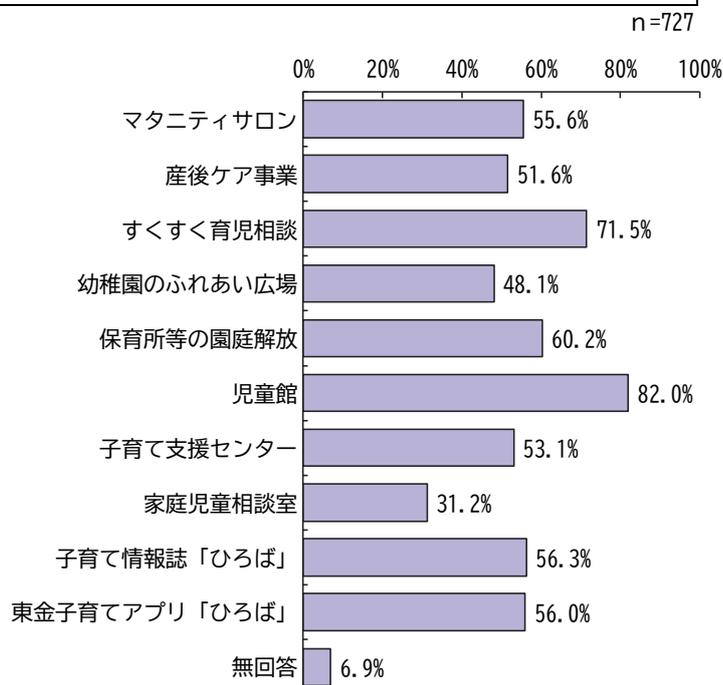
問 32 で「病児・病後児保育事業」を選ばなかった方の、その理由については、「病気の時は自分で看病したいから」が 59.2%で最も高く、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから」が 37.2%、「利用料がかかる・高いから」が 25.7%などとなっています。

(5)市で実施している各種事業の認知度と利用意向

問 34 以下の事業であなたが①知っていた事業、②今後使いたい事業をお答えください。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

①知っていた事業

市で実施している各種事業の認知度については「児童館」が82.0%で最も高く、次いで「すくすく育児相談」が71.5%、「保育園等の園庭開放」が60.2%となっています。



●年齢別の知っている事業の状況●

(単位：%)

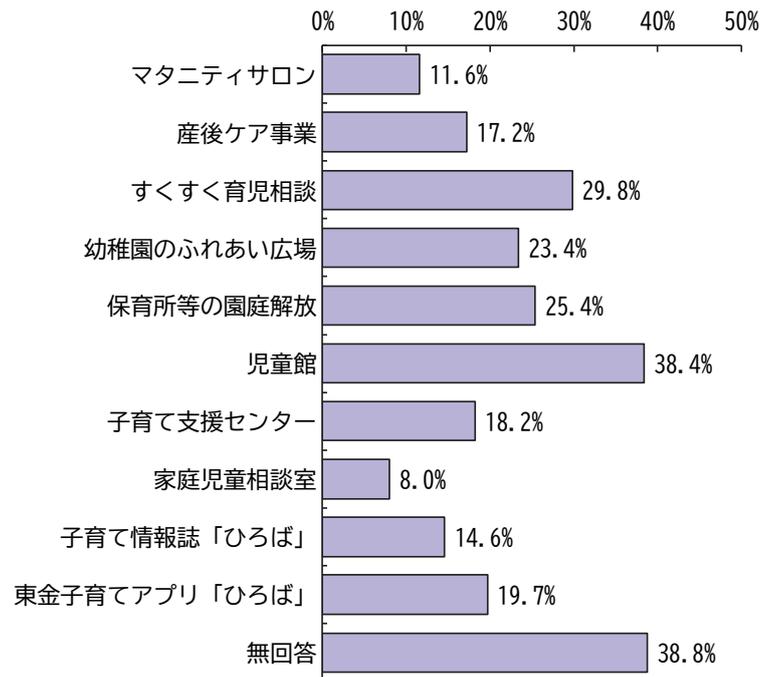
		回答者数 (n)	マタニティサロン	産後ケア事業	すくすく育児相談	幼稚園のふれあい広場	保育所等の園庭開放	児童館	子育て支援センター	家庭児童相談室	子育て情報誌「ひろば」	「東金子育てアプリ」	無回答
全体		727	55.6	51.6	71.5	48.1	60.2	82.0	53.1	31.2	56.3	56.0	6.9
年齢	0歳	207	69.6	64.3	76.8	35.3	50.2	81.2	50.2	27.1	55.1	63.3	4.8
	1歳	113	56.6	56.6	77.0	46.0	56.6	82.3	58.4	31.0	58.4	55.8	3.5
	2歳	112	56.3	48.2	72.3	48.2	63.4	84.8	62.5	34.8	60.7	63.4	8.9
	3歳	107	51.4	45.8	69.2	54.2	68.2	87.9	53.3	35.5	53.3	53.3	4.7
	4歳	81	43.2	44.4	69.1	60.5	64.2	76.5	58.0	35.8	56.8	45.7	14.8
	5歳	99	40.4	34.3	59.6	61.6	69.7	79.8	38.4	27.3	53.5	43.4	7.1

知っている事業の状況を年齢別に見たところ、「マタニティサロン」、「産後ケア事業」では年齢が小さいほど、「幼稚園のふれあい広場」、「保育所等の園庭開放」では年齢が大きいほど、それぞれの認知度が高い傾向が見られます。また、どの年齢でも「子育て情報誌ひろば」は5割を超えています。

②今後使いたい事業

n=727

今後使いたい事業については、「児童館」が38.4%で最も高く、次いで「すくすく育児相談」が29.8%、「保育所等の園庭解放」が25.4%、「幼稚園のふれあい広場」が23.4%などとなっています。



●年齢別の使いたい事業の状況●

(単位：%)

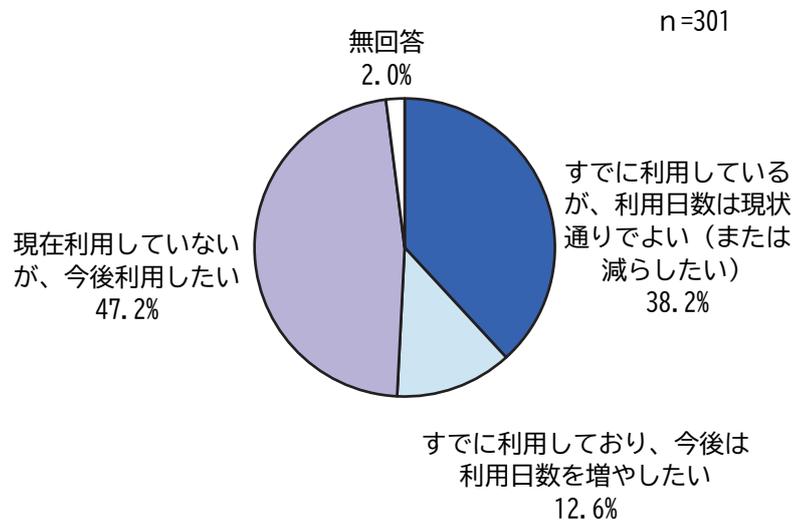
	回答者数 (n)	マタニティサロン	産後ケア事業	すくすく育児相談	幼稚園のふれあい広場	保育所等の園庭開放	児童館	子育て支援センター	家庭児童相談室	子育て情報誌「ひろば」	「東金子育てアプリひろば」	無回答	
全体	727	11.6	17.2	29.8	23.4	25.4	38.4	18.2	8.0	14.6	19.7	38.8	
年齢	0歳	207	14.5	22.7	46.9	35.7	39.6	54.6	28.0	9.2	19.3	25.6	20.8
	1歳	113	17.7	16.8	37.2	31.0	37.2	54.0	28.3	7.1	15.9	23.0	27.4
	2歳	112	14.3	19.6	32.1	25.9	22.3	29.5	13.4	11.6	17.0	20.5	38.4
	3歳	107	9.3	15.9	17.8	16.8	16.8	29.0	14.0	9.3	13.1	20.6	43.9
	4歳	81	6.2	11.1	16.0	8.6	11.1	19.8	7.4	4.9	8.6	16.0	59.3
	5歳	99	3.0	9.1	9.1	7.1	6.1	22.2	5.1	3.0	7.1	6.1	67.7

使いたい事業の状況を年齢別に見たところ、0歳と1歳では、「児童館」、「すくすく育児相談」、「保育所等の園庭解放」、「幼稚園のふれあい広場」の順で、いずれも3割以上となっています。新しい項目である「東金子育てアプリひろば」では、0歳～3歳で2割以上と、全体よりも高くなっています。

③児童館・子育て支援センターの利用意向

問 35 問 34 の②で「6」(児童館)または「7」(子育て支援センター)を選んだ(今後使いたい)方にうかがいます。どのように利用したいと思いますか。なお、利用には一定の利用者負担が伴う場合(ベビーマッサージなど)があります。(1つに〇)

問 34②で「児童館」または「子育て支援センター」を選んだ方の、利用意向については、「現在利用していないが、今後利用したい」が47.2%、「すでに利用しているが、利用日数は現状通りでよい(または減らしたい)」が38.2%、「すでに利用しており、今後は利用日数を増やしたい」が12.6%となっています。



●年齢別の児童館または子育て支援センターの利用意向の状況●

(単位：%)

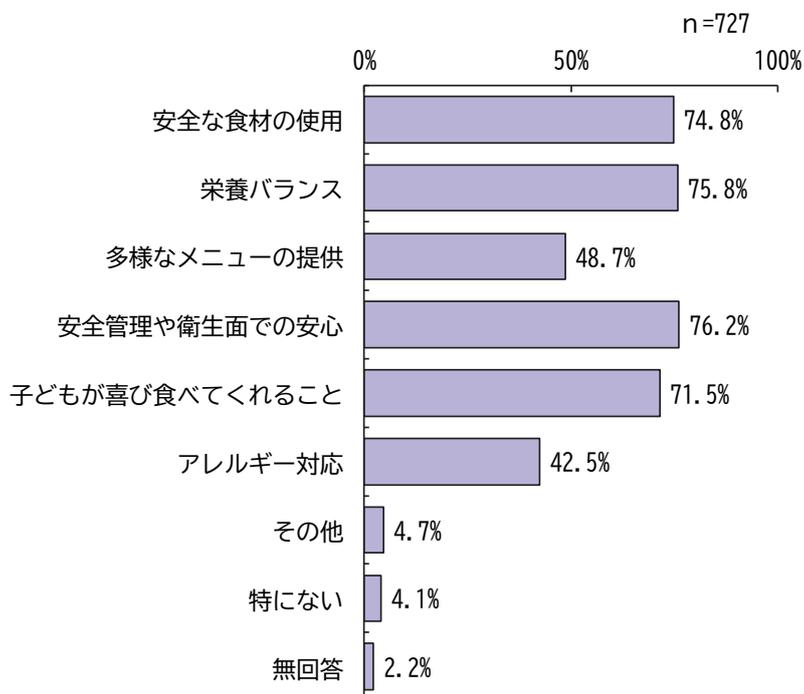
		回答者数 (n)	(よ利用す まい日に または数 は減は利 らした用 たい)現 状で 通り るが、	増今す やはは したに た利利 い用用 日数日 をを をを	今現 後在 利用利 したい いない が、	無 回 答
全体		301	38.2	12.6	47.2	2.0
年 齢	0歳	124	28.2	13.7	55.6	2.4
	1～2歳	98	46.9	15.3	37.8	0.0
	3歳以上	76	43.4	6.6	47.4	2.6

児童館または子育て支援センターの利用意向の状況を年齢別に見たところ、「現在利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しており、今後は利用日数を増やしたい」を合わせた『今後利用を増やしたい』との回答は、0歳で69.3%、1～2歳で53.1%、3歳以上で54.0%となっています。

(6)給食についての関心

問 36 市立保育施設のうち、給食室が整備されていない施設については外部搬入(専門の民間事業者)を検討していますが、関心のあることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

給食室が整備されていない市立保育施設への外部搬入の検討において、関心のあることについては、「安全管理や衛生面での安心」が76.2%で最も高く、次いで「栄養バランス」が75.8%、「安全な食材の使用」が74.8%、「子どもが喜び食べてくれること」が71.5%などとなっています。

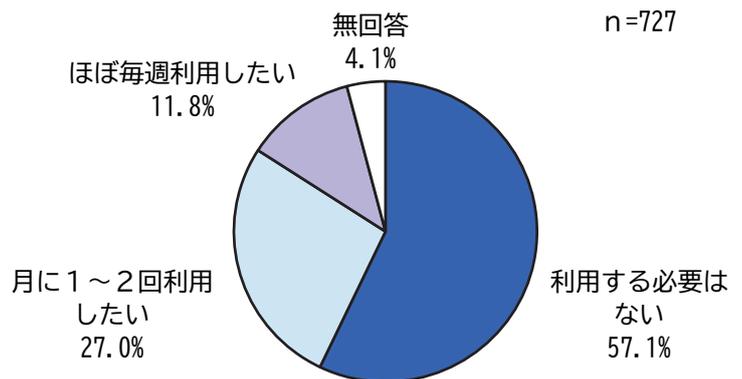


5. 土曜・休日や長期休業中の「定期的な教育・保育事業」の利用希望

問 37 宛名のお子さんについて、(1)土曜日、(2)日曜日・祝日、(3)長期休業日、(4)夜間に、定期的な教育・保育事業(幼稚園・保育所・認定こども園など)の①利用希望はありますか。また、②「利用したい」場合はどの時間帯に利用したいですか。なお、一時利用は除きます。利用には一定の利用者負担が伴います。(2)日曜日・祝日、(4)夜間について、東金市で実施している施設はありません。

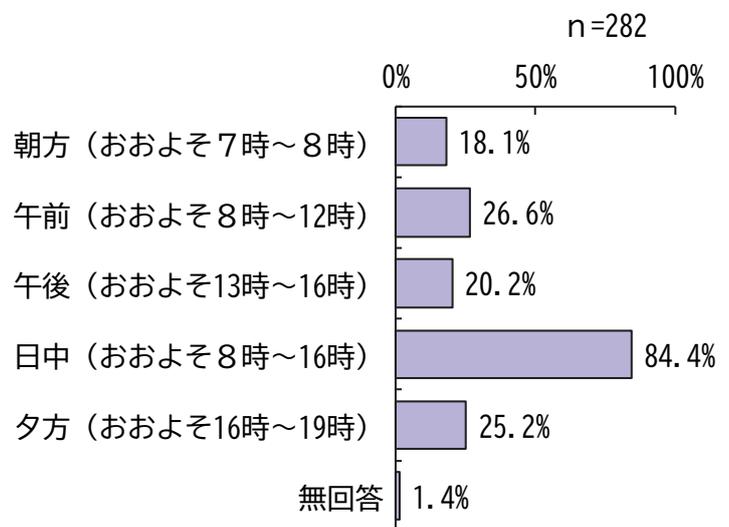
(1) 土曜日

土曜日の利用意向については、「月に1～2回利用したい」が27.0%、「ほぼ毎週利用したい」が11.8%となっています。



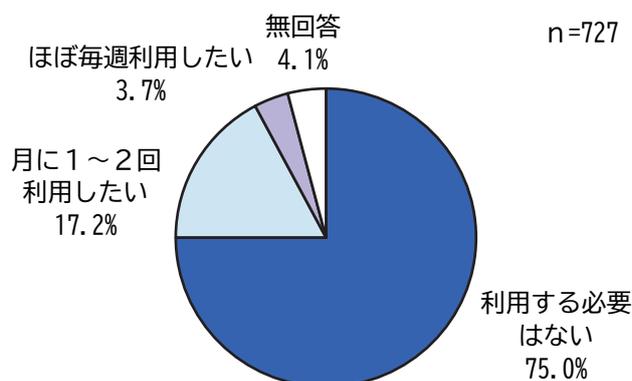
◆希望する時間帯

土曜日に「月に1～2回利用したい」または「ほぼ毎週利用したい」と回答した方の希望する時間帯については、「日中」が84.4%であるほか、「午前」が26.6%、「夕方」が25.2%などとなっています。



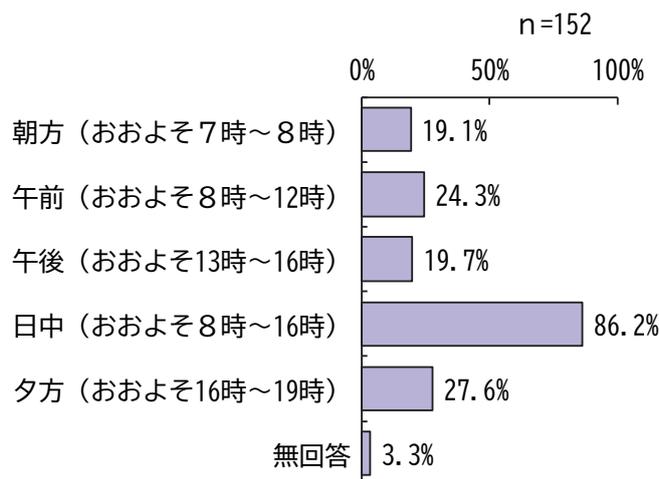
(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用意向については、「月に1～2回利用したい」が17.2%、「ほぼ毎週利用したい」が3.7%となっています。また、「利用する必要はない」が75.0%と高くなっています。



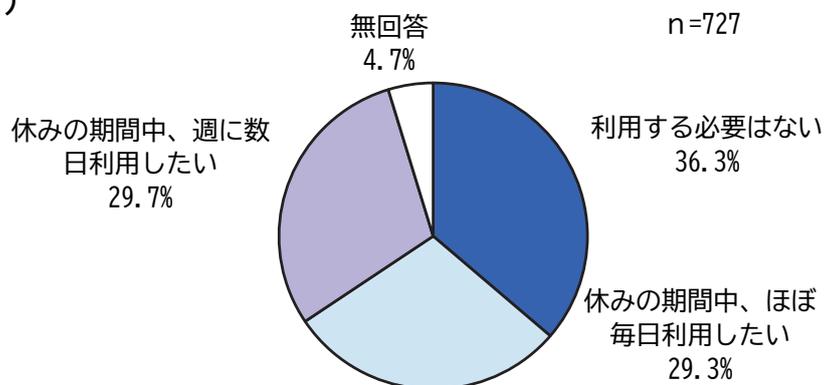
◆希望する時間帯

日曜日・祝日に「月に1～2回利用したい」または「ほぼ毎週利用したい」と回答した方の希望する時間帯については、「日中」が86.2%であるほか、「夕方」が27.6%、「午前」が24.3%などとなっています。



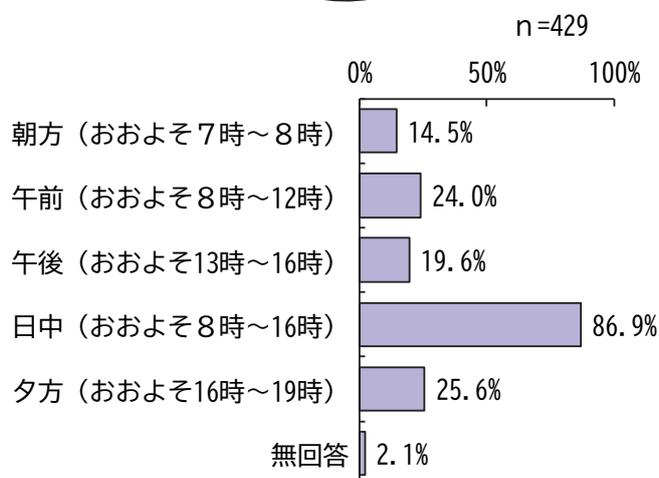
(3) 長期休業日 (夏休みや冬休みなど)

長期休業日中の利用意向については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が29.3%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が29.7%となっています。



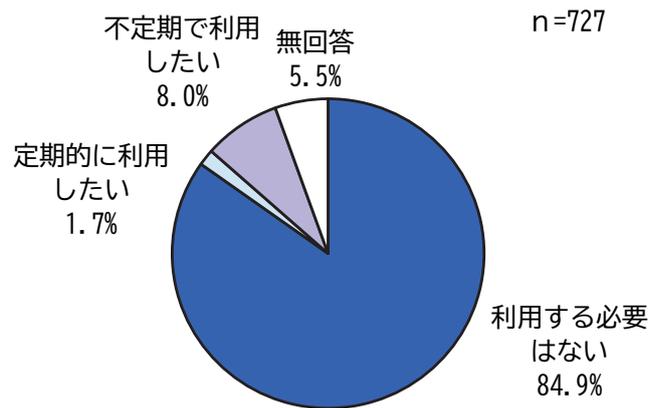
◆希望する時間帯

長期休業日に「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方の希望する時間帯については、「日中」が86.9%であるほか、「夕方」が25.6%、「午前」が24.0%などとなっています。



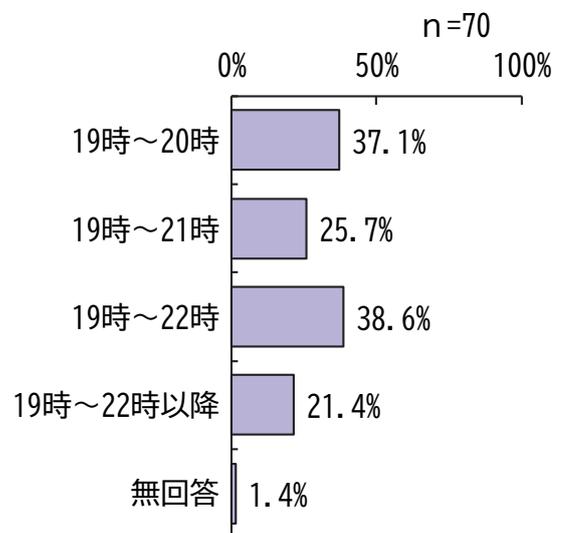
(4) 夜間

夜間の利用意向については、「定期的に利用したい」が1.7%、「不定期で利用したい」が8.0%となっています。また、「利用する必要はない」が84.9%と高くなっています。



◆希望する時間帯

夜間に「定期的に利用したい」または「不定期で利用したい」と回答した方の希望する時間帯については、「19時～22時」が38.6%であるほか、「19時～20時」が37.1%、「19時～21時」が25.7%などとなっています。

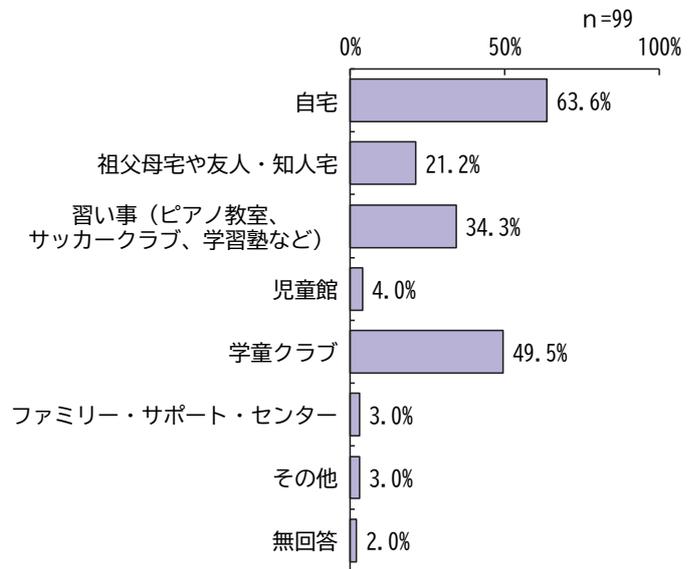


6. 小学生になってからの放課後の過ごし方

問 38 宛名のお子さんが来年度小学校に就学予定の方にかがいます。宛名のお子さんについて、今後、①小学校の低学年(1～3年生)になったとき、また、②小学校の高学年(4～6年生)になったとき、放課後(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

①小学校の低学年(1～3年生)になったとき

宛名のお子さんが小学生になった時の、低学年時の過ごし方の希望については、「自宅」が63.6%で最も高く、次いで「学童クラブ」が49.5%、「習い事」が34.3%などとなっています。



●母親の就労別の低学年時の過ごし方の希望●

(単位：%)

		回答者数 (n)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		99	63.6	21.2	34.3	4.0	49.5	3.0	3.0	2.0
母親の就労	フルタイムで『就労中』	34	35.3	26.5	26.5	2.9	82.4	2.9	5.9	0.0
	パート等で『就労中』	40	70.0	22.5	30.0	2.5	47.5	2.5	2.5	2.5
	産休・育休等中	3	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	現在は就労せず	21	95.2	9.5	61.9	9.5	4.8	4.8	0.0	4.8

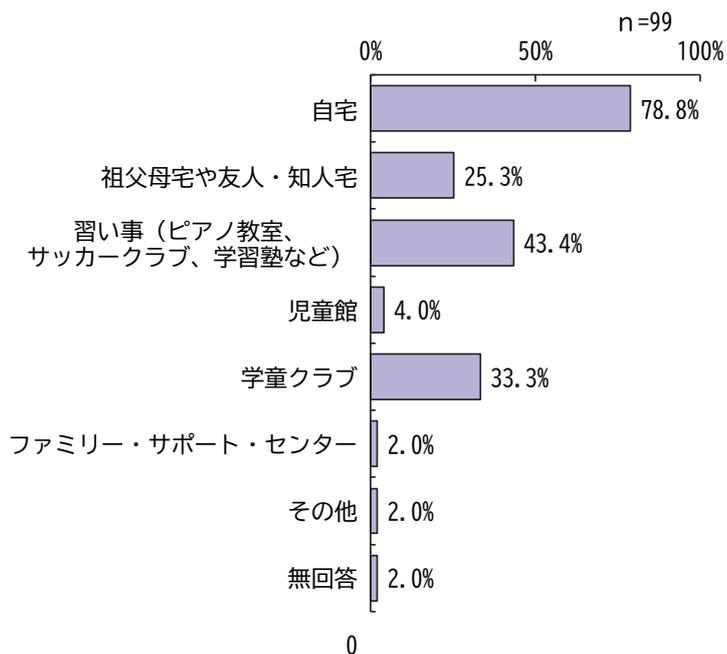
回答者が少ないため参考として掲載しますが、低学年時の放課後の過ごし方に関する希望を母親の就労別に見たところ、フルタイムで『就労中』の34人のうち28人(82.4%)が「学童クラブ」と回答しており、全体より高くなっています。

他では、現在は就労せずの21人では「自宅」が20人(95.2%)、「習い事」が13人(61.9%)、パート等で『就労中』の40人では「自宅」が28人(70.0%)などの回答が目立ちます。

②小学校の高学年(4～6年生)になったとき

宛名のお子さんが小学生になった時の、高学年時の過ごし方の希望については、「自宅」が78.8%で最も高く、次いで「習い事」が43.4%、「学童クラブ」が33.3%などとなっています。

「自宅」と「習い事」は、特に低学年よりも高学年の割合が高くなっています。



●母親の就労別の高学年時の過ごし方の希望●

(単位：%)

	回答者数 (n)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答	
全体	99	78.8	25.3	43.4	4.0	33.3	2.0	2.0	2.0	
母親の就労	フルタイムで『就労中』	34	61.8	35.3	44.1	5.9	50.0	2.9	2.9	0.0
	パート等で『就労中』	40	82.5	22.5	37.5	5.0	35.0	2.5	2.5	2.5
	産休・育休等中	3	100.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	現在は就労せず	21	95.2	9.5	61.9	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8

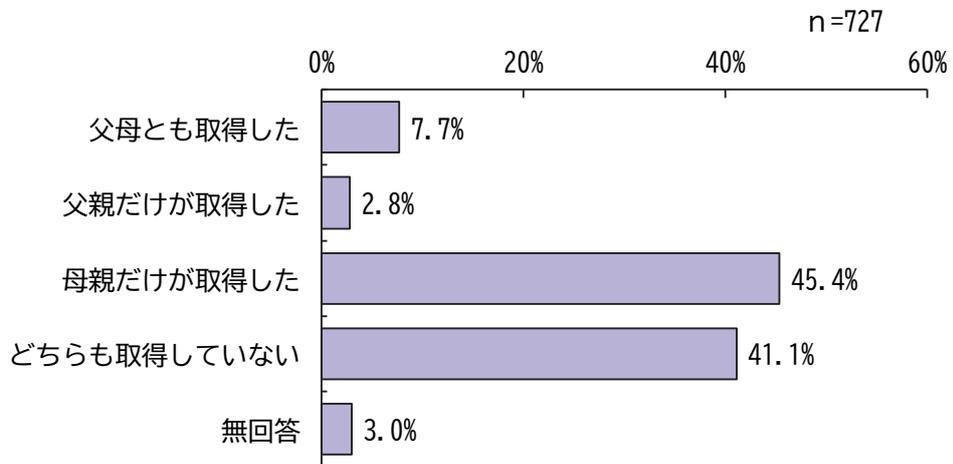
回答者が少ないため参考として掲載しますが、高学年時の放課後の過ごし方に関する希望を母親の就労別に見たところ、フルタイムで『就労中』の34人のうち17人(50.0%)が「学童クラブ」と回答しており、全体より高くなっています。

他では、現在は就労せずの21人では「自宅」が20人(95.2%)、「習い事」が13人(61.9%)、パート等で『就労中』の40人では「自宅」が33人(82.5%)などの回答が目立ちます。

7. 仕事と子育ての両立支援

(1) 育児休業の取得

問 39 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。(1つに○)



育児休業の取得については、「父母とも取得した」(7.7%)と「父親だけが取得した」(2.8%)を合わせた『父親の取得』は10.5%、「父母とも取得した」と「母親だけが取得した」(45.4%)を合わせた『母親の取得』は53.1%となっています。

また、「どちらも取得していない」は41.1%となっています。

●年齢別の育児休業取得の状況●

(単位：%)

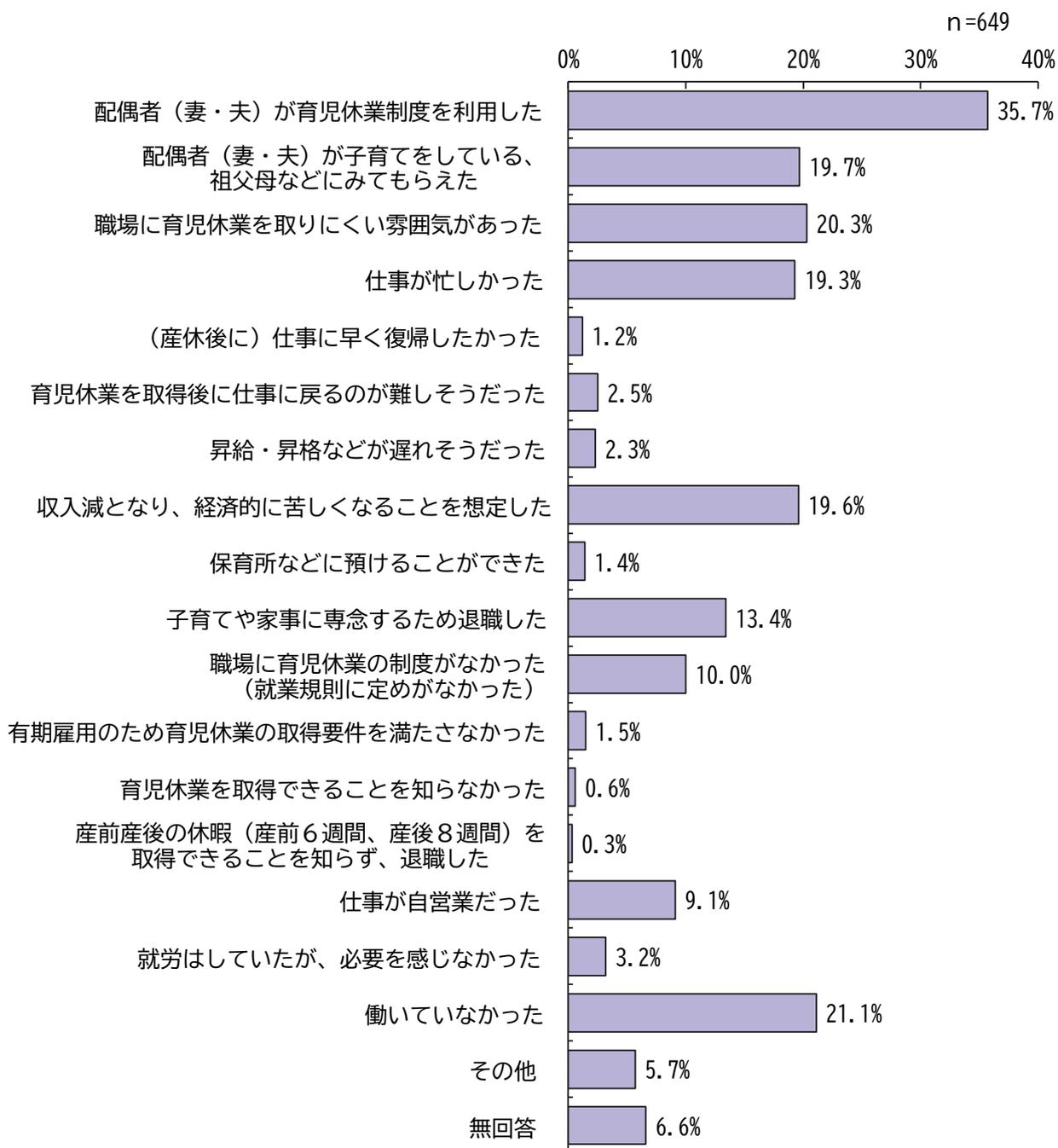
		回答者数 (n)	取 得 母 し た も	取 得 親 だ け が	取 得 母 だ け が	取 得 し た も い な い	無 回 答
全体		727	7.7	2.8	45.4	41.1	3.0
年 齢	0歳	207	14.0	4.8	51.7	27.1	2.4
	1～2歳	225	4.9	3.6	48.9	40.0	2.7
	3歳以上	287	5.6	0.3	38.7	52.3	3.1

育児休業取得の状況を年齢別に見たところ、3歳以上では「どちらも取得していない」が52.3%と高いものの、年齢が低くなるにつれて割合が減少しています。

「母親だけが取得した」と「父親だけが取得した」では、年齢が高くなるにつれて割合は低くなっており、0歳で「父母とも取得した」が14.0%と全体よりも高いことから、育児休業取得をめぐる意識や環境の変化がうかがえます。

(2) 育児休業を取得しなかった理由

問 40 問 39 で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。取得しなかった理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



問 39 で「父親」あるいは「母親」のいずれかが育児休暇を取らなかった方の、その理由については、「配偶者（妻・夫）が育児休業制度を利用した」が 35.7%で最も高く、次いで「働いていなかった」が 21.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 20.3%、「配偶者（妻・夫）が子育てをしている、祖父母などにみてもらえた」が 19.7%などとなっています。

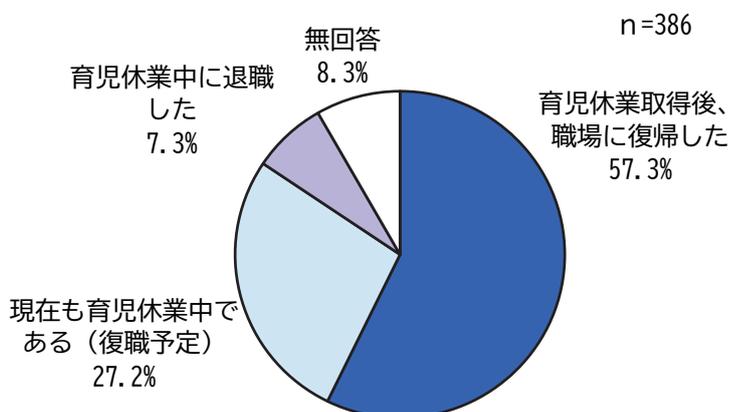
また、「収入減となり、経済的に苦しくなることを想定した」と「仕事が忙しかった」も、2割近くとなっています。

(3) 育児休業取得後の復職

問 41 問 39 で「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

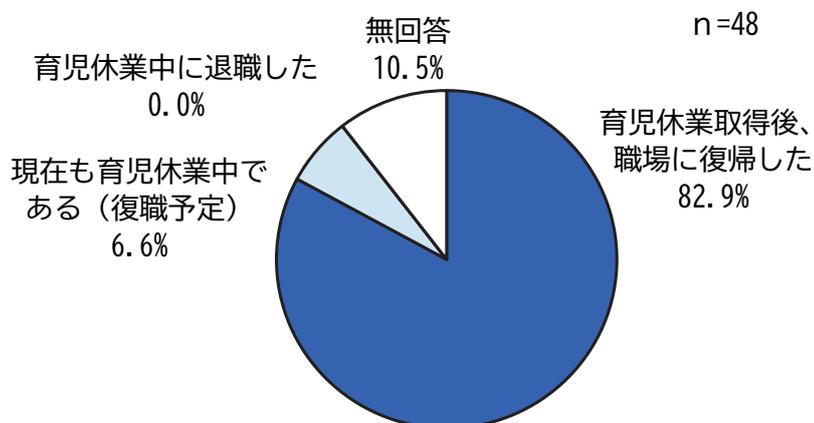
① 母親

問 39 で『育児休業を取得した』と回答した方（母親）の、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 57.3%、「現在も育児休業中である（復職予定）」が 27.2%、「育児休業中に退職した」が 7.3%となっています。



② 父親

問 39 で『育児休業を取得した』と回答した方（父親）の、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 82.9%、「現在も育児休業中である（復職予定）」が 6.6%となっています。「育児休業中に退職した」との回答はありませんでした。



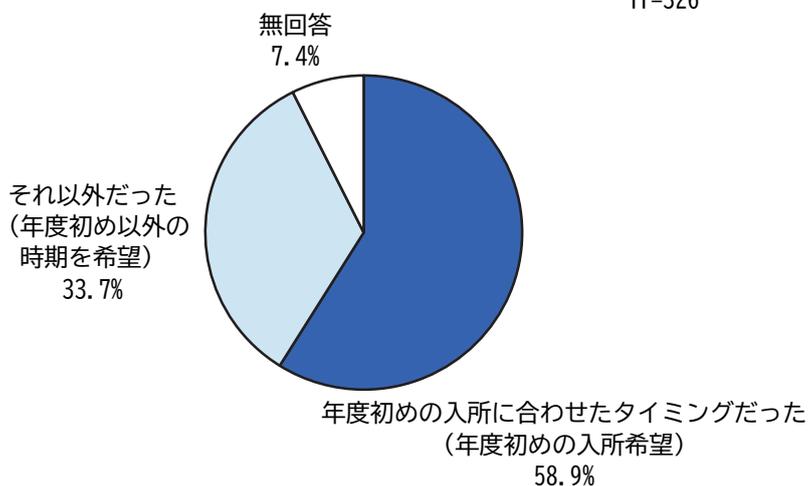
(4)復職の時期

問 42 問 41 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1」「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したタイミングはいつですか。現在も取得中の方は、今後の予定や希望についてお答えください。(それぞれ1つに○)

①母親

n=326

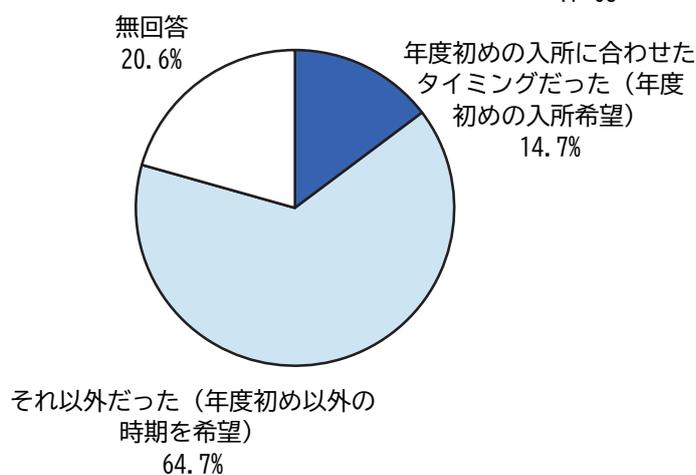
問 41 で『復職した・復職予定である』と回答した方の、復職のタイミングについては、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった(年度初めの入所希望)」が58.9%、「それ以外だった(年度初め以外の時期を希望)」が33.7%となっています。



②父親

n=68

問 41 で『復職した・復職予定である』と回答した方の、復職のタイミングについては、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった(年度初めの入所希望)」が14.7%、「それ以外だった(年度初め以外の時期を希望)」が64.7%となっています。



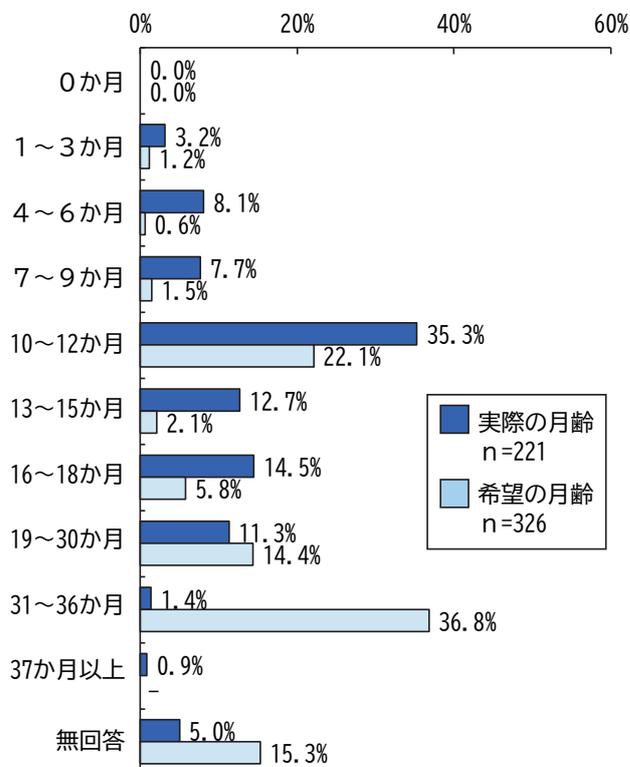
(5) 実際の復職時期と希望の差

問 43 育児休業から、「実際」にお子さんが何歳の時に職場復帰しましたか。また、お子さんが3歳になるまで育児休業を取得できる状況と仮定した場合、何歳何か月まで取りたかったですか。現在取得中の方は、「希望」についてお答えください。(数字を記入)

① 母親

実際に復職した時の子の月齢については、「10～12 か月」が35.3%で最も高く、次いで「16～18 か月」が14.5%、「13～15 か月」が12.7%となっています。

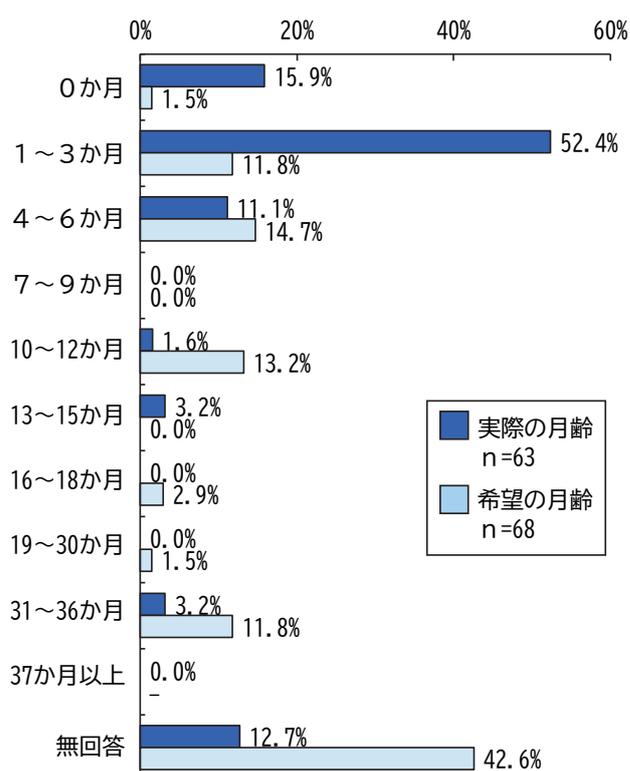
これに対して、育休を何歳何か月まで取りたかった（取りたいか）については、「31～36 か月」が36.8%で最も高く、次いで「10～12 か月」が22.1%、「19～30 か月」が14.4%となっています。



② 父親

実際に復職した時の子の月齢については、「1～3 か月」が52.4%で最も高く、次いで「0 か月」が15.9%、「4～6 か月」が11.1%となっています。

これに対して、育休を何歳何か月まで取りたかった（取りたいか）については、「4～6 か月」が14.7%で最も高く、次いで「10～12 か月」が13.2%、「1～3 か月」と「31～36 か月」がいずれも11.8%となっています。



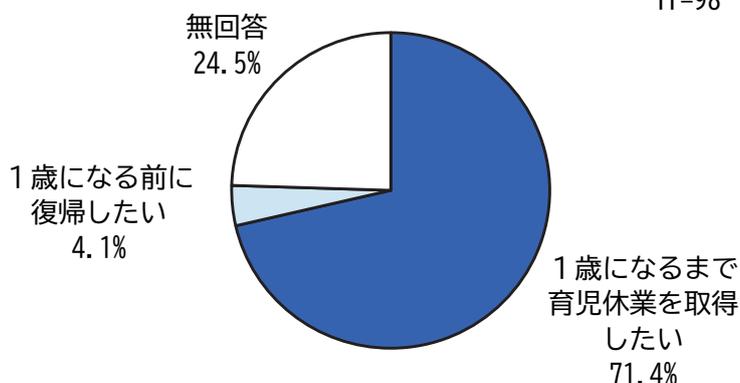
(6) 満1歳までの育児休業取得希望

問 44 問 41 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方で、お子さんが1歳未満の方にうかがいます。お子さんが1歳になった時に必ずお子さんを預けられる施設等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ1つに○)

①母親

n=98

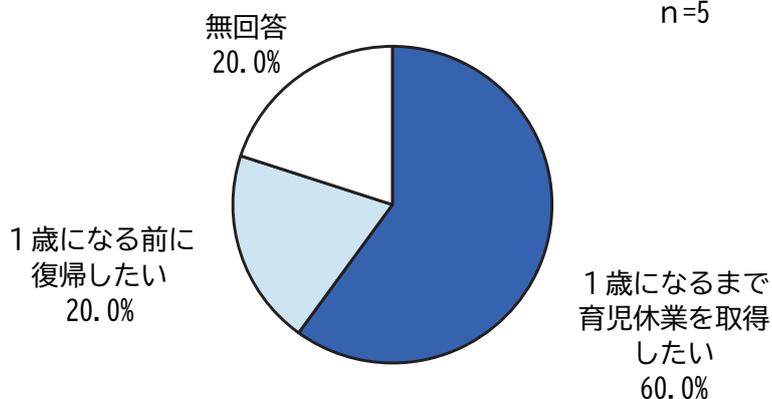
問 41 で「育児休業中」と回答した子が1歳未満の母親のうち、1歳になった時に必ず預けられる施設等があると仮定した場合の育休取得については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が71.4%、「1歳になる前に復帰したい」が4.1%となっています。



②父親

n=5

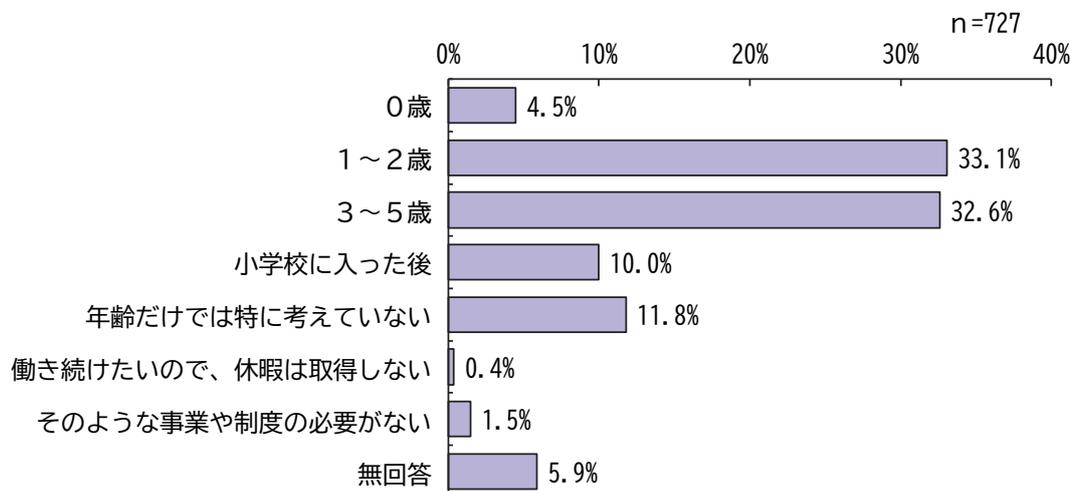
問 41 で「育児休業中」と回答した子が1歳未満の父親のうち、1歳になった時に必ず預けられる施設等があると仮定した場合の育休取得については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が60.0%、「1歳になる前に復帰したい」が20.0%となっています。



(7)希望する事業や制度がある場合の復帰時期

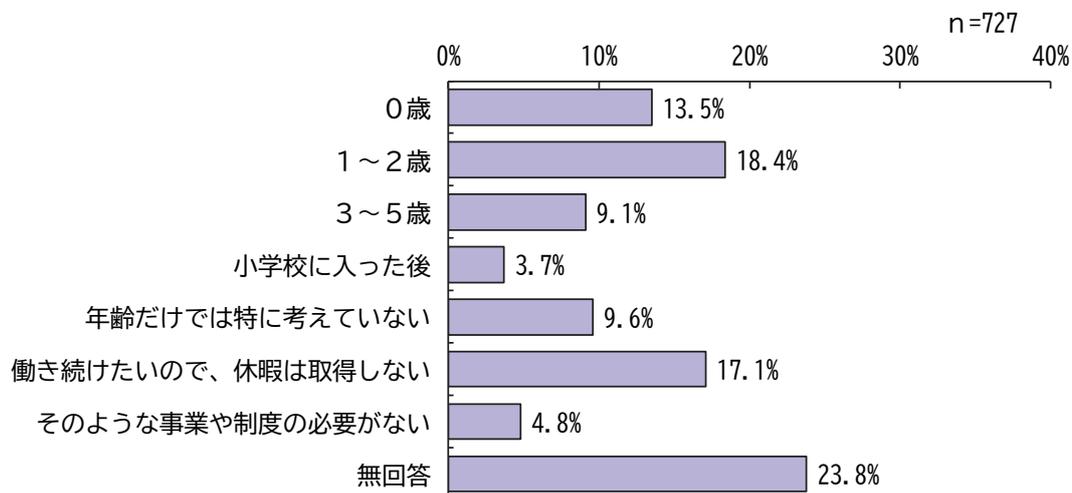
問 45 全ての方にうかがいます。もし、お子さんが、小学校に上がるまでは必ず「平日、希望する時間を預かってもらえる事業がある」または「休暇が取得できる事業や制度が整っている」場合、お子さんが何歳になったら職場に復帰したいと思いますか。(それぞれ1つに○)

①母親



平日の定期的な事業や休暇に関する制度等が十分に整っていた場合の職場復帰希望時期については、母親では、「1～2歳」が33.1%、「3～5歳」が32.6%となっており、「0歳」の4.5%と合わせると、『0～5歳』が7割を超えています。

②父親

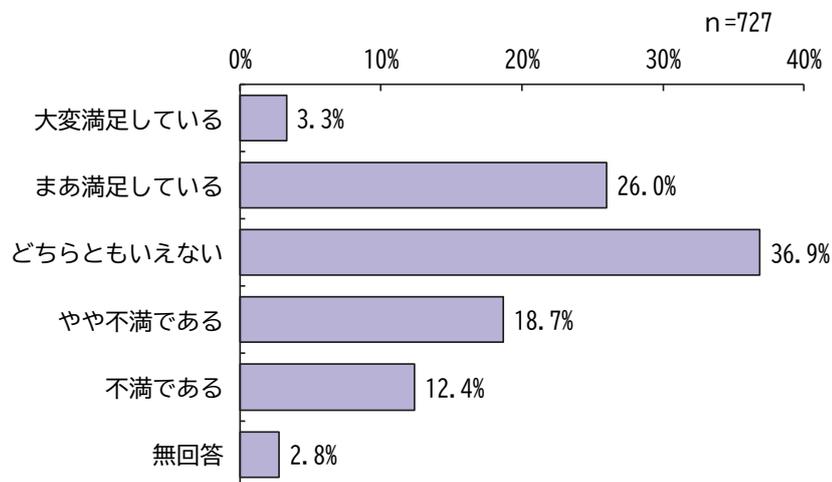


平日の定期的な事業や休暇に関する制度等が十分に整っていた場合の職場復帰希望時期については、父親では、「1～2歳」が18.4%で最も高く、次いで「働き続けたいので、休暇は取得しない」が17.1%、「0歳」が13.5%となっています。

8. 市の子育て施策の充実

(1)市の子育ての環境や支援への満足度

問 46 市の子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つに○)



市の子育ての環境や支援への満足度については、「どちらともいえない」が 36.9%で最も高くなっています。

「大変満足している」(3.3%)と「まあ満足している」(26.0%)を合わせた『満足』は 29.3%、「やや不満である」(18.7%)と「不満である」(12.4%)を合わせた『不満』は 31.1%となっており、不満が満足を上回っています。

●年齢別、母親の就労別の満足度の状況●

(単位：%)

		回答者数 (n)	大変満足している	まあ満足している	どちらでもない	やや不満である	不満である	無回答
全体		727	3.3	26.0	36.9	18.7	12.4	2.8
年齢	0歳	207	3.4	23.7	37.2	22.2	10.1	3.4
	1～2歳	225	2.7	28.0	36.0	18.7	12.4	2.2
	3歳以上	287	3.8	26.1	38.0	16.4	13.6	2.1
母親の就労	フルタイムで『就労中』	208	3.4	22.1	41.3	17.8	12.5	2.9
	パート等で『就労中』	205	4.4	29.8	30.7	16.1	17.6	1.5
	産休・育休等中	122	2.5	28.7	37.7	19.7	9.0	2.5
	現在は就労せず	173	1.7	25.4	38.7	23.7	7.5	2.9

市の子育て環境や支援への満足度の状況を年齢別に見たところ、0歳で「やや不満である」が22.2%と全体よりも高くなっています。

母親の就労別に見たところ、産休・育休中と現在は就労せずで「やや不満である」が、パート等で『就労中』と産休・育休中で「まあ満足している」が全体よりも高くなっています。

9. 自由記入

(1) 困ったこと、利用しなかった支援サービス

問 47 子育てしている時に困ったこと、利用しなかった支援サービスなどがありましたら、自由にお書きください。

子育てしている時の困りごとや利用しなかった支援サービスについての記述を内容ごとに分類したところ、以下のような内容のご意見が寄せられています。

内容	件数(件)
(1)一時保育について	29
(2)病児・病後児保育について	26
(3)医療環境について	20
(4)学童クラブ・児童館の充実について	
(5)産後ケア事業について	17
(6)情報提供の充実について	
(7)経済的支援について	16
(8)休日保育について	15
(9)公園の充実について	11
(10)遊び場について	
(11)家事・育児サポート等母親への支援について	10
(12)仕事と子育ての両立について	
(13)子育て支援について	9
(14)相談支援体制	
(15)多様なイベントの充実について	8
(16)同年代との交流について	
(17)預けることが出来なかった	7
(18)職員の対応について	
(19)保育時間について	6
(20)子育て環境について	5
(21)幼稚園について	
(22)長期休暇中の保育について	4
(23)家族のサポートについて	
(24)施設について	3
(25)保育所の入所について	
(26)待機児童問題について	2
(27)乳幼児等健診について	
(28)各種お祝い金・補助等の充実について	1
(29)こども園について	
(30)保育所について	9
(31)交通手段の充実について	
(32)子ども医療費について	2
(33)図書館の充実	
(34)母子保健について	1
(35)予防接種について	
(36)一時保育料金の減額について	1
(37)送迎サービスについて	
(38)ファミリーサポートセンターについて	1
(39)歩道・道路の整備について	
(40)巡回バスの充実について	1
(41)一時保育でのアレルギー等対応について	
(42)その他	9

(2)子育ての環境や支援

問 48 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にお書きください。

子育ての環境や支援についての記述を内容ごとに分類したところ、以下のような内容のご意見が寄せられています。

内容	件数(件)	内容	件数(件)
1 保育所に関する事			119
(1)保育料金について	24	(2)保育時間について	19
(3)休日・長期休暇中の保育について	13	(4)保育所・定員枠の増設	12
(5)一時保育について	12	(6)保育所の入所について	9
(7)その他保育所について	30		
2 公園・遊び場に関する事			72
(1)公園の充実について	44	(2)遊び場について	28
3 子育て支援施策に関する事			51
(1)待機児童問題について	13	(2)多様なイベントの充実について	7
(3)病児・病後児保育について	7	(4)ファミリーサポートセンターについて	2
(5)その他子育て支援について	22		
4 医療費・経済的支援に関する事			38
(1)子ども医療費について	12	(2)その他経済的支援について	26
5 放課後対策に関する事			28
(1)児童館の充実について	20	(2)学童の充実について	8
6 子育てしやすいまちづくりに関する事			22
(1)歩道・道路の整備について	11	(2)図書館の充実	6
(3)その他施設について	5		
7 幼稚園に関する事			19
(1)幼稚園の預かり保育について	6	(2)その他幼稚園について	13
8 母子保健や衛生に関する事			16
(1)おむつ等について	10	(2)予防接種について	3
(3)乳幼児等健診について	3		
9 職員に関する事			14
(1)職員の対応について	7	(2)職員の増員・待遇の改善について	7
10 こども園について			8
(1)認定こども園の利用について	5	(2)認定こども園化・増設について	3
11 その他			102
(1)給食について	20	(2)情報提供の充実について	13
(3)教育環境について	10	(4)安全の確保について	9
(5)役所の業務について	8	(6)医療環境について	7
(7)就労環境について	7	(8)アンケート調査について	6
(9)支援が必要な子どもへの対応について	4	(10)一人親家庭への支援について	3
(11)産後ケアについて	3	(12)その他	12

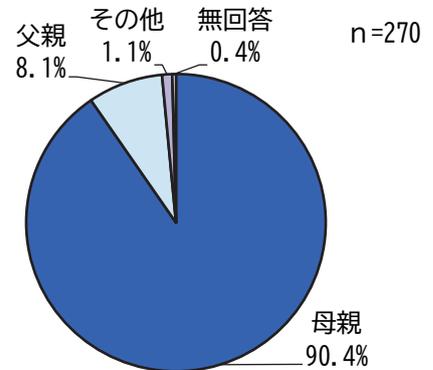
第3章 小学生保護者調査結果

1. お子さんご家族の状況

(1) 回答者

問1 この調査票にご回答いただく方(以降、「あなた」とします)は、宛名のお子さんからみてどなたですか。(1つに○)

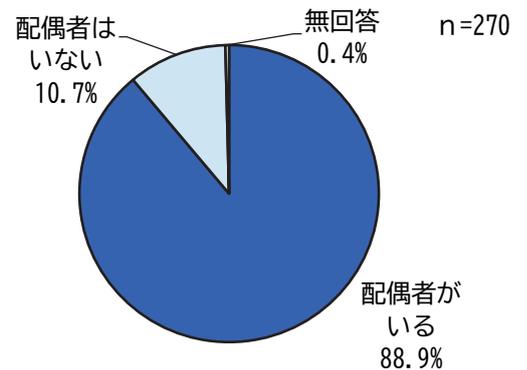
回答者については、「母親」が90.4%、「父親」が8.1%となっています。



(2) 配偶者

問2 あなたは、現在、配偶者(妻・夫)がいますか。(1つに○)

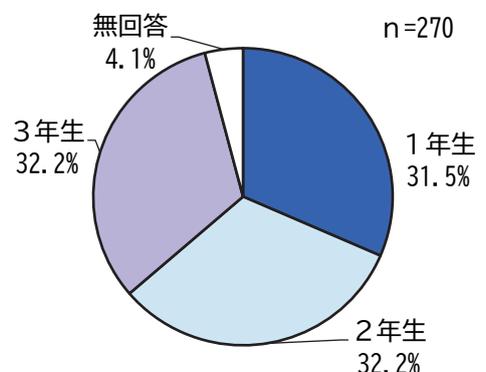
配偶者については、「いる」が88.9%となっています。



(3) 学年

問3 宛名のお子さんの生まれた年と月をご記入ください。(数字を記入)

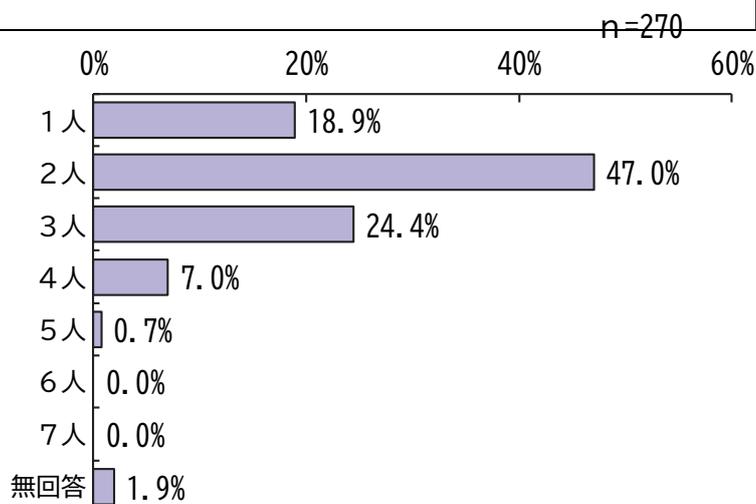
学年については、「1年生」が31.5%、「2年生」と「3年生」がいずれも32.2%となっています。



(4)きょうだいの数

問4 あなたの世帯の、宛名のお子さんを含めた お子さんの数(きょうだいの数)は何人ですか。
(数字を記入)

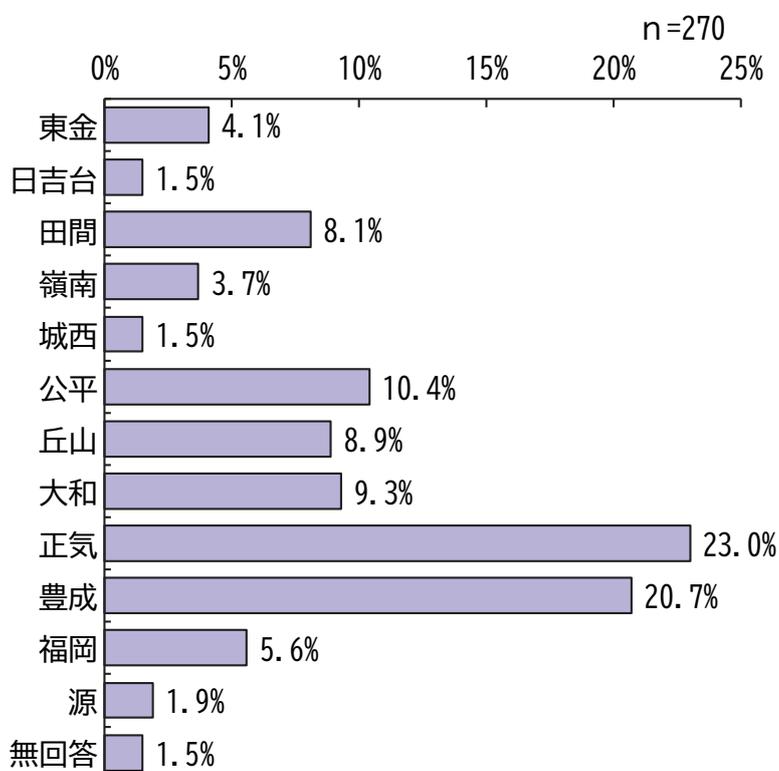
お子さんの数(きょうだいの数)については、「2人」が47.0%、次いで「3人」が24.4%、「1人」が18.9%となっています。



(5)居住地区

問5 あなたの、お住まいの地区を○で囲んでください。(1つに○)

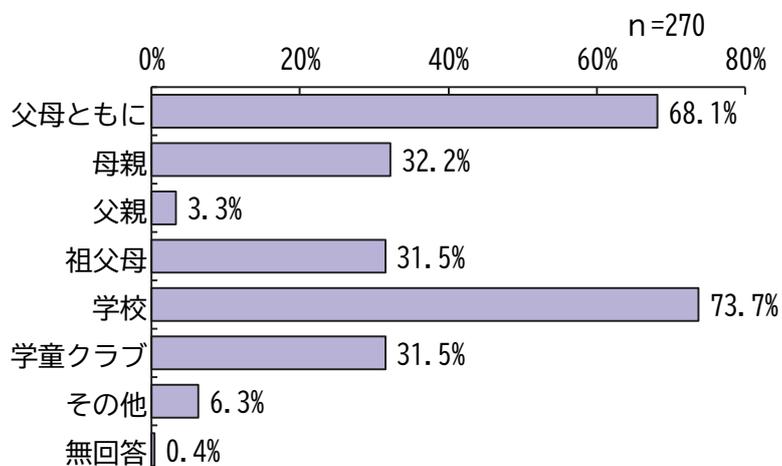
居住地区については、「正気」が23.0%、「豊成」が20.7%などとなっています。



(6)子育てに日常的に関わっている方・施設

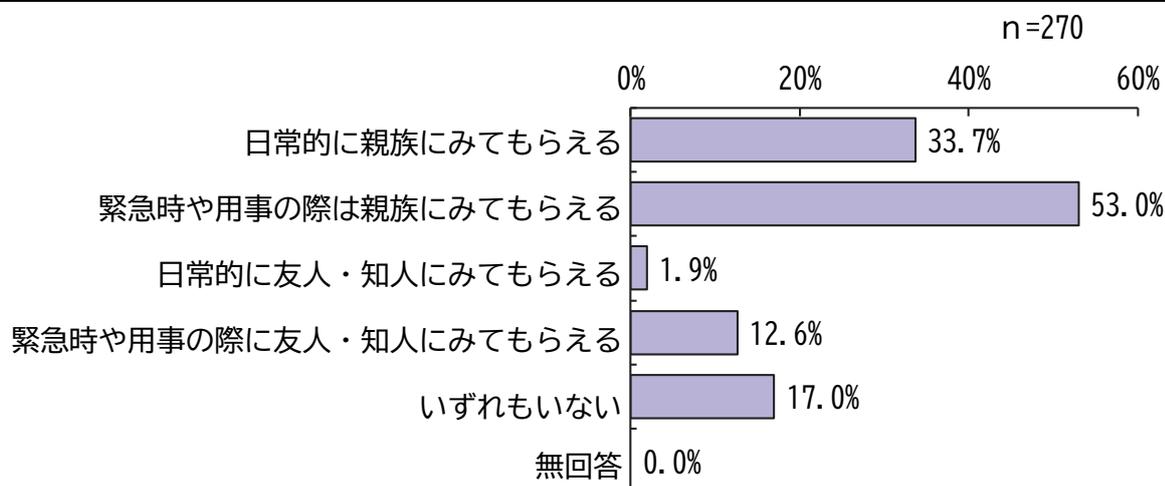
問6 宛名のお子さんの、子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに日常的に関わっている方については、「学校」が73.7%で最も高く、次いで「父母ともに」が68.1%、「母親」が32.2%などとなっています。



(7)みてもらえる親族・知人

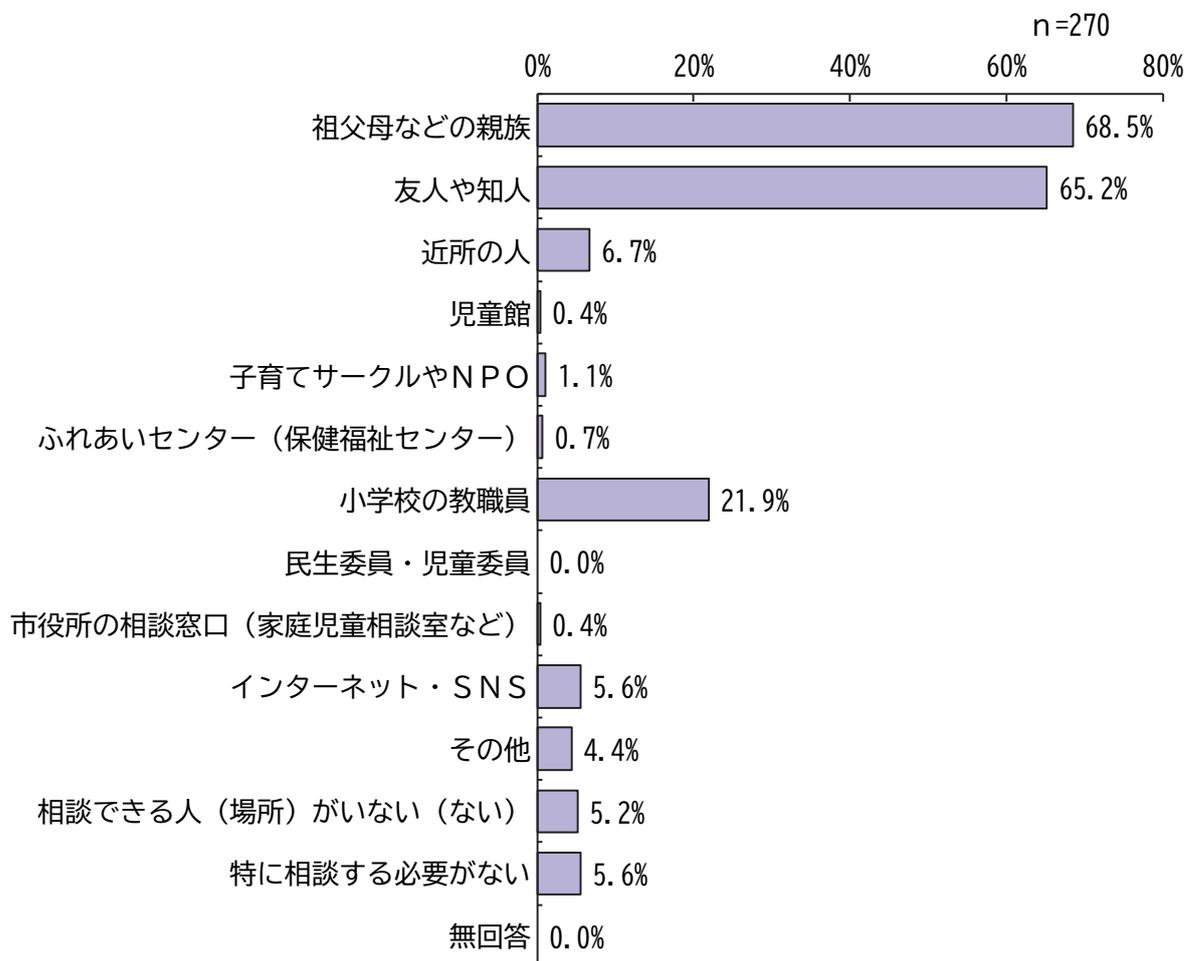
問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる祖父母などの親族や友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)



子をみてもらえる状況については、「緊急時や用事の際は親族にみてもらえる」が53.0%で最も高く、次いで「日常的に親族にみてもらえる」が33.7%、「いずれもない」が17.0%などとなっています。

(8)気軽にできる相談先

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所)は誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)



気軽にできる相談先については、「祖父母などの親族」が68.5%、「友人や知人」が65.2%と、この2項目が6割を超え、身近にいる人への相談が多いことがうかがわれます。これに次ぐ「小学校の教職員」が21.9%と比較的高いほかは、いずれも1割未満となっています。

「相談できる人(場所)がない(ない)」との回答も、5.2%みられます。

●学年別、母親の就労別の相談相手の状況●

(単位：%)

		回答者数 (n)	祖父母などの親族	友人や知人	近所の人	児童館	子育てサークルやNPO	ふれあいセンター (保健福祉センター)	小学校の教職員	民生委員・児童委員	市役所の相談窓口 (家庭児童相談室など)	インターネット・SNS	その他	相談できる人(場所)がない(ない)	特に相談する必要がない	無回答
全体		270	68.5	65.2	6.7	0.4	1.1	0.7	21.9	0.0	0.4	5.6	4.4	5.2	5.6	0.0
学年	1年生	85	65.9	56.5	5.9	0.0	2.4	2.4	24.7	0.0	0.0	5.9	4.7	4.7	4.7	0.0
	2年生	87	63.2	64.4	8.0	1.1	1.1	0.0	18.4	0.0	1.1	5.7	4.6	5.7	5.7	0.0
	3年生	87	77.0	74.7	6.9	0.0	0.0	0.0	23.0	0.0	0.0	3.4	4.6	5.7	6.9	0.0
母親の就労	フルタイムで『就労中』	91	70.3	54.9	1.1	0.0	1.1	0.0	20.9	0.0	0.0	5.5	4.4	6.6	6.6	0.0
	パート等で『就労中』	118	68.6	76.3	6.8	0.0	1.7	0.8	24.6	0.0	0.0	5.1	5.1	1.7	3.4	0.0
	産休・育休等中	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	現在は就労せず	50	68.0	64.0	16.0	2.0	0.0	2.0	18.0	0.0	0.0	8.0	2.0	10.0	6.0	0.0

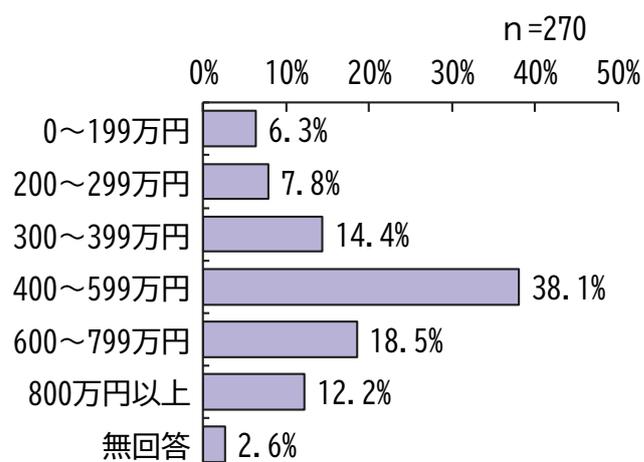
相談相手の状況を学年別に見たところ、3年生で「祖父母などの親族」が77.0%、「友人や知人」が74.7%と全体よりも高くなっています。

母親の就労別では、パート等で『就労中』で「小学校の教職員」が24.6%と、全体よりも高くなっています。

(9) 昨年(令和4年)の収入

問9 昨年(令和4年1月～12月)1年間のあなたの世帯(生計を共にする家族の収入も含みます)のおよその手取りの総収入(養育費や手当等すべての収入を含みます)を教えてください。(1つに○)

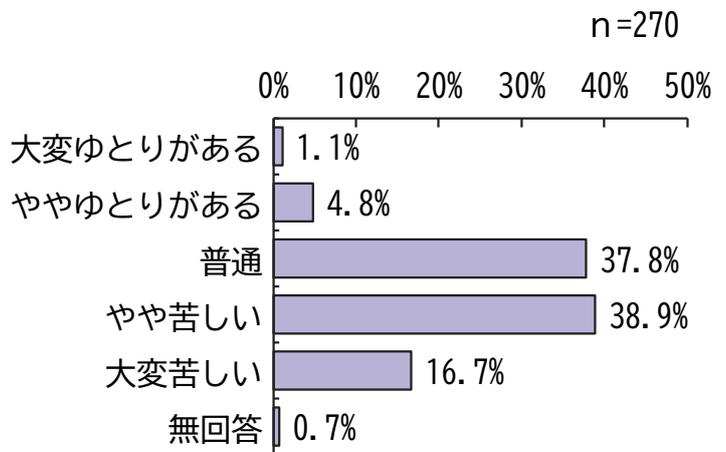
令和4年1年間の、世帯の総収入額(手取り)については、「400～599万円」が38.1%で最も高く、次いで「600～799万円」が18.5%、「300～399万円」が14.4%となっています。



(10)現在の暮らしの状況

問 10 現在の暮らしの状況を経済的な面でどのように感じていますか。(1つに○)

現在の暮らしの状況をどのように感じているかについては、「やや苦しい」が 38.9%で最も高く、次いで「普通」が 37.8%、「大変苦しい」が 16.7%となっています。



2. 母親・父親の就労状況

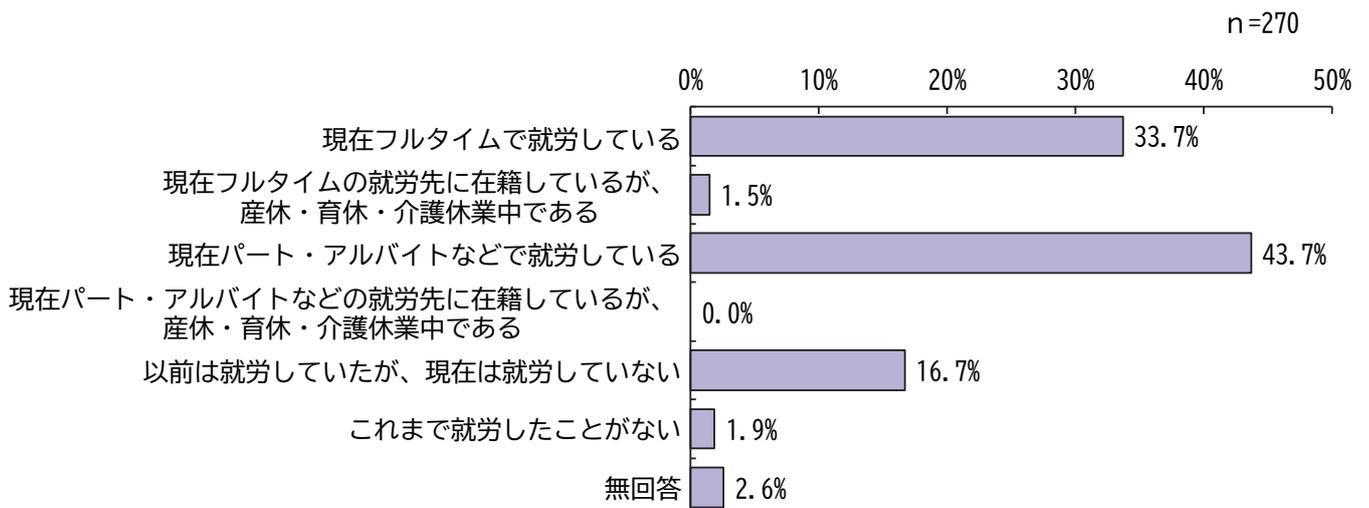
※以下の各項目では、働き方の基準を次の通りとします。

フルタイム：概ね週5日・1日8時間以上の就労 パート・アルバイトなど：フルタイム以外の就労

(1) 母親の就労状況

① 母親の就労状況

問 11 宛名のお子さんの母親の、現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)はどれですか。(1つに○)



母親の就労状況については、「現在パート・アルバイトなどで就労している」が43.7%で最も高く、次いで「現在フルタイムで就労している」が33.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.7%となっています。

「現在パート・アルバイトなどの就労先に在籍しているが、産休・育休・介護休業中である」の回答者は見られません。

「現在フルタイムで就労している」と「現在パート・アルバイトなどで就労している」を合わせた『就労中』である方は、全体の77.4%となっています。

●学年別の母親の就労状況●

(単位：%)

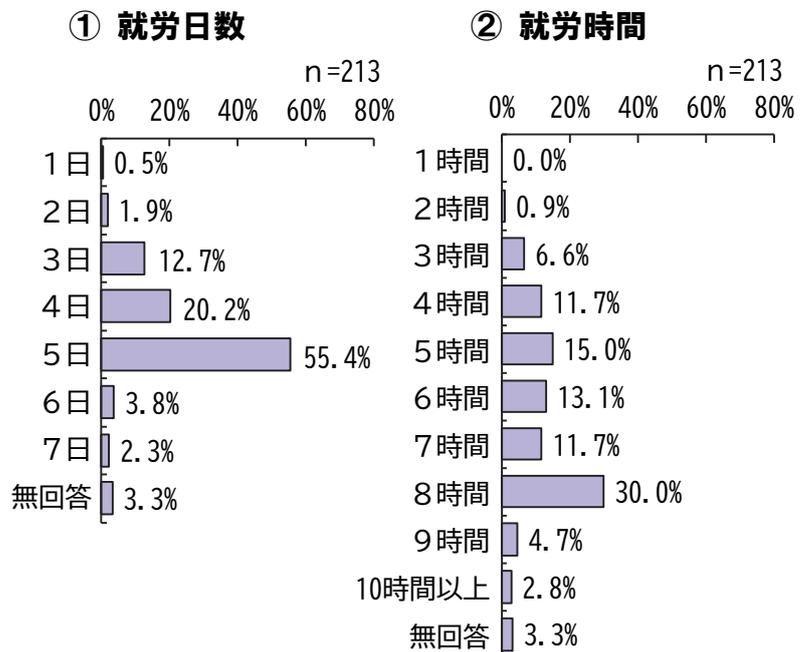
	回答者数 (n)	現在フルタイム(概ね週5日以下)	現在パート・アルバイト(産休・育休・介護)	現在パート・アルバイト(産休・育休・介護)	現在パート・アルバイト(産休・育休・介護)	現在パート・アルバイト(産休・育休・介護)	現在パート・アルバイト(産休・育休・介護)	現在パート・アルバイト(産休・育休・介護)	無回答
全体	270	33.7	1.5	43.7	0.0	16.7	1.9	2.6	
学年	1年生	85	38.8	3.5	38.8	0.0	16.5	2.4	0.0
	2年生	87	36.8	1.1	35.6	0.0	20.7	2.3	3.4
	3年生	87	26.4	0.0	55.2	0.0	13.8	1.1	3.4

母親の就労状況を学年別に見たところ、全体との大きな差は見られませんが、3年生で「現在パート・アルバイトなどで就労している」が55.2%と他学年よりも高くなっています。

②就労の様子

問12 問11で「1~4」(就労・在籍している)に○をつけた方にうかがいます。①週あたりの就労日数、②1日あたりの就労時間(残業時間を含む)、③仕事がある日の家を出る時刻、④仕事がある日の帰宅時刻をそれぞれお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。(時刻は24時間制で記入)

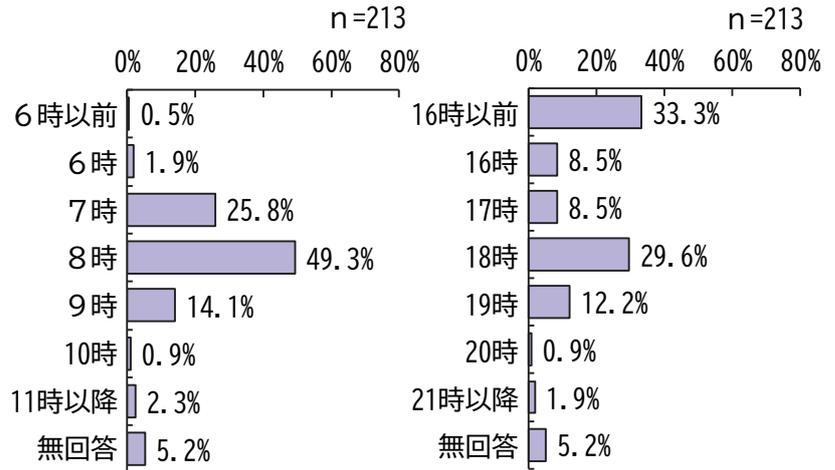
問11で『就労中』と回答した方の就労日数については、「5日」が55.4%、就労時間では「8時間」が30.0%で、それぞれ最も高くなっています。



③ 家を出る時間

④ 帰宅時間

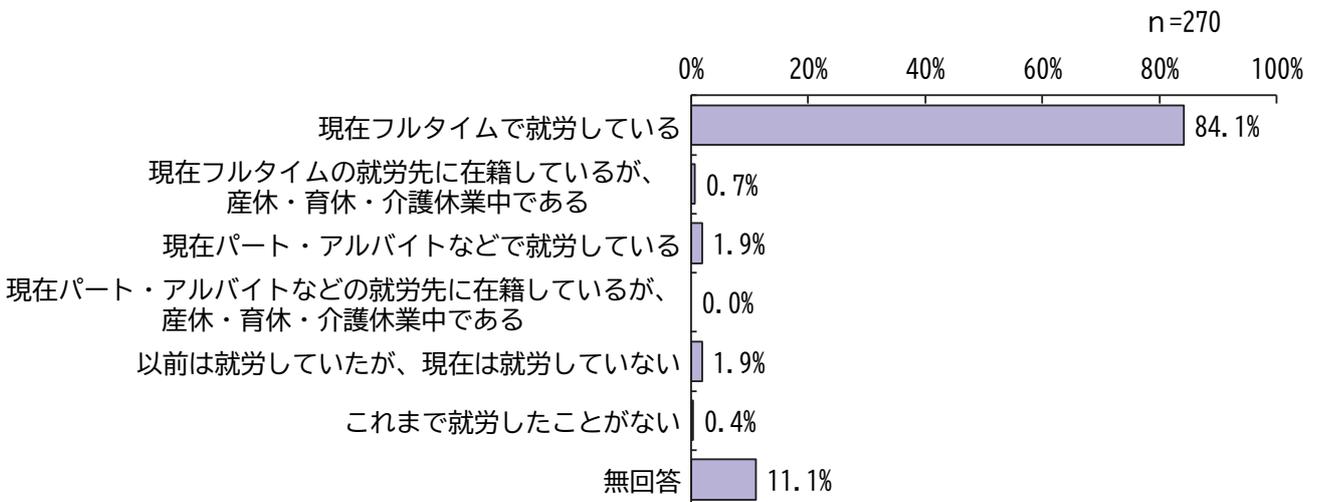
家を出る時間では、「8時」が49.3%、帰宅時間では「16時以前」が33.3%で、それぞれ最も高くなっています。



(2) 父親の就労状況

① 父親の就労状況

問 13 宛名のお子さんの父親の、現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)はどれですか。(1つに○)

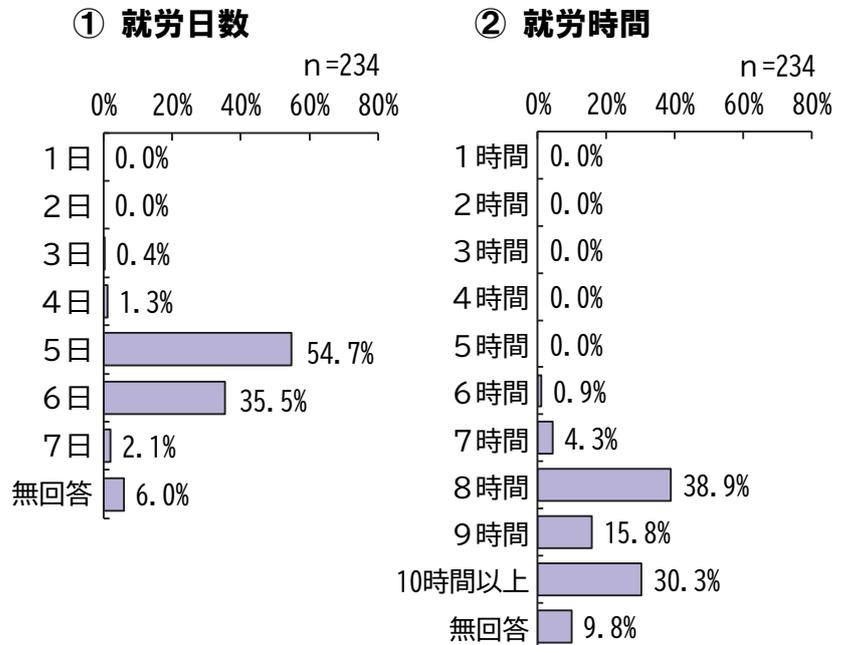


父親の就労状況については、「現在フルタイムで就労している」が84.1%と非常に高くなっています。

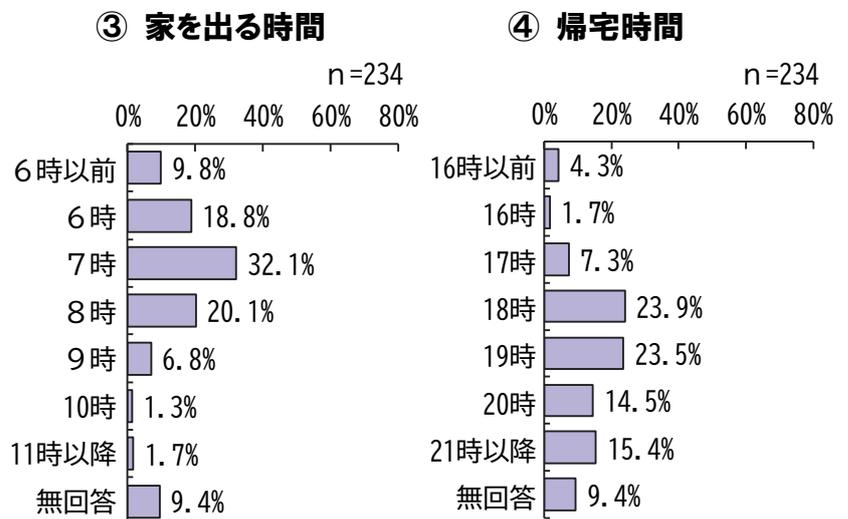
②就労の様子

問 14 問 13 で「1～4」(就労・在籍している)に○をつけた方にうかがいます。①週あたりの就労日数、②1日あたりの就労時間(残業時間を含む)、③仕事がある日の家を出る時刻、④仕事がある日の帰宅時刻をそれぞれお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。(時刻は24時間制で記入)

問 13 で『就労中』と回答した方の就労日数については、「5日」が54.7%、就労時間では「8時間」が38.9%で、それぞれ最も高くなっています。



家を出る時間では「7時」が32.1%、帰宅時間では「18時」が23.9%で、それぞれ最も高くなっています。

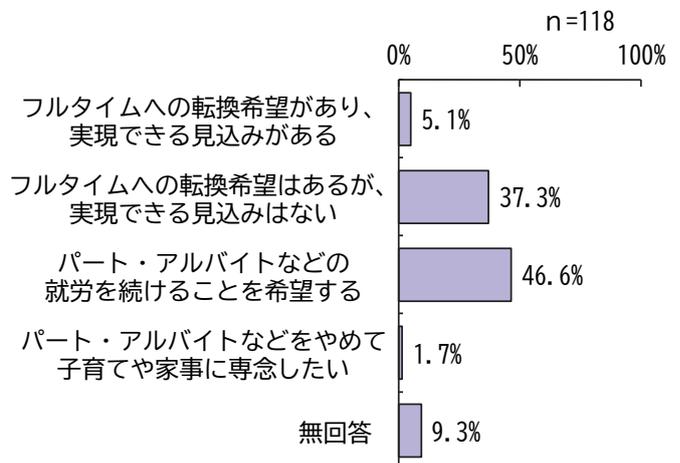


パート・アルバイト等の今後の働き方

問 15 問 11 の「3」「4」、問 13 「3」「4」(パート・アルバイトなどで就労)に○をつけた方にか
がいます。該当しない方は問18(次ページ)へお進みください。フルタイムへの転換希望はありま
すか。(1つに○)

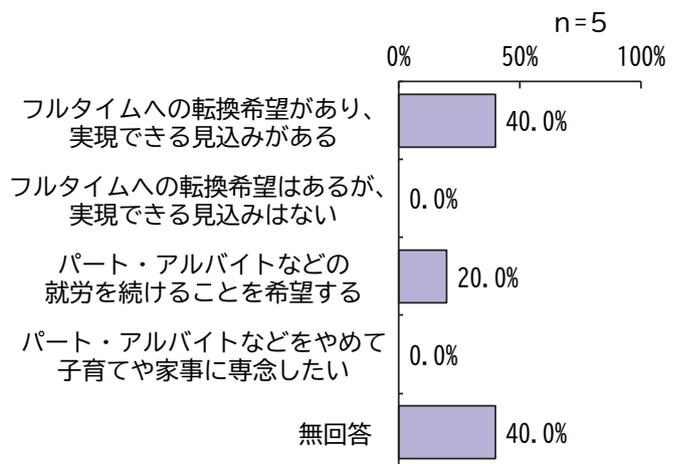
①母親

問 11 でパート・アルバイトなど
で就労していると回答した方の、フ
ルタイムへの転換希望については、
「パート・アルバイトなどの就労を
続けることを希望する」が46.6%、
「フルタイムへの転換希望はある
が、実現できる見込みはない」が
37.3%となっています。



②父親

問 13 でパート・アルバイトなど
で就労していると回答した5人の
方のフルタイムへの転換希望につ
いては、「フルタイムへの転換希望
があり、実現できる見込みがある」
が2人(40.0%)、「パート・アルバ
イトなどの就労を続けることを希
望する」が1人(20.0%)となってい
ます。

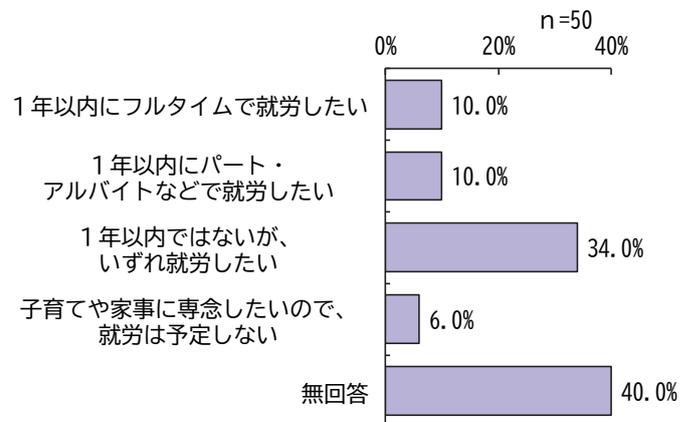


就労していない方の今後の働き方

問 16 問 11 の「5」「6」、問 13 「5」「6」(現在、就労していない)に○をつけた方にうかがいます。今後の就労についてどのようにお考えですか。(1つに○)

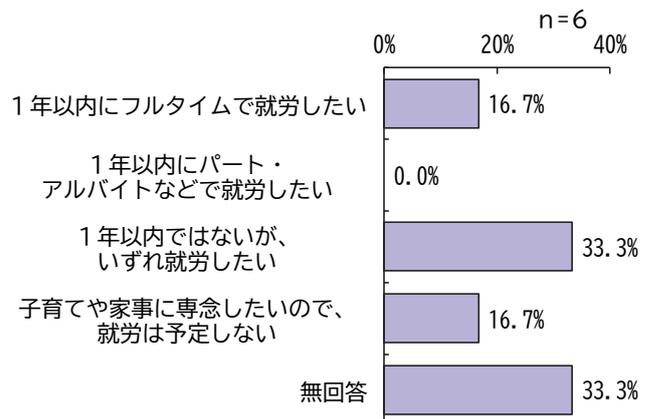
①母親

問 11 で現在就労していないと回答した方の、今後の就労については、「1年以内ではないが、いずれ就労したい」が34.0%、「1年以内にフルタイムで就労したい」と「1年以内にパート・アルバイトなどで就労したい」がそれぞれ10.0%となっています。



②父親

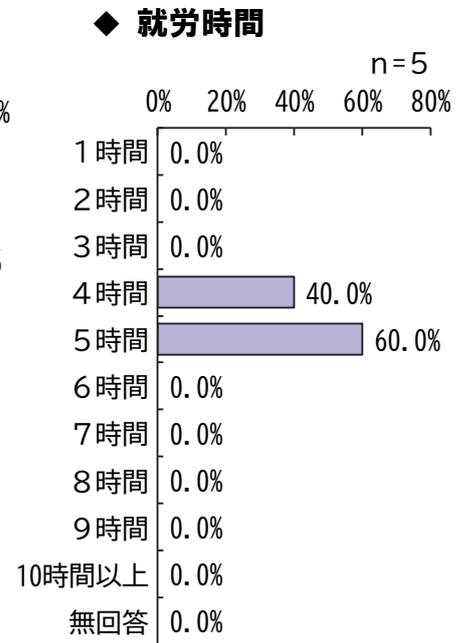
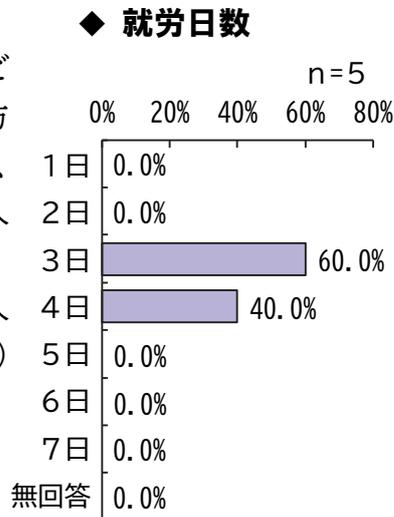
問 13 で現在就労していないと回答した6人の方の、今後の就労については、「1年以内ではないが、いずれ就労したい」が2人(33.3%)、「1年以内にフルタイムで就労したい」と「子育てや家事に専念したいので、就労は予定しない」がそれぞれ1人(16.7%)となっています。



問 17 問 16 で「2」(パート・アルバイトなどで就労したい)に○をつけた方にかがいます。希望する①週あたりの就労日数、②1日あたりの就労時間についてどのようにお考えですか。(数字で記入)

①母親

問 16 でパート・アルバイトなどで就労したいと回答した5人の方の、希望する日数・時間については、就労日数では「3日」が3人(60.0%)、「4日」が2人(40.0%)、就労時間では「5時間」が3人(60.0%)、「4時間」が2人(40.0%)となっています。



②父親

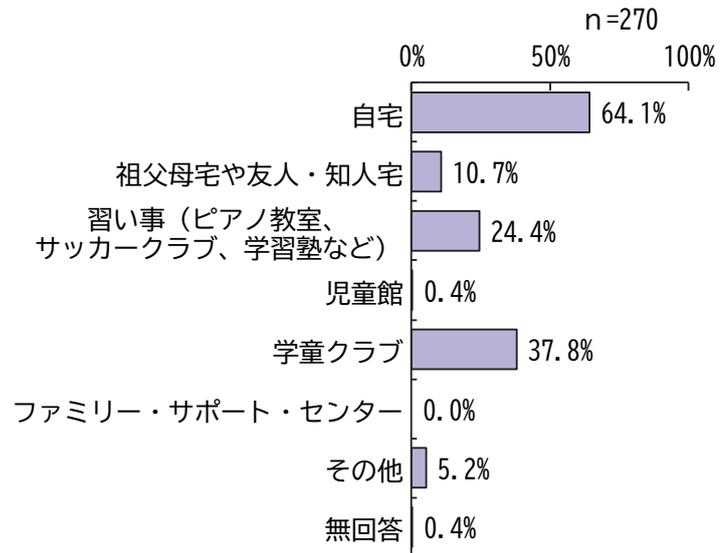
(回答者がいないため省略)

3. 放課後の過ごし方

問 18 宛名のお子さんは、①現在、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、②今後、高学年になったときに、どのように過ごさせたいですか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 現在過ごしている場所

現在の放課後の過ごし場所については、「自宅」が64.1%で最も高く、次いで「学童クラブ」が37.8%、「習い事」が24.4%などとなっています。



● 学年別、母親の就労別の現在過ごしている場所の状況 ●

(単位：%)

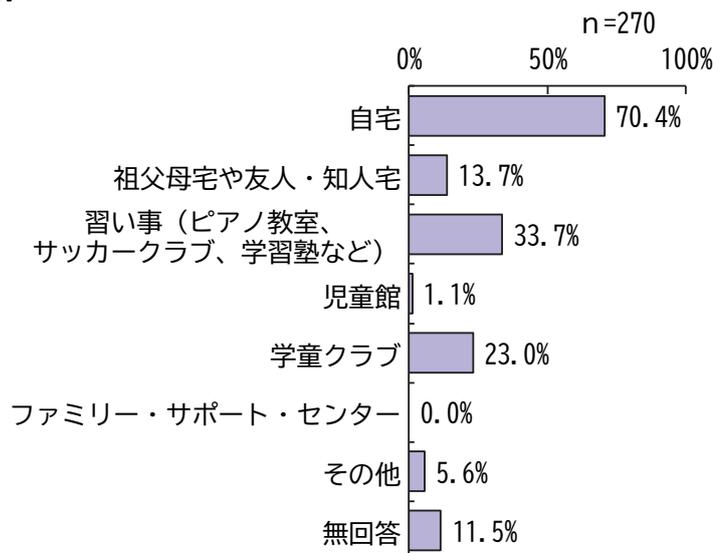
		回答者数 (n)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		270	64.1	10.7	24.4	0.4	37.8	0.0	5.2	0.4
学年	1年生	85	58.8	10.6	20.0	0.0	44.7	0.0	3.5	0.0
	2年生	87	64.4	12.6	27.6	0.0	40.2	0.0	8.0	0.0
	3年生	87	70.1	8.0	27.6	1.1	28.7	0.0	4.6	1.1
母親の就労	フルタイムで『就労中』	91	23.1	8.8	9.9	0.0	79.1	0.0	5.5	0.0
	パート等で『就労中』	118	81.4	10.2	32.2	0.8	21.2	0.0	5.1	0.0
	産休・育休等中	4	75.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	現在は就労せず	50	98.0	14.0	36.0	0.0	2.0	0.0	4.0	0.0

現在過ごしている場所の状況を学年別に見たところ、1年生で「学童クラブ」が44.7%と全体より高く、「自宅」は58.8%と全体よりも低くなっている一方、3年生では「自宅」が70.1%と全体よりも高く、「学童クラブ」が28.7%と全体よりも低くなっています。

母親の就労別では、フルタイムで『就労中』は「学童クラブ」が79.1%と全体よりも高くなっています。

(2)高学年になった時に過ごさせたい場所

高学年になった時に過ごさせたい場所の希望については、「自宅」が70.4%で最も高く、次いで「習い事」が33.7%、「学童クラブ」が23.0%となっており、「学童クラブ」の割合は、低学年の時よりも高学年のほうが低くなっています。



●学年別、母親の就労別の高学年になった時に過ごさせたい場所の状況●

(単位：%)

		回答者数 (n)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、学習塾など)	児童館	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		270	70.4	13.7	33.7	1.1	23.0	0.0	5.6	11.5
学年	1年生	85	64.7	14.1	31.8	1.2	25.9	0.0	4.7	20.0
	2年生	87	73.6	16.1	35.6	0.0	25.3	0.0	5.7	8.0
	3年生	87	74.7	9.2	32.2	2.3	17.2	0.0	6.9	8.0
母親の就労	フルタイムで『就労中』	91	51.6	14.3	23.1	0.0	36.3	0.0	5.5	22.0
	パート等で『就労中』	118	79.7	12.7	39.0	2.5	17.8	0.0	5.9	4.2
	産休・育休等中	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0
	現在は就労せず	50	88.0	16.0	46.0	0.0	6.0	0.0	6.0	8.0

高学年になった時に過ごさせたい場所の状況を学年別に見たところ、1年生で「自宅」が64.7%と全体よりも低くなっている一方、3年生では「学童クラブ」が17.2%と全体よりも低くなっています。

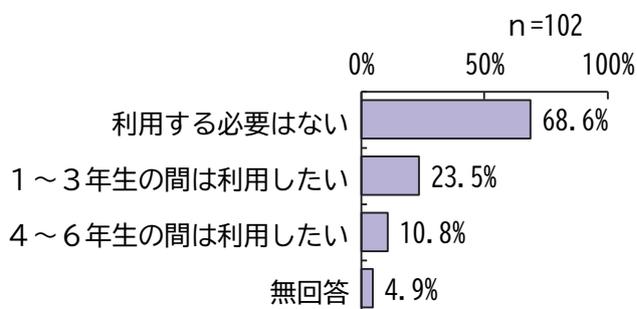
母親の就労別では、フルタイムで『就労中』は「学童クラブ」が36.3%、パート等で『就労中』で「自宅」が79.7%、現在は就労せずで「習い事」が46.0%と、いずれも全体よりも高くなっています。

(3)土曜日、日曜日・祝日の利用意向

問 19 問 18 の①で「5」(学童クラブ)に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、(1)土曜日、(2)日曜日・祝日に学童クラブについての定期的な利用希望はありますか。なお、利用には一定の利用者負担が伴います。(2)日曜日・祝日について、東金市で実施している学童クラブはありません。

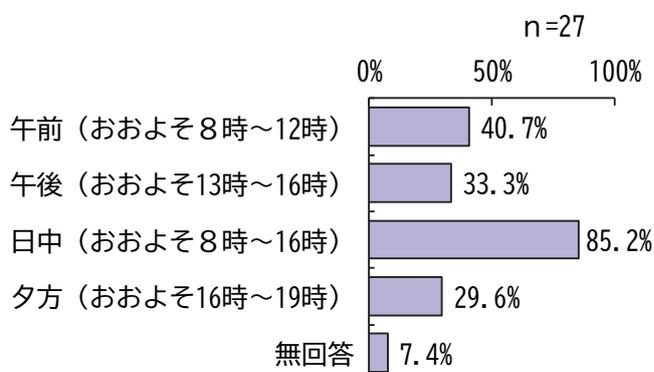
①土曜日

土曜日の利用意向については、「1～3年生の間は利用したい」が23.5%、「4～6年生の間は利用したい」が10.8%となっています。



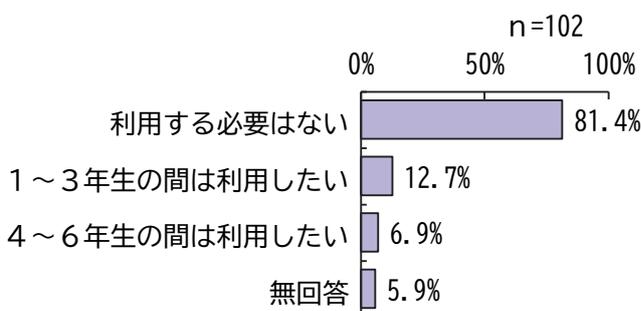
◆希望する時間帯

土曜日に「1～3年生の間は利用したい」または「4～6年生の間は利用したい」と回答した方が希望する時間帯については、「日中」が85.2%であるほか、「午前」が40.7%となっています。



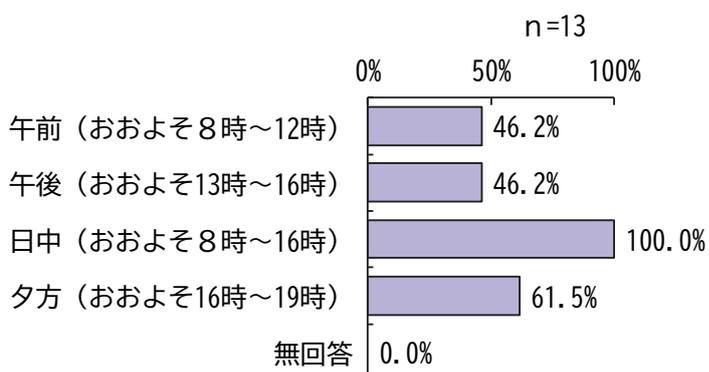
②日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用意向については、「1～3年生の間は利用したい」が12.7%、「4～6年生の間は利用したい」が6.9%となっています。



◆希望する時間帯

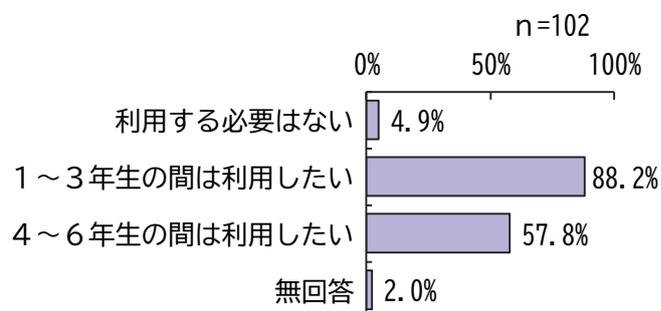
日曜日・祝日に「1～3年生の間は利用したい」または「4～6年生の間は利用したい」と回答した方が希望する時間帯については、「日中」が100.0%であるほか、「夕方」が61.5%となっています。



(4)長期休業中の利用意向

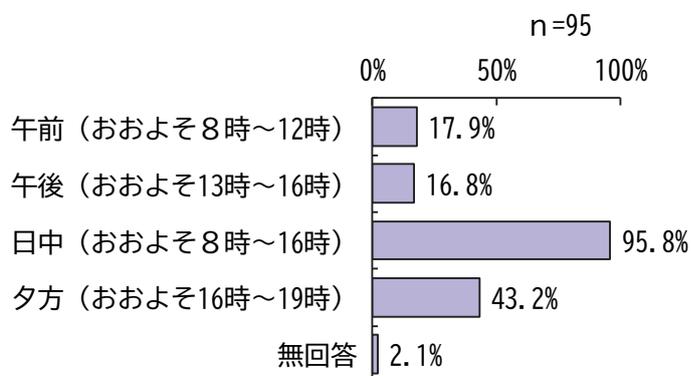
問 20 問 18 の①で「5」(学童クラブ)に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんについて、長期休業日(夏休みや冬休みなど)に学童クラブ(学童保育)についての定期的な利用希望はありますか。なお、利用には一定の利用者負担が伴います。

長期休業中の利用意向については、「1～3年生の間は利用したい」が88.2%、「4～6年生の間は利用したい」が57.8%となっています。



◆希望する時間帯

長期休業中に「1～3年生の間は利用したい」または「4～6年生の間は利用したい」と回答した方が希望する時間帯については、「日中」が95.8%であるほか、「夕方」が43.2%となっています。

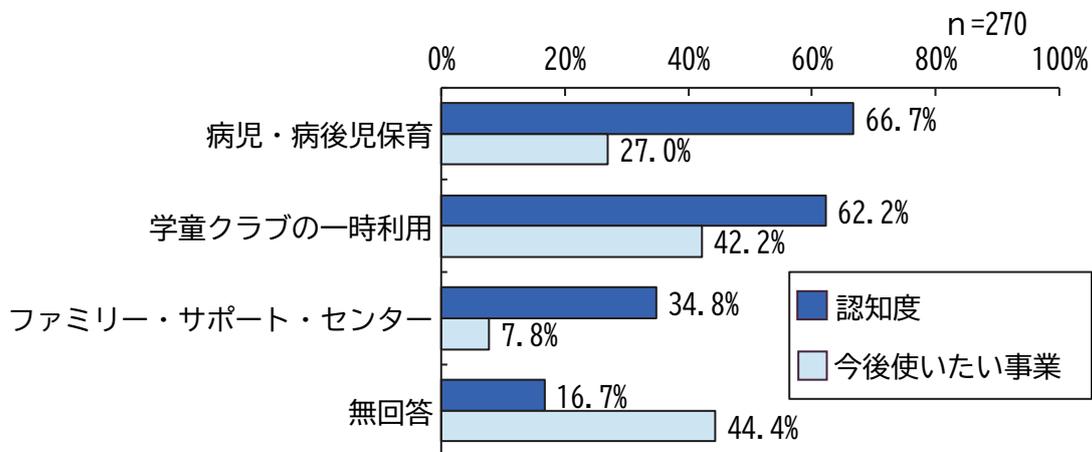


4. 各種事業の利用状況

(1) 各種事業の利用状況

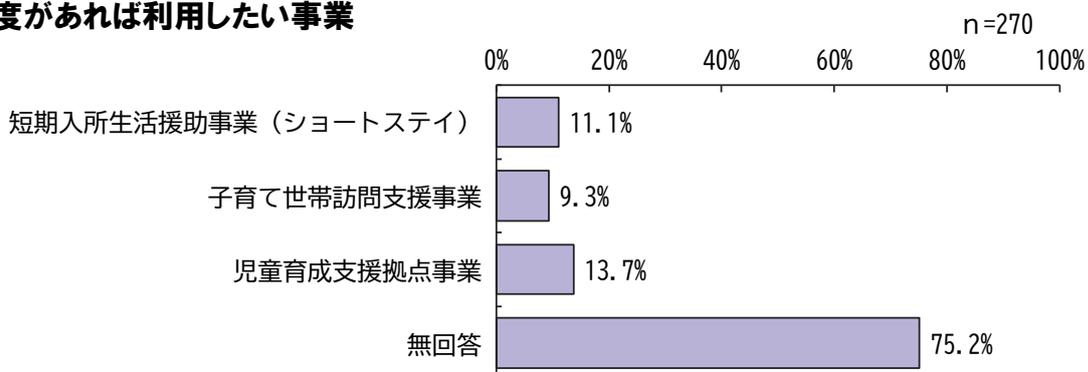
問 21 以下の事業は、宛名のお子さんが病気などの場合、また、あなたや保護者の不規則の就労や通院、私用といった用事の際に、一定の利用者負担により、宛名のお子さんを預けることができるものです。これらについて、あなたが①知っていた事業はどれですか。また、あなたや宛名のお子さんが②今後使いたい事業、③制度があれば使いたい事業はどれですか。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

①知っていた事業、②今後使いたい事業



子を預けることができる3つの事業の中で、認知度については「病児・病後児保育」が66.7%、「学童クラブの一時利用」が62.2%、「ファミリー・サポート・センター」が34.8%となっています。

③制度があれば利用したい事業



制度があれば利用したい事業については、「児童育成支援拠点事業」が13.7%、「短期入所生活援助事業」が11.1%、「子育て世帯訪問支援事業」が9.3%となっています。

●学年別、母親の就労別の制度があれば利用したい事業●

(単位：%)

		回答者数 (n)	短期入所生活 援助事業 (シヨートステイ)	子育て世帯訪問 支援事業	児童育成 支援 拠点事業	無回答
全体		270	11.1	9.3	13.7	75.2
学年	1年生	85	2.4	8.2	14.1	82.4
	2年生	87	17.2	12.6	16.1	67.8
	3年生	87	12.6	8.0	9.2	77.0
母親の 就労	フルタイムで『就労中』	91	8.8	6.6	19.8	71.4
	パート等で『就労中』	118	13.6	8.5	9.3	78.8
	産休・育休等中	4	0.0	0.0	0.0	100.0
	現在は就労せず	50	10.0	14.0	12.0	76.0

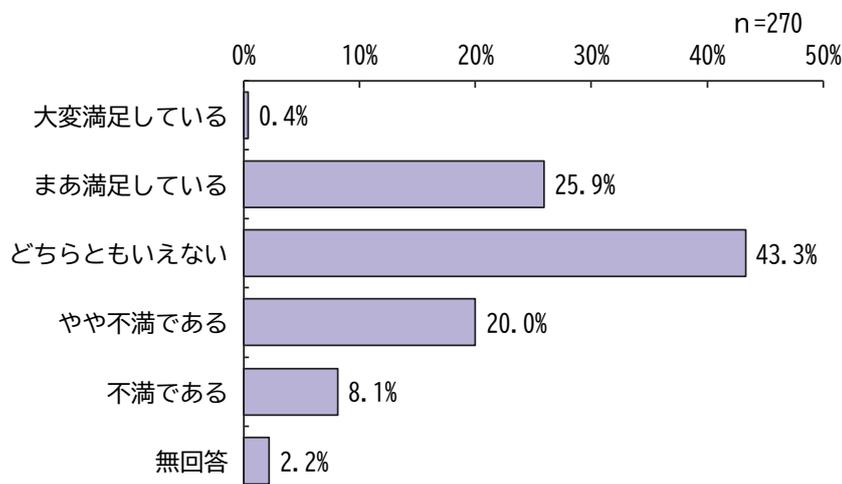
制度があれば利用したい事業を学年別に見ると、2年生ではどの項目でも全体よりも高くなっています。

母親の就労別に見ると、フルタイムで『就労中』では「児童育成支援拠点事業」が19.8%、パート等で『就労中』では「短期入所生活援助事業」が13.6%、現在は就労せずでは「子育て世帯訪問支援事業」が14.0%と、それぞれ全体よりも高くなっています。

5. 市の子育て施策の充実

(1)市の子育ての環境や支援への満足度

問 22 市の子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つに○)



市の子育ての環境や支援への満足度については、「どちらともいえない」が43.3%で最も高くなっています。

「大変満足している」(0.4%)と「まあ満足している」(25.9%)を合わせた『満足』は26.3%、「やや不満である」(20.0%)と「不満である」(8.1%)を合わせた『不満』は28.1%となっており、不満が満足を上回っています。

●学年別、母親の就労別の市への満足度●

(単位：%)

		(n) 回答者数	大変満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答
全体		270	0.4	25.9	43.3	20.0	8.1	2.2
学年	1年生	85	0.0	23.5	47.1	17.6	8.2	3.5
	2年生	87	1.1	21.8	40.2	24.1	9.2	3.4
	3年生	87	0.0	31.0	46.0	16.1	6.9	0.0
母親の就労	フルタイムで『就労中』	91	0.0	28.6	38.5	22.0	7.7	3.3
	パート等で『就労中』	118	0.0	29.7	41.5	18.6	8.5	1.7
	産休・育休等中	4	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	現在は就労せず	50	0.0	14.0	56.0	18.0	10.0	2.0

学年別に見たところ、3年生で「まあ満足している」が31.0%、2年生で「やや不満である」が24.1%と、それぞれ全体よりも高くなっています。

母親の就労別に見たところ、いずれの就労状況でも「大変満足している」との回答がなく、フルタイムで『就労中』では「やや不満である」と「不満である」を合わせた『不満』が29.7%となっています。

6. 自由記入

(1) 困ったこと、利用しなかった支援サービス

問 23 子育てしている時に困ったこと、利用しなかった支援サービスなどがありましたら、自由にお書きください。

子育てしているときの困りごとや利用しなかった支援サービスについての記述を内容ごとに分類したところ、以下のような内容のご意見が寄せられています。

内容	件数(件)
(1)学童クラブ・児童館の充実について	20
(2)一時保育について	13
(3)子どもの急な体調不良について	8
(4)保育料や各種助成などの金銭的な支援について	8
(5)相談支援について	7
(6)病児病後児保育について	7
(7)保育時間について	7
(8)公園など子どもの遊び場の充実について	5
(9)情報提供の充実について	4
(10)医療環境について	3
(11)子育て支援について	3
(12)放課後デイサービス・放課後子ども教室について	3
(13)ファミリーサポートセンターについて	3
(14)幼稚園・こども園について	2
(15)予防接種について	2
(16)交通手段・道路整備の充実について	2
(17)子どもの発育・教育について	2
(18)地域の集いの場や交流などについて	2
(19)こども食堂について	2
(20)市への要望	2
(21)就労環境について	1
(22)長期休暇中の保育について	1
(23)待機児童問題について	1
(24)その他	7

(2)子育ての環境や支援

問 24 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にお書きください。

子育ての環境や支援についての記述を内容ごとに分類したところ、以下のような内容のご意見が寄せられています。

内容	件数(件)
1 公園や遊び場に関すること	23
(1)公園の充実について	17
(2)遊び場・交流の場について	6
2 経済的支援・医療費に関すること	19
(1)各種手当・補助等の充実について	8
(2)給食費の補助・無償化について	6
(3)子ども医療費について	5
3 放課後対策に関すること	17
(1)学童保育の充実について	13
(2)児童館の充実について	4
4 子育てしやすいまちづくりに関すること	15
(1)通学路の整備・安全確保について	8
(2)送迎サービスについて	6
(3)図書館の充実について	1
5 小学校に関すること	11
(1)給食について	4
(2)学校の部活動について	3
(3)学校の遊具について	2
(4)学区について	2
6 教育に関すること	9
(1)子どもの発達・療育について	4
(2)学校外での学習支援について	4
(3)教育環境について	1
7 子育て支援施策に関すること	7
(1)情報提供の充実について	4
(2)その他の子育て支援について	3
8 幼稚園・保育所等に関すること	7
(1)保育環境について	4
(2)幼稚園・こども園について	3
9 その他	18
(1)医療体制について	2
(2)病児・病後児保育について	1
(3)その他	15

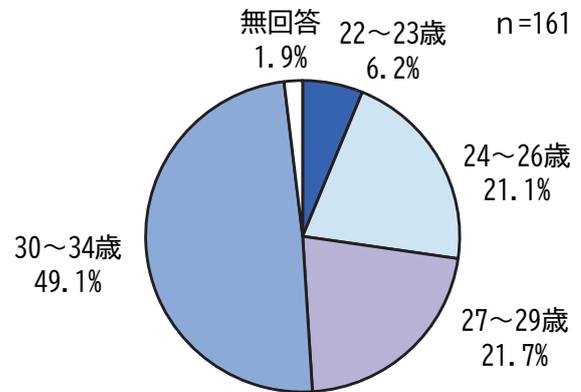
第4章 市民調查結果

1. 回答者について

(1)年齢

問1 あなたの年齢はどれですか。(1つに○)

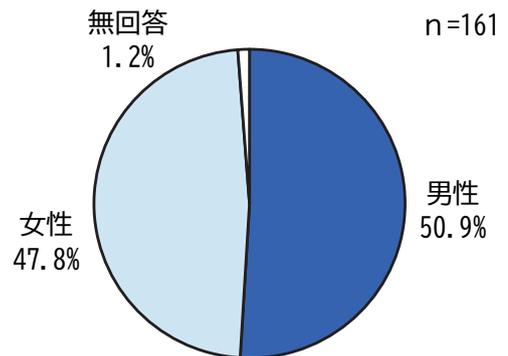
回答者の年齢については、「30～34歳」が49.1%、「27～29歳」が21.7%、「24～26歳」が21.1%、「22～23歳」が6.2%となっています。



(2)性別

問2 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

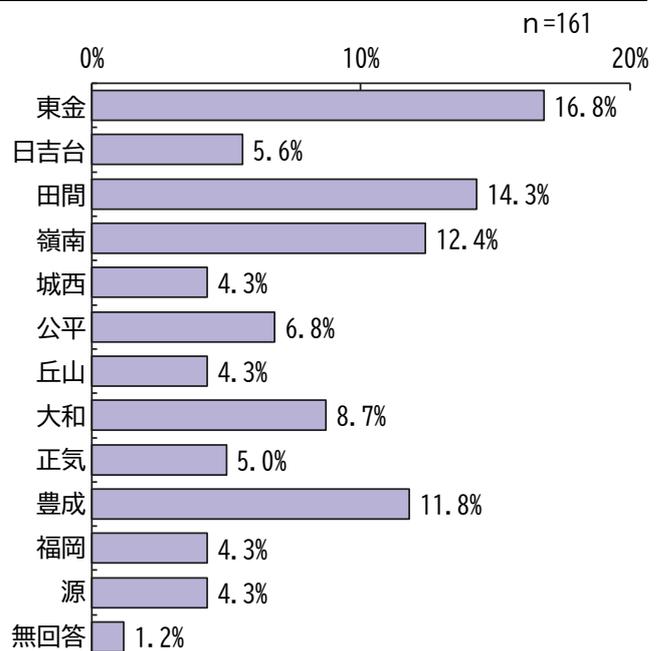
性別については、「男性」が50.9%、「女性」が47.8%となっています。



(3)居住地区

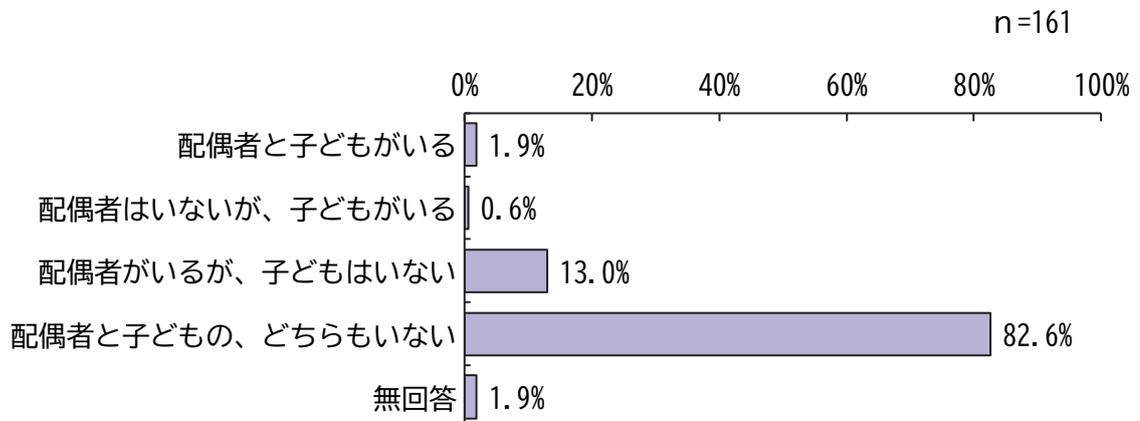
問3 あなたの、お住まいの地区を○で囲んでください。(1つに○)

居住地区については、「東金」が16.8%、「田間」が14.3%、「嶺南」が12.4%などとなっています。



(4) 家族の状況

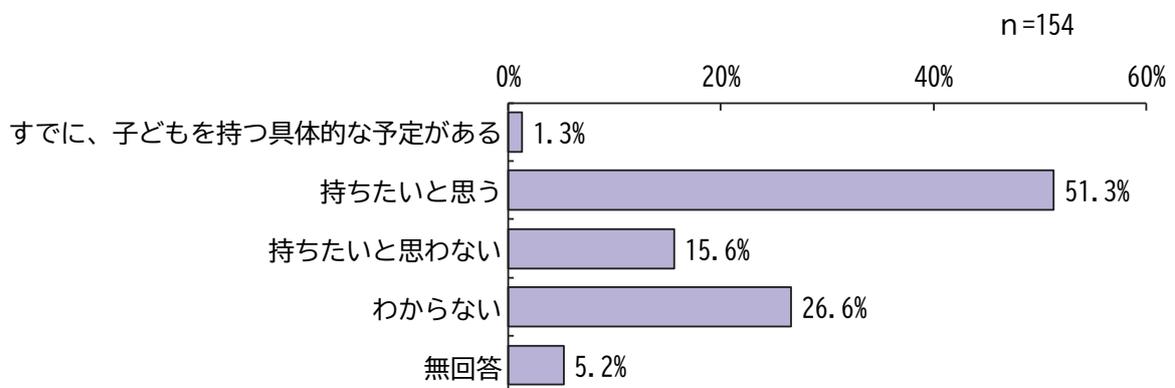
問4 あなたの配偶者(妻・夫)と子どもについてうかがいます。(1つに○)



家族の状況については、「配偶者と子どもの、どちらもいない」が82.6%で最も高く、次いで「配偶者がいるが、子どもはいない」が13.0%となっています。

(5) 子どもを持ちたいか

問5 あなたは、将来、子どもを持ちたいと思いますか。(1つに○)



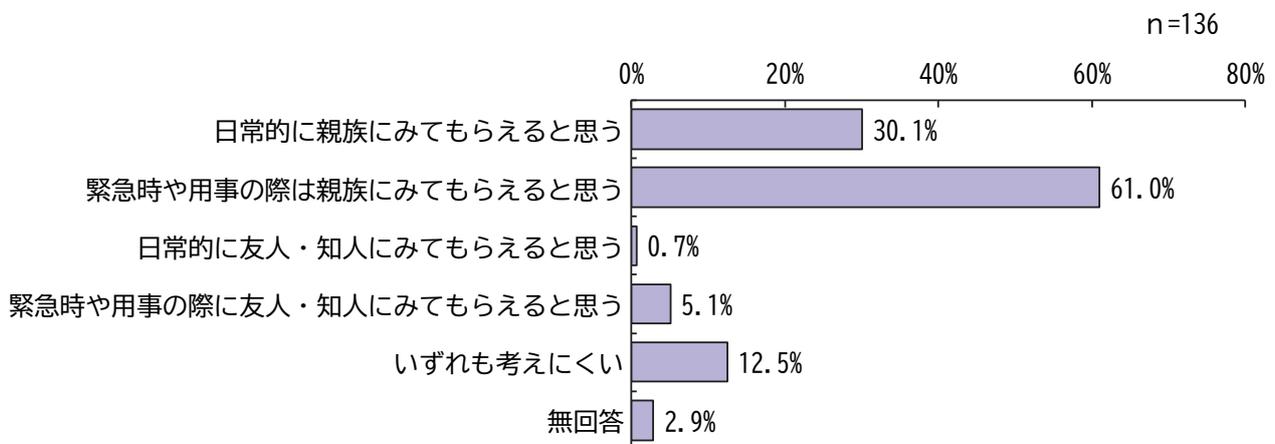
将来子どもを持ちたいかについては、「持ちたいと思う」が51.3%、「持ちたいと思わない」が15.6%、「すでに、子どもを持つ具体的な予定がある」が1.3%となっています。

2. 将来の子どもの育ちをめぐる環境

※ 以下の設問については、問4で「配偶者と子どもがいる」または「配偶者はいないが、子どもがいる」を回答した人と、問5で「すでに、子どもを持つ具体的な予定がある」、「持ちたいと思う」、「わからない」を回答した人の136名を回答者全体として調査を行っています。

(1) みてもらえる親族・知人

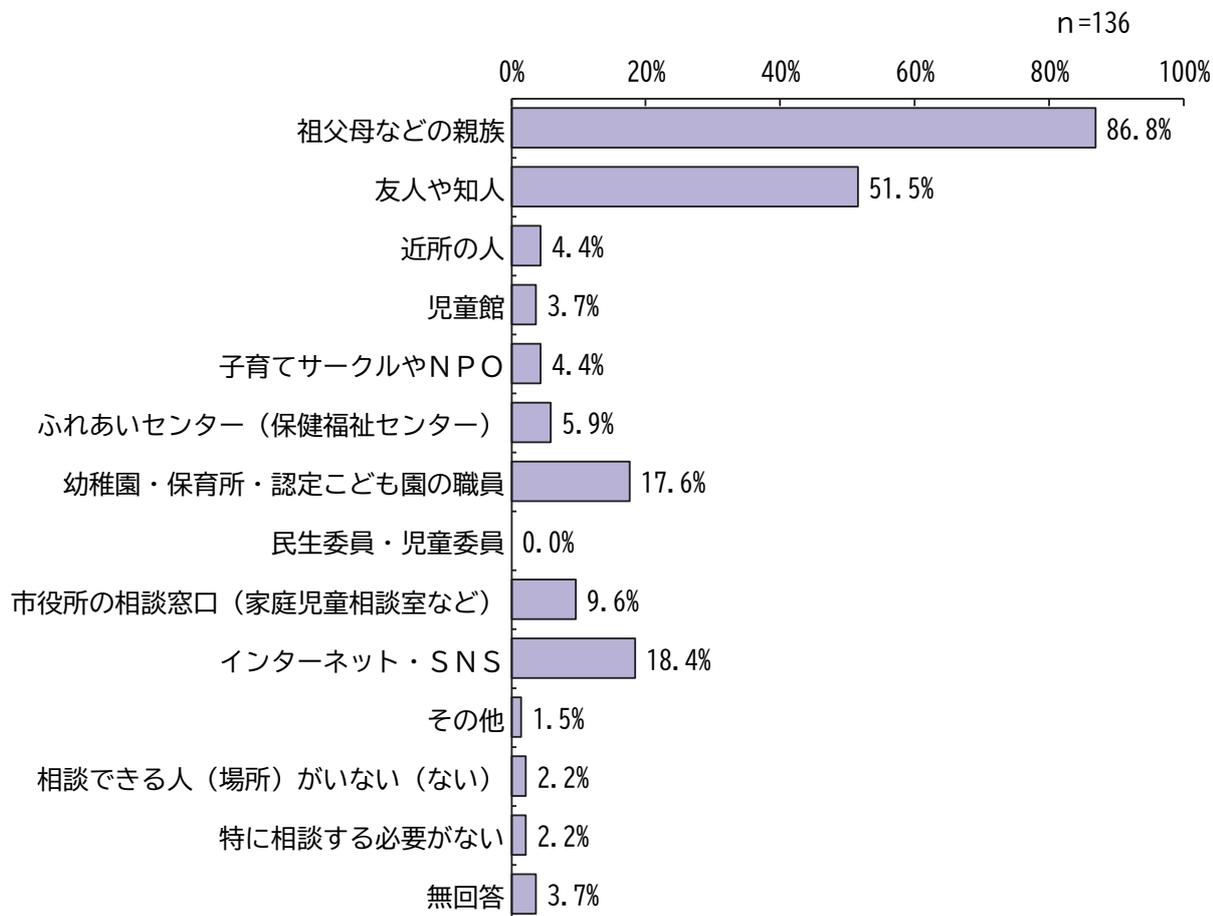
問6 日頃、お子さんをみてもらえる祖父母などの親族や友人・知人はいると思いますか。(あてはまるものすべてに○)



子をみてもらえる状況については、「緊急時や用事の際は親族にみてもらえると思う」が61.0%で最も高く、次いで「日常的にみてもらえると思う」が30.1%となっています。また、全体の1割の方が「いずれも考えにくい」(12.5%)と回答しています。

(2)気軽にできる相談先

問7 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所)は誰(どこ)になると思いますか。(あてはまるものすべてに○)



気軽にできる相談先については、「祖父母などの親族」が86.8%で最も高く、次いで「友人や知人」が51.5%、「インターネット・SNS」が18.4%、「幼稚園・保育所・認定こども園の職員」が17.6%などとなっています。

「相談できる人(場所)がない(ない)」は、2.2%となっています。

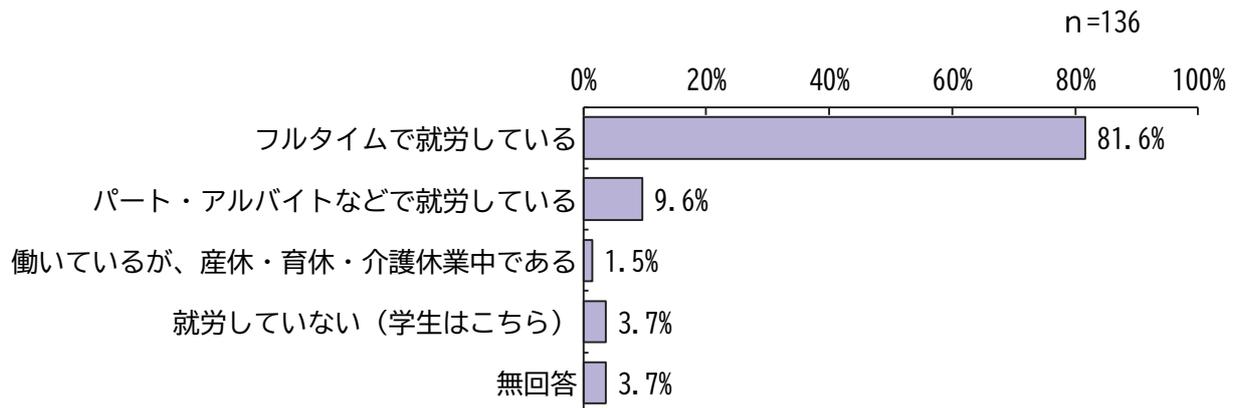
3. 就労状況

※働き方の基準については、以下の通りです。

フルタイム：概ね週5日・1日8時間以上の就労 パート・アルバイトなど：フルタイム以外の就労

(1) 就労の状況

問8 あなたの就労状況はどれですか。(1つに○)



就労状況については、「フルタイムで就労している」が81.6%で最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで就労している」が9.6%、「就労していない」が3.7%となっています。

●性別の就労状況●

(単位：%)

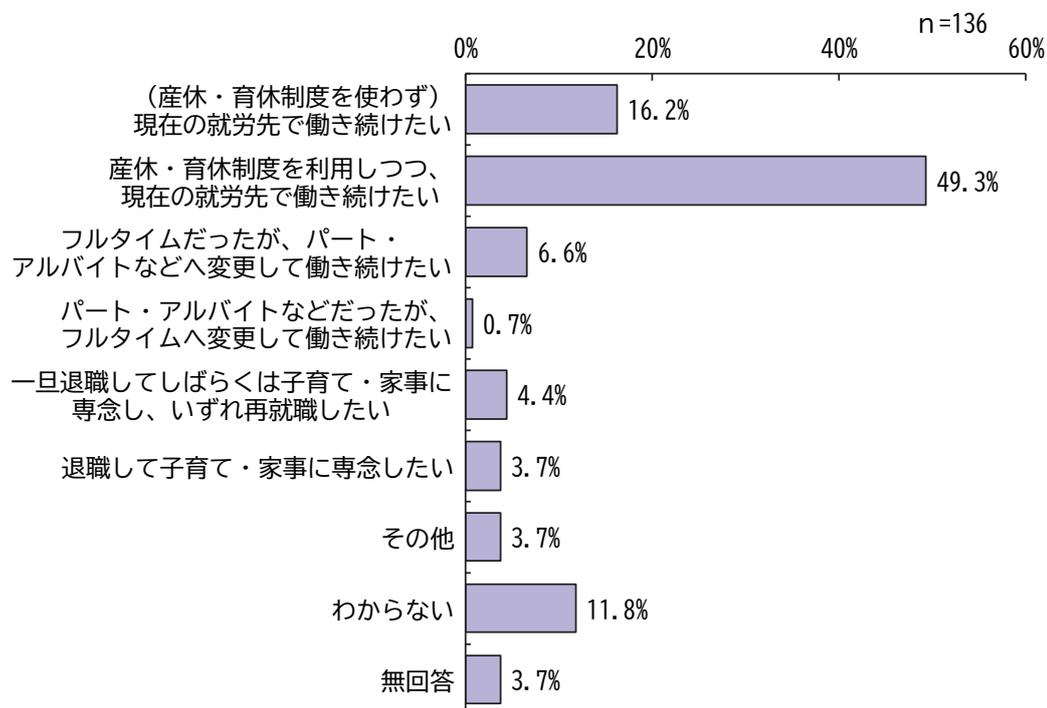
		回答者数 (n)	フルタイムで就労している	パート・アルバイトなどで就労している	働いているが、産休・育休・介護休業中である	就労していない	無回答
全体		136	81.6	9.6	1.5	3.7	3.7
性別	男性	69	89.9	4.3	0.0	2.9	2.9
	女性	65	72.3	15.4	3.1	4.6	4.6

就労状況を性別に見たところ、男性で「フルタイムで就労している」が89.9%、女性で「パート・アルバイトなどで就労している」が15.4%と全体よりも高くなっています。

「働いているが、産休・育休・介護休業中である」は女性が3.1%であるのに対し、男性の回答者は見られません。

(2)子が産まれた後の就労意向

問9 お子さんが誕生して以降、どのように就労などをしたいですか。(1つに○)



子が生まれた後の就労意向については、「産休・育休制度を利用しつつ、現在の就労先で働き続けたい」が49.3%で最も高く、次いで「(産休・育休制度を使わず)現在の就労先で働き続けたい」が16.2%、「フルタイムだったが、パート・アルバイトなどへ変更して働き続けたい」が6.6%などとなっています。

●性別の就労意向●

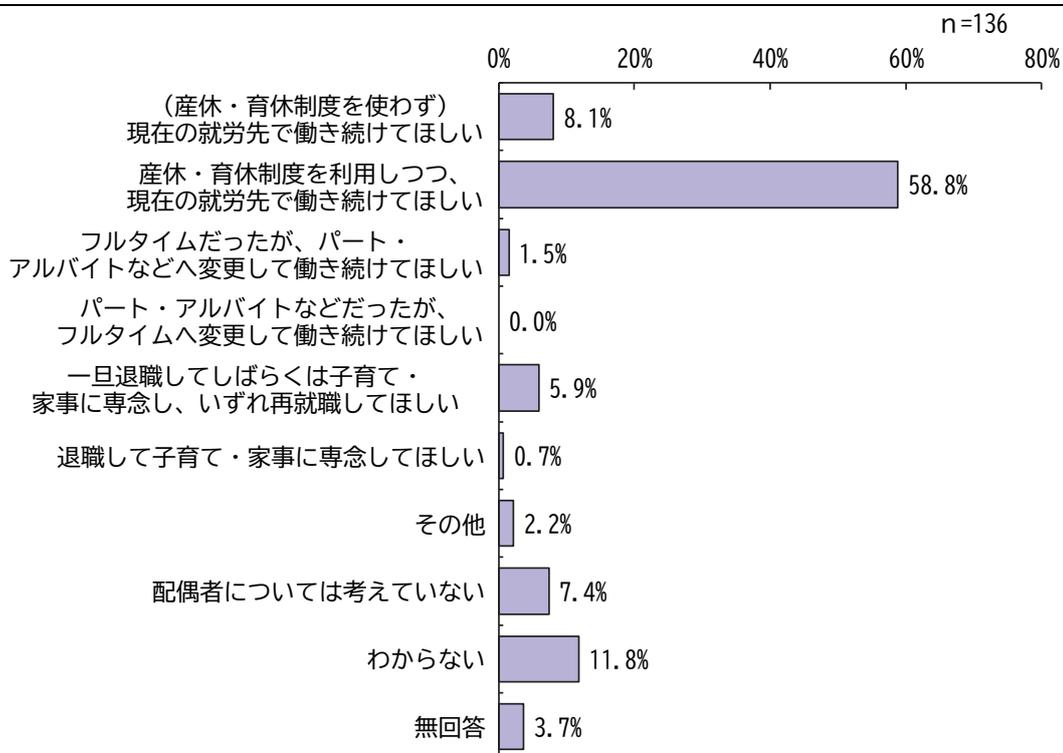
(単位：%)

	回答者数 (n)	就労先で働き続けたい	産休・育休制度を利用しつつ、現在の就労先で働き続けたい	フルタイムだったが、パート・アルバイトなどへ変更して働き続けたい	パート・アルバイトなどだったが、フルタイムへ変更して働き続けたい	一旦退職してしばらくは子育て・家事に専念し、いずれ再就職したい	退職して子育て・家事に専念したい	その他	わからない	無回答
全体	136	16.2	49.3	6.6	0.7	4.4	3.7	3.7	11.8	3.7
性別										
男性	69	30.4	49.3	0.0	1.4	0.0	1.4	4.3	10.1	2.9
女性	65	1.5	50.8	13.8	0.0	9.2	6.2	1.5	12.3	4.6

就労意向を性別に見たところ、男性で「(産休・育休制度を使わず)現在の就労先で働き続けたい」が30.4%であるのに対し、女性が1.5%となっています。

(3)子が産まれた後の配偶者にしてほしい就労

問 10 お子さんが誕生して以降、あなたの配偶者(妻・夫)または配偶者になる方には、どのように就労などをしてほしいですか。(1つに○)



子が生まれた後に、配偶者に求める就労形態については、「産休・育休制度を利用しつつ、現在の就労先で働き続けてほしい」が58.8%で最も高く、次いで「(産休・育休制度を使わず)現在の就労先で働き続けてほしい」が8.1%などとなっています。

●性別の配偶者に求める就労形態●

(単位：%)

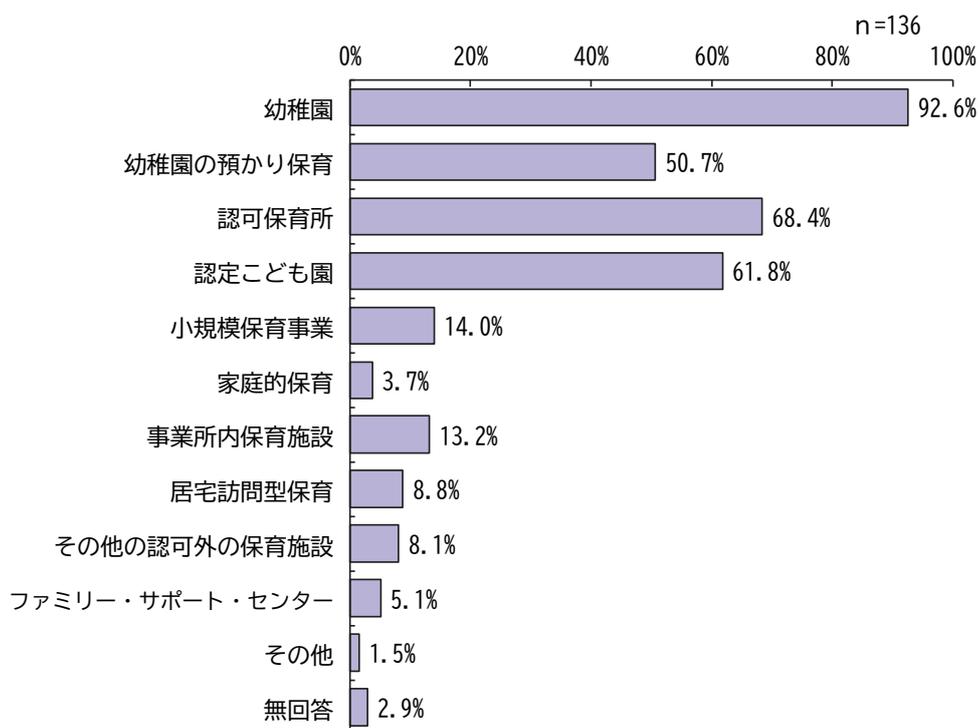
	回答者数 (n)	働使(産休・育休制度を利用しつつ、現在の就労先で)	続つ産休・育休制度を利用しつつ、現在の就労先で働き続けてほしい	変更フルタイムだったが、パート・アルバイトなどへ変更して働き続けてほしい	変更パート・アルバイトだったが、フルタイムへ変更して働き続けてほしい	い子一旦退職してしばらくは子育て・家事に専念し、いずれ再就職してほしい	専退念職して子育て・家事に	その他	考配偶者について	わから	無回答
全体	136	8.1	58.8	1.5	0.0	5.9	0.7	2.2	7.4	11.8	3.7
性別 男性	69	1.4	56.5	2.9	0.0	8.7	1.4	4.3	8.7	13.0	2.9
性別 女性	65	15.4	63.1	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	4.6	9.2	4.6

配偶者に求める就労形態を性別に見たところ、女性で「産休・育休制度を利用しつつ、現在の就労先で働き続けてほしい」が63.1%、男性で「一旦退職してしばらくは子育て・家事に専念し、いずれ再就職してほしい」が8.7%と、それぞれ全体より高くなっています。

4. 教育・保育事業の利用意向

(1) 平日の教育・保育事業の認知度

問 11 市内で「平日の教育・保育事業」として実施している以下の事業のうち、知っていた事業はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

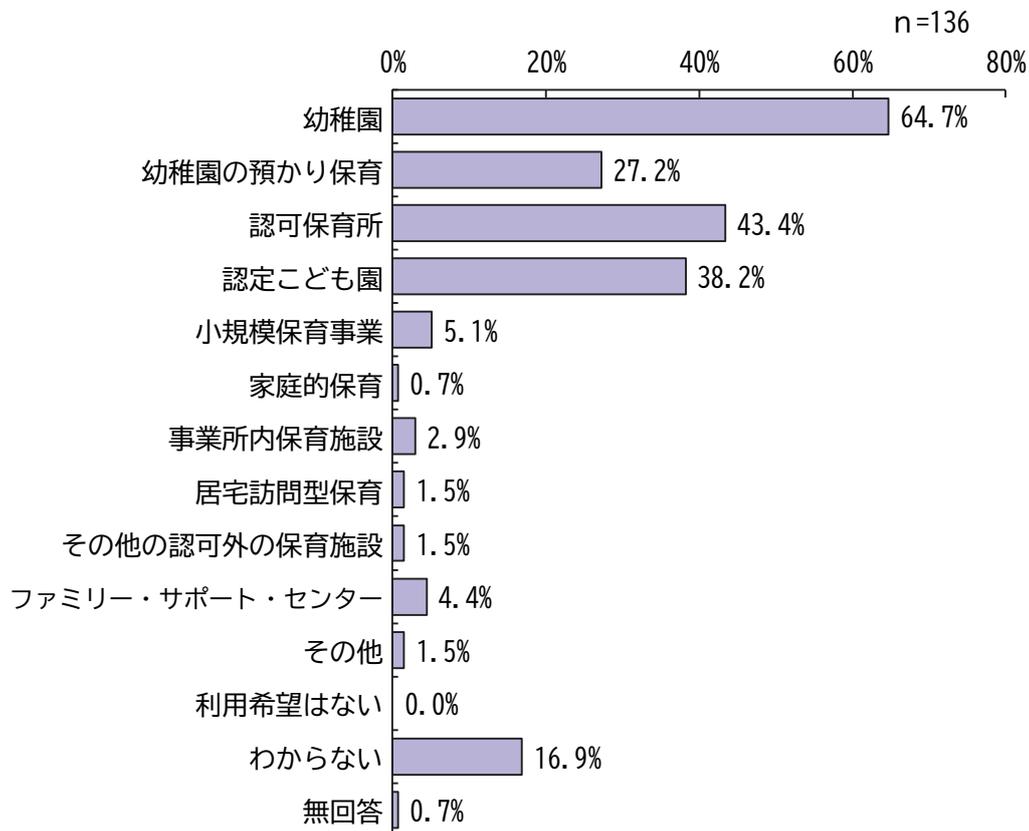


「平日の教育・保育事業」の認知度については、「幼稚園」が92.6%で最も高く、次いで「認可保育所」が68.4%、「認定こども園」が61.8%などとなっています。

(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用意向

① 利用希望の状況

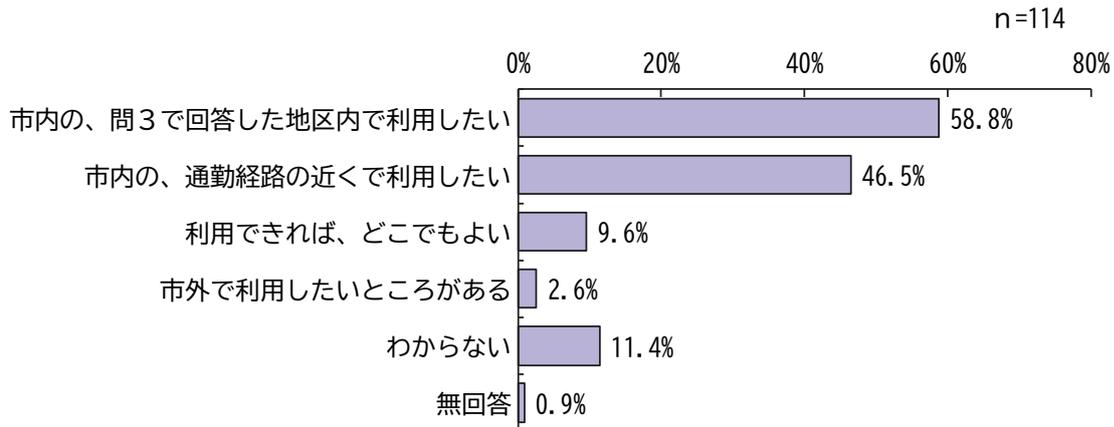
問 12 お子さんに今後通わせたい(使いたい)事業はどれですか。なお、利用には一定の利用者負担が伴います。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)



子に今後通わせたい(使いたい)事業については、「幼稚園」が64.7%で最も高く、次いで「認可保育所」が43.4%、「認定こども園」が38.2%などとなっており、上位3項目は認知度と同じ順番となっています。

②利用希望の場所

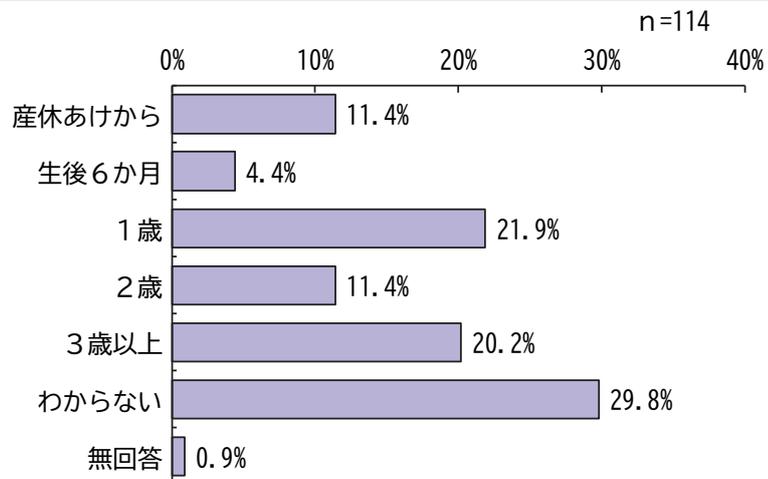
問 13 今後、教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)



教育・保育事業を利用したい場所については、「市内の、問3で回答した地区内で利用したい」が58.8%で最も高く、次いで「市内の、通勤経路の近くで利用したい」が46.5%と、市内での利用意向が高くなっています。

③利用開始する希望の年齢

問 14 希望する教育・保育事業を、お子さんが何歳になったら利用したいと思いますか。(1つに○)



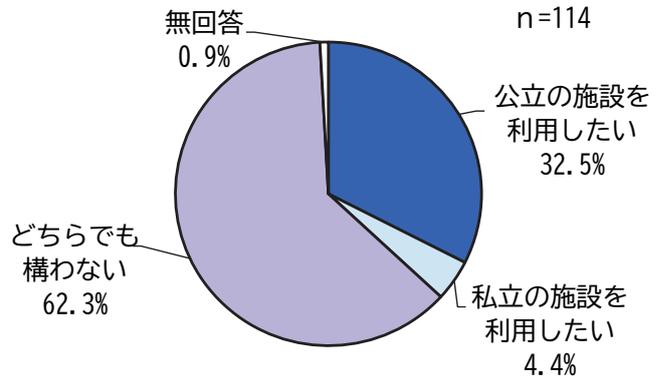
利用を開始する希望の年齢については、「1歳」が21.9%で最も高く、次いで「3歳以上」が20.2%となっています。

「産休あけから」(11.4%)と「生後6か月」(4.4%)を合わせた『0歳』の意向は15.8%、「1歳」(21.9%)と「2歳」(11.4%)を合わせた『1～2歳』は33.3%となっています。

④希望する運営主体

問 15 今後、教育・保育事業を利用する際、負担額が同一の場合は、施設の経営主体についてどのように考えますか。(1つに○)

「平日の教育・保育事業」の利用にあたり、負担額が同一の場合の希望する経営主体については、「どちらでも構わない」は 62.3%と6割を超えています。

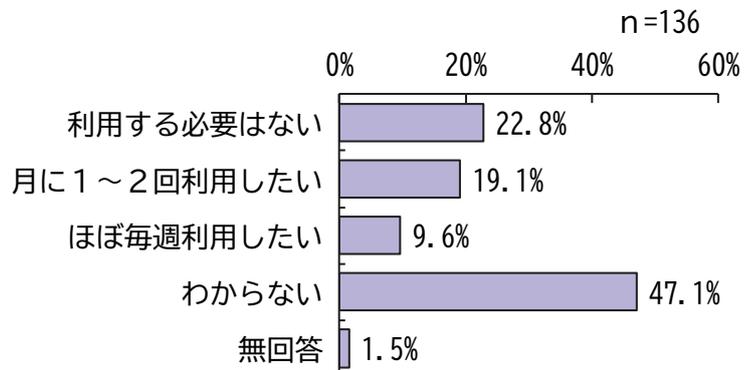


(3)土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の利用意向

①土曜日

問 16 土曜日に、定期的な教育・保育事業(幼稚園・保育所・認定こども園など)の利用(お子さんを預けること)の希望はありますか。なお、一時利用は除きます。また、利用には一定の利用者負担が伴います。(1つに○)

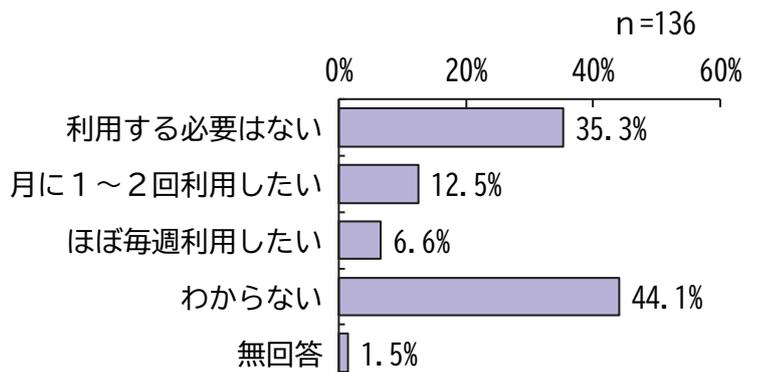
土曜日の利用意向については、「月に1～2回利用したい」が 19.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 9.6%となっています。



②日曜日・祝日

問 17 日曜日や祝日に、定期的な教育・保育事業(幼稚園・保育所・認定こども園など)の利用(お子さんを預けること)の希望はありますか。なお、一時利用は除きます。また、利用には一定の利用者負担が伴います。東金市で実施している施設はありません。(1つに○)

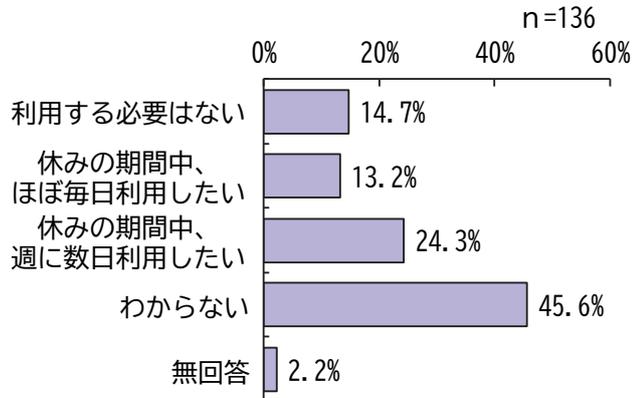
日曜日・祝日の利用意向については、「月に1～2回利用したい」が 12.5%、「ほぼ毎週利用したい」が 6.6%となっています。



③長期休業中

問 18 夏休みや冬休みといった長期休業日に、定期的な教育・保育事業(幼稚園・保育所・認定こども園など)の利用(お子さんを預けること)の希望はありますか。なお、一時利用は除きます。また、利用には一定の利用者負担が伴います。(1つに○)

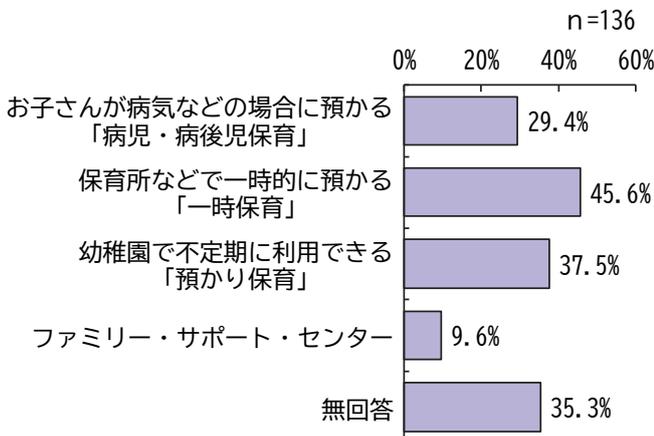
長期休暇中の利用意向については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が24.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が13.2%となっています。



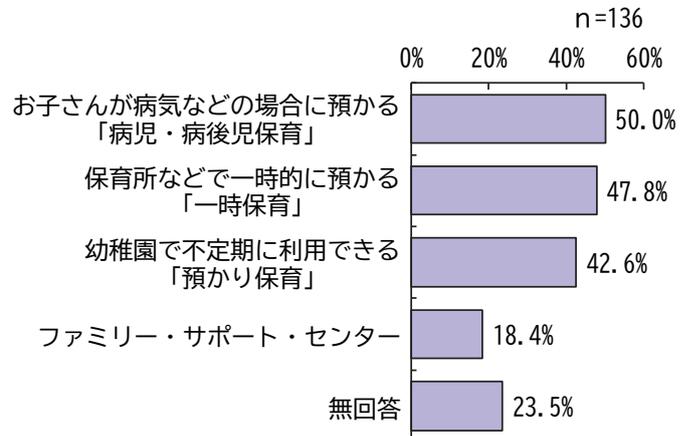
(4)一時的に預けられる事業の認知度と利用意向

問 19 下記の事業は、お子さんが病気などの場合、また、あなたや保護者の用事の際に、一定の利用者負担により、お子さんを預けることができるものです。これらについて、あなたが①知っていた事業、②今後使いたい事業、③制度があれば使いたい事業をお答えください。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

①知っていた事業



②今後使いたい事業



一時的に預けられる事業で知っていたものについては、「一時保育」が45.6%で最も高く、次いで「預かり保育」が37.5%などとなっています。

今後使いたい事業については、「病児・病後児保育」が50.0%で最も高く、次いで「一時保育」が47.8%、「預かり保育」が42.6%などとなっています。

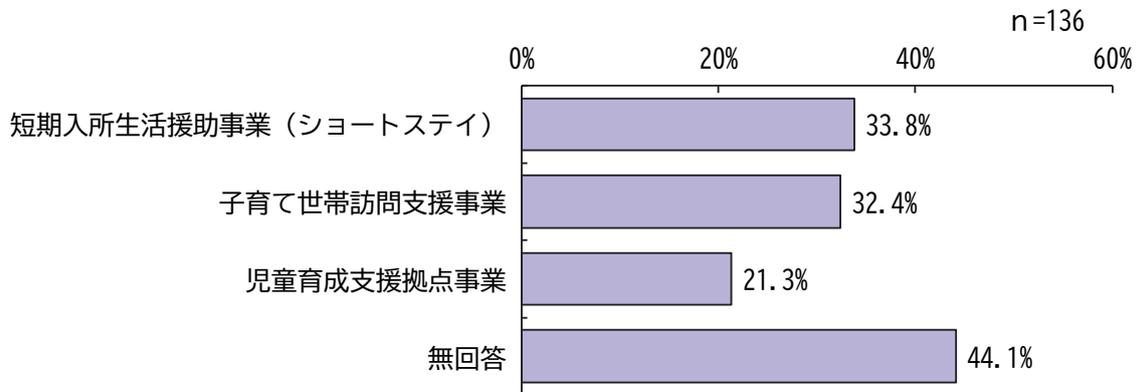
●性別の①知っていた事業の状況●

(単位：%)

		回答者数 (n)	「場合お子さんに病児・病後児保育」	「一時保育」	「利用預かり保育」	「セーフティ・サポート」	無回答
全体		136	29.4	45.6	37.5	9.6	35.3
性別	男性	69	24.6	42.0	34.8	7.2	36.2
	女性	65	33.8	49.2	41.5	12.3	33.8

知っていた事業の状況を性別に見たところ、男女ともに「一時保育」、「預かり保育」、「病児・病後児保育」の順に割合が高く、女性ではどの項目でも、全体よりも高くなっています。

③制度があれば使いたい事業

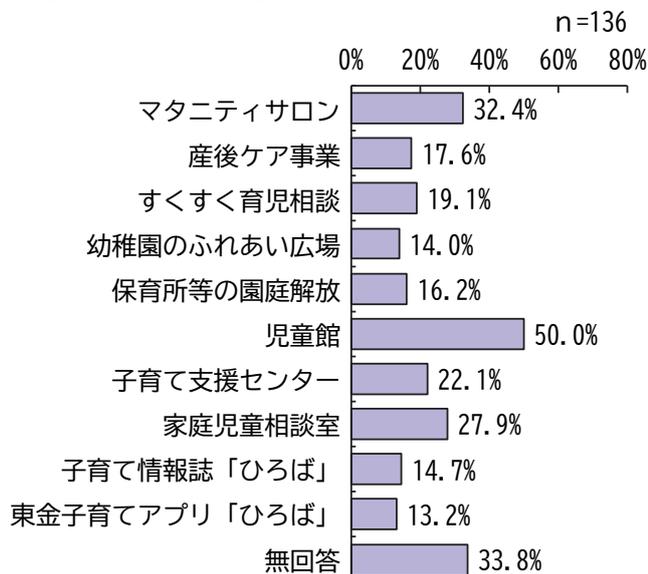


制度があれば使いたい事業については、「短期入所生活援助事業」が33.8%、「子育て世帯訪問支援事業」が32.4%、「児童育成支援拠点事業」が21.3%となっています。

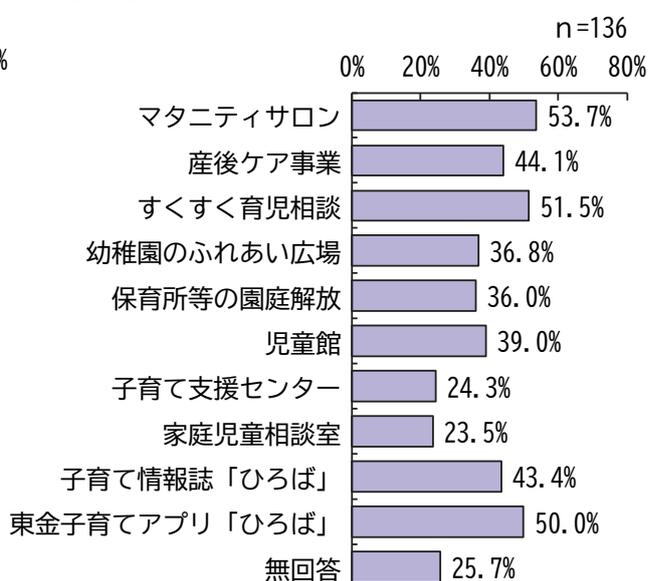
(5)市で実施している各種事業の認知度と利用意向

問 20 下記の事業であなたが①知っていた事業、②今後使いたい事業をお答えください。(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

①知っていた事業



②今後使いたい事業



市で実施している様々な事業の中で、知っていた事業については、「児童館」が50.0%で最も高く、次いで「マタニティサロン」が32.4%、「家庭児童相談室」が27.9%などとなっています。

今後使いたい事業については、「マタニティサロン」が53.7%で最も高く、次いで「すくすく育児相談」が51.5%、「東金子育てアプリひろば」が50.0%などとなっています。

●性別の①知っていた事業の状況●

(単位：%)

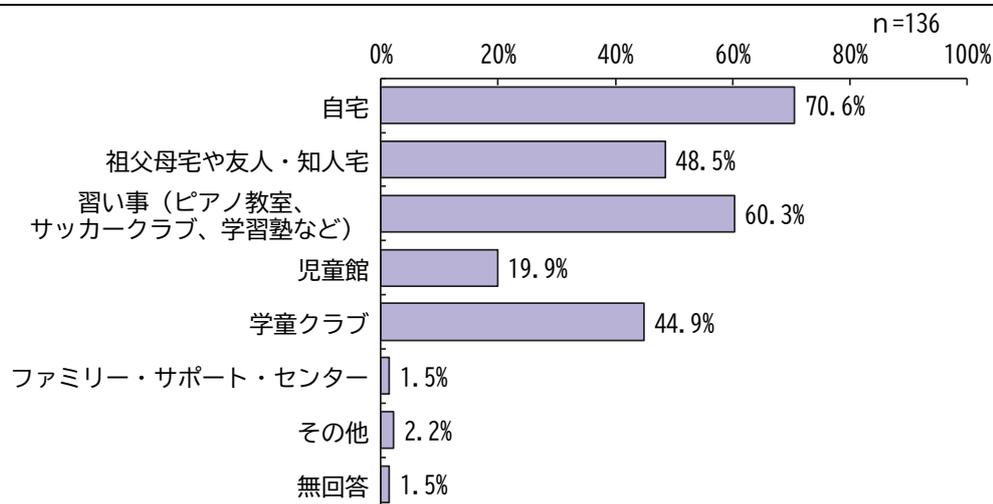
		回答者数 (n)	マタニティサロン	産後ケア事業	すくすく育児相談	幼稚園のふれあい広場	保育所等の園庭開放	児童館	子育て支援センター	家庭児童相談室	「子育て情報誌「ひろば」	「東金子育てアプリ」	無回答
全体		136	32.4	17.6	19.1	14.0	16.2	50.0	22.1	27.9	14.7	13.2	33.8
性別	男性	69	30.4	11.6	17.4	13.0	14.5	40.6	21.7	27.5	14.5	13.0	43.5
	女性	65	35.4	24.6	21.5	15.4	18.5	60.0	23.1	27.7	15.4	13.8	23.1

知っていた事業の状況を性別に見たところ、男女ともに「児童館」、「マタニティサロン」、「家庭児童相談室」の順に割合が高く、女性ではどの項目でも、全体よりも高くなっています。

5. お子さんが小学生になった時のこと

(1) 小学校の低学年(1～3年生)になったとき

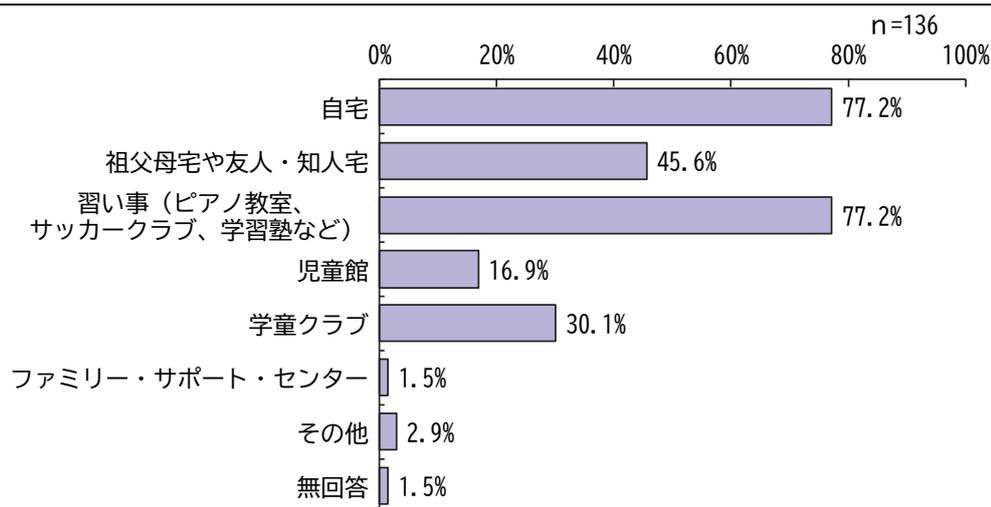
問 21 お子さんが、小学校の低学年(1～3年生)になったとき、放課後(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



子が低学年になったときの放課後の過ごし方については、「自宅」が70.6%で最も高く、次いで「習い事」が60.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が48.5%などとなっています。

(2) 小学校の高学年(4～6年生)になったとき

問 22 お子さんが、小学校の高学年(4～6年生)になったとき、放課後(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

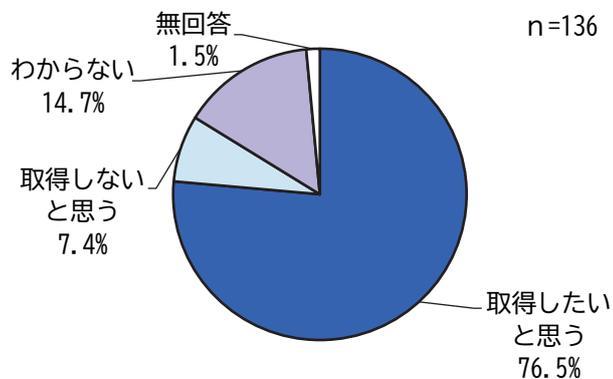


子が高学年になったときの放課後の過ごし方については、「自宅」と「習い事」がそれぞれ77.2%で最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が45.6%などとなっています。

6. 仕事と子育ての両立支援

(1) 育児休業の取得意向

問 23 お子さんを持つ時に就労していた場合、育児休業を取得したいと思いますか。(1つに○)



子を持つ時に育児休業を取得したいかについては、「取得したいと思う」が76.5%、「取得しないと思う」が7.4%となっています。

●性別の育児休業の取得意向の状況●

(単位：%)

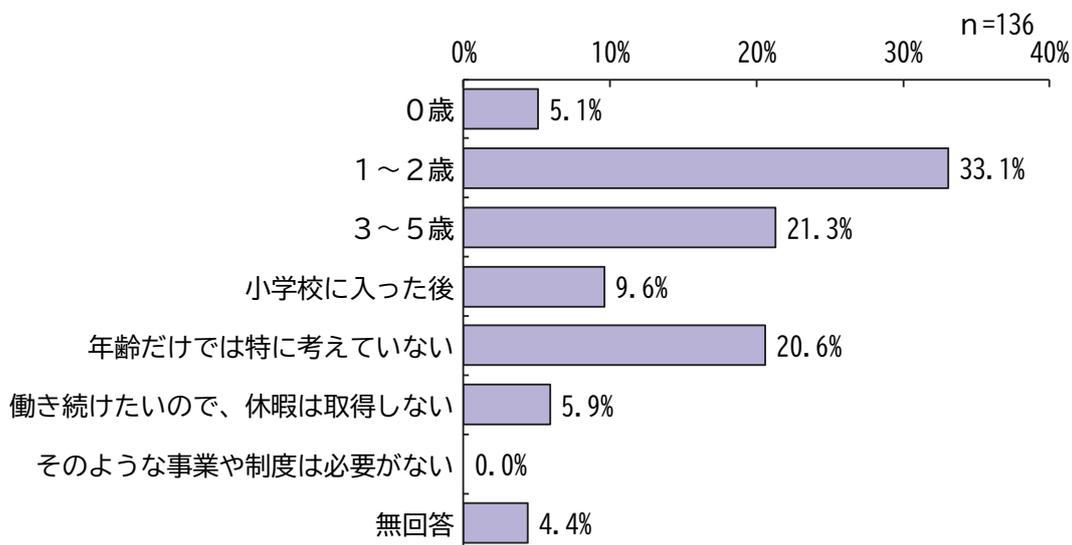
		回答者数 (n)	取得したいと思う	取得しないと思う	わからない	無回答
全体		136	76.5	7.4	14.7	1.5
性別	男性	69	69.6	10.1	18.8	1.4
	女性	65	84.6	4.6	9.2	1.5

育児休業の取得意向の状況を性別に見たところ、「取得したいと思う」で女性が84.6%、男性が69.6%と、どちらも高い割合となっています。

(2) 希望する事業や制度がある場合の復帰時期

① 本人が復帰したい時期

問 24 もし、お子さんが、小学校に上がるまでは必ず「平日、希望する時間を預かってもらえる事業がある」または「休暇が取得できる」事業や制度が整っていた場合、あなたは、お子さんが何歳になったら職場に復帰したいと思いますか。(1つに○)



平日の定期的な事業や休暇に関する制度等が十分に整っていた場合の、職場に復帰したい時期については、「1～2歳」が33.1%で最も高く、次いで「3～5歳」が21.3%、「年齢だけでは特に考えていない」が20.6%などとなっています。

● 性別の育児休業からの復帰時期の希望の状況 ●

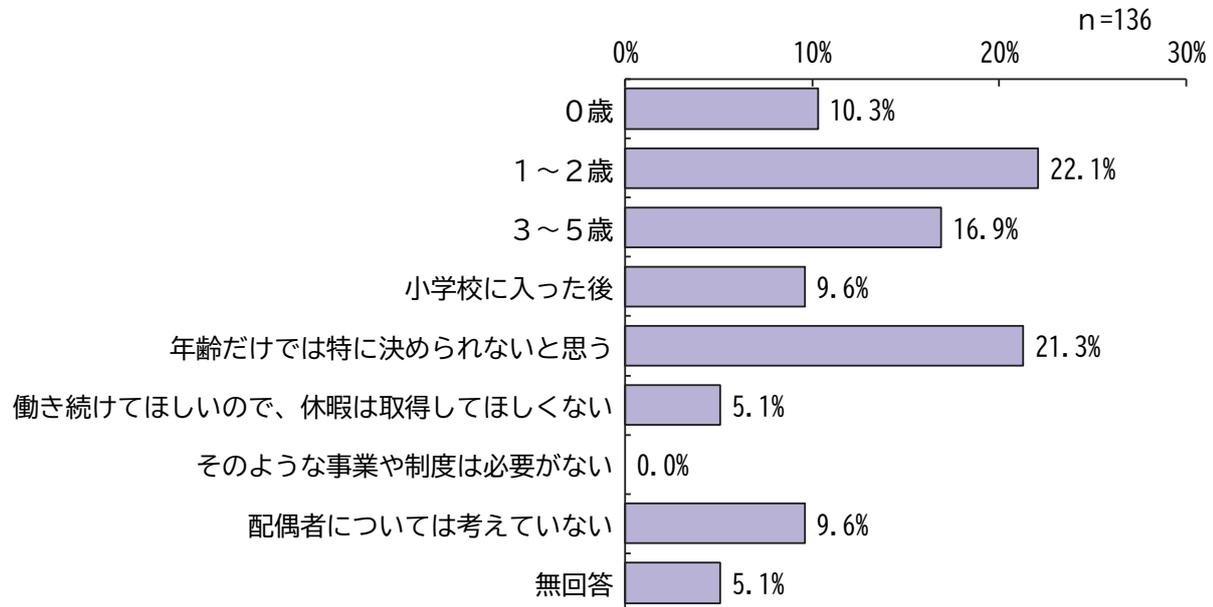
(単位：%)

		回答者数 (n)	0歳	1～2歳	3～5歳	小学校に入った後	年齢だけでは特に考えていない	働き続けたいので、休暇は取得しない	そのような事業や制度は必要がない	無回答
全体		136	5.1	33.1	21.3	9.6	20.6	5.9	0.0	4.4
性別	男性	69	7.2	30.4	15.9	8.7	24.6	10.1	0.0	2.9
	女性	65	3.1	36.9	27.7	10.8	16.9	0.0	0.0	4.6

育児休業からの復帰時期の希望の状況を性別に見たところ、男性で「年齢だけでは特に考えていない」が24.6%、「働き続けたいので、休暇は取得しない」が10.1%、「0歳」が7.2%と、それぞれ全体よりも高くなっています。

②配偶者に復帰してほしい時期

問 25 もし、お子さんが、小学校に上がるまでは必ず「平日、希望する時間を預かってもらえる事業がある」または「休暇が取得できる」事業や制度が整っていた場合、あなたの配偶者(妻・夫)または配偶者となる方には、お子さんが何歳になったら職場に復帰してほしいと思いますか。(1つに○)



平日の定期的な事業や休暇に関する制度等が十分に整っていた場合の、配偶者に求める職場復帰の時期については、「1～2歳」が22.1%で最も高く、次いで「年齢だけでは特に決められないと思う」が21.3%、「3～5歳」が16.9%などとなっています。

●性別の配偶者に復帰してほしい時期の希望の状況●

(単位：%)

	回答者数 (n)	0歳	1～2歳	3～5歳	小学校に入った後	年齢だけでは特に決められないと思う	働き続けてほしいので、休暇は取得できない	そのような事業や制度は必要がない	配偶者については考えていない	無回答
全体	136	10.3	22.1	16.9	9.6	21.3	5.1	0.0	9.6	5.1
性別										
男性	69	4.3	17.4	23.2	17.4	27.5	0.0	0.0	7.2	2.9
女性	65	16.9	27.7	10.8	1.5	15.4	10.8	0.0	10.8	6.2

配偶者に復帰してほしい時期の希望の状況を性別に見たところ、女性で「1～2歳」が27.7%、男性で「年齢だけでは特に決められないと思う」が27.5%でそれぞれ最も高くなっています。男性では「3～5歳」が23.2%、「小学校に入った後」が17.4%と、全体を上回っています。

7. 自由記入

(1) 子育ての環境や支援

問 26 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にお書きください。

子育ての環境や支援についての記述を内容ごとに分類したところ、主に以下のような内容のご意見が寄せられています。

【主な意見】

- ・ 郊外でも利用しやすい制度があるとよい
- ・ 親子で遊べるスポットについて、“どこにどんな場所があるのか知る機会”が増やしてほしい
- ・ 初めての育児に対する、本人自身の不安だけでなく、預ける施設やサポートに対する信用・信頼を抱けるのかが疑問である
- ・ 流行りのマタニティサロンや産院ケアにも力を入れてほしい
- ・ 働きながら子育てすることは当たり前の時代だと思うので、子育てしやすい環境を作してほしい
- ・ 子どもを持った時に経済的・日常生活に様々な支援が受けられるような、子育てに寄り添った施策を望む
- ・ 育児休暇を取りやすい会社が増えてほしい
- ・ 収入が少ない家庭でも安心して子育てできる世の中であってほしい
- ・ 昔と比べ施設が充実した分、複雑になっていることから、各サービスのわかりやすくまとめたものがあるとよい
- ・ 各種税金、物価の上昇も相まっていることから、とても子供を持って不自由なく育てられる未来のビジョンが見えないのが実情

東金市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査 結果報告書

発行日 令和6年3月

発行 東金市 市民福祉部 こども課

〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1

TEL：0475-50-1111（代表）